

2017 年 11 月分新聞書評

**西郷の首**

伊東 潤 著

KADOKAWA

西南戦争で西郷隆盛の首を発見した陸軍軍人・千田文次郎と、大久保利通を暗殺した島田一郎。異なる道を歩んだ元加賀藩士 2 人の友情と生き様から「維新」と「武士の世の終わり」を描く。『小説野性時代』掲載を書籍化。

2017:9./ 475p

978-4-04-105719-3

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/11/05

**いとも優雅な意地悪の教本(集英社新書 0899)**

橋本 治 著

集英社

意地悪とは、洗練を必要とする「知的かつ優雅な行為」。むきだしの悪意が蔓延する現代社会の処方箋を「みなが意地悪になること」だとする著者が、古今東西の例を挙げてその技術を具体的に解説する。『すばる』連載に加筆修正。

2017:9./ 228p

978-4-08-720899-3

本体 ¥760+税



産経新聞 2017/11/05

**吉本せいと林正之助愛と勇気の言葉**

坂本 優二 著

イースト・プレス

2017 年下半期放送の NHK 連続テレビ小説「わろてんか」のヒロイン、「藤岡てん」のモデル・吉本せいと林正之助の姉弟。吉本興業を創業した 2 人が残した言葉を手がかりに、その生き方から学ぶべきことを綴る。

2017:9./ 204p

978-4-7816-1589-9

本体 ¥1,200+税



産経新聞 2017/11/05

**猫のための家づくり**

エクスナレッジ

猫が居心地のよい住宅のヒントとなるよう、動物行動学者やベテラン設計者の知見を取り入れ、猫にとって必要な住宅の機能や設えを紹介。猫の習性や生態なども幅広く解説する。『建築知識』2017 年 1 月号の特集を基に書籍化。

2017:9./ 191p

978-4-7678-2375-1

本体 ¥1,481+税



産経新聞 2017/11/05

**文豪の女遍歴(幻冬舎新書 2-6-7)**

小谷野 敦 著

幻冬舎

姦通罪に怯え、世間の猛バッシングに耐えながらも不義を重ねたり、人間の痴愚や欲望丸出しで恋愛し、破滅と蘇生を繰り返し…。森?外、太宰治、芥川龍之介、谷崎潤一郎ほかスター作家 62 人の赤裸々な性愛の記録。

2017:9./ 265p

978-4-344-98466-0

本体 ¥840+税



産経新聞 2017/11/05

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会には弊社本・支店・営業部(課)までお申し付けください。
- 表示価格は 2017 年 11 月時点での税抜価格です。



大人のペン字練習帳～誰でも一瞬で字がうまくなる～

萩原 季実子 著

アスコム

書き込み式。

2017:11./ 95p

978-4-7762-0967-6

本体 ¥1,000+税



産経新聞 2017/11/05



公徳の国 JAPAN

倉田 信靖 著

明德出版社

公徳の理念は、人類の「和」を表象するものであり、「和」は日本の美德でありアイデンティティである。新渡戸稲造や杉原千畝らの生き方を例に、今こそ求められる公徳の本質を語り、その重要性を伝える。

2017:10./ 167p

978-4-89619-942-0

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/11/05



運命と復讐(CREST BOOKS)

ローレン・グロフ、光野 多恵子 著

新潮社

夫の視点で綴られた美しき結婚生活は、後半の妻の視点になると一転。スキャンダラスで悲劇的な真相が明らかになっていく。家族の愛は夫婦の?に打ち勝てるのか。巧みなストーリー性と古典劇の文学性を併せ持つ、大河恋愛小説。

2017:9./ 527p

978-4-10-590141-7

本体 ¥2,700+税



産経新聞 2017/11/11



ふたご

藤崎 彩織 著

文藝春秋

彼は、私のことを「ふたごのようだ...」と言った。私は全然そんな風には思わない。彼は、私の人生の破壊者であり、創造者だった-。とあるバンドの、結成前夜の物語。SEKAI NO OWARI の Saori、初小説。

2017:10./ 325p

978-4-16-390714-7

本体 ¥1,450+税



産経新聞 2017/11/11、読売新聞 2017/11/12



技術屋の王国～ホンダの不思議力～

片山 修 著

東洋経済新報社

超巨大企業に比べて研究開発費が潤沢とはいえないホンダだが、「世界初」「世界一」「日本初」といった技術・製品は少なくない。バイク世界首位、ジェット機開発など、数々の奇跡を引き起こすホンダの不思議力に迫る。

2017:9./ 391p

978-4-492-50293-8

本体 ¥2,000+税



産経新聞 2017/11/12



コウペンちゃん(KITORA)

るるてあ 著

KADOKAWA

「ちゃんと起きてえら?い!」「今日は職場に着いた時点で満点なんだよ?!」「生きててえらい...!」コウテイペンギンの赤ちゃん、コウペンちゃんが、あなたのすべてを肯定してくれる本。シール付き。

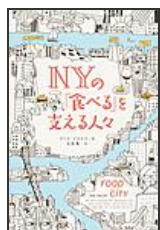
2017:10./ 123p

978-4-04-602186-1

本体 ¥900+税



産経新聞 2017/11/12



NYの「食べる」を支える人々

アイナ・イエロフ、石原 薫 著

フィルムアート社

料理長、ラインコック、レストランオーナー、卸商、パン職人、寿司職人、露天商、施設の食事担当者…。比類なき街・ニューヨークの食の世界を支える人々が、自分の言葉で自分語りをするオーラルヒストリー。

2017:9./ 445p

978-4-8459-1621-4

本体 ¥2,300+税



産経新聞 2017/11/12



オペレーション Z

真山 仁 著

新潮社

日本の国家予算を半減せよ!迫り来るデフォルトを回避するため、不可能なミッションに挑む男たちを描くエンターテインメント長編。『新潮 45』掲載を加筆修正し単行本化。

2017:10./ 459p

978-4-10-323323-7

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/11/12



京都和モダン庭園のひみつ

重森 千青、中田 昭 著

ウェッジ

平安神宮、龍安寺、光明院…。時を経てなお、モダンを感じさせる京都にある名庭のひみつを、美しい写真と、作庭家による解説で紹介する。和モダン庭園鑑賞のツボも解説。

2017:10./ 137p

978-4-86310-192-0

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/11/12



ヤマトタケル～日本人なら知っておきたい英雄～

産経新聞取材班 著

産経新聞出版

即位もしていない皇子の生涯を、古事記がなぜ破格の扱いで記したのか。南は鹿児島、北は岩手まで、日本各地の伝承を検証し、その生涯に不明な部分の多いヤマトタケルの真実の姿を追う。『産経新聞』大阪版連載に加筆し書籍化。

2017:10./ 277p

978-4-8191-1323-6

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2017/11/12



本当は怖い日本のことわざ

出口 汪 著

宝島社

「白羽の矢が立つ」は生贄に選ばれること、「痛む上に塩を塗る」は「塩責め」という拷問…。“本当は怖い”ことわざにスポットを当てて、その言葉が作られた経緯、用例や類似した言葉を紹介する。

2017:10./ 175p

978-4-8002-7781-7

本体 ¥650+税



産経新聞 2017/11/12



結局、トランプのアメリカとは何なのか

高濱 賛 著

海竜社

新聞・TV の大非難を受けながら、トランプ大統領が失脚しないワケとは? 在米ジャーナリストが、トランプ政権の舞台裏を、会話形式でレポートする。『日経 BP オンライン』『JBPress』ほか掲載に加筆し書籍化。

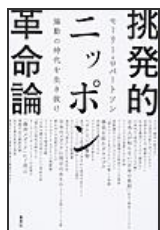
2017:11./ 271p

978-4-7593-1571-4

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/11/12



挑発的ニッポン革命論～煽動の時代を生き抜け～

モーリー・ロバートソン 著

集英社

保守的・排他的になるのではなく、不利益やカオスを「多様性」として受け止めて許容し、それ以上の利益を生み出す社会に。煽動の時代を生き抜くために、白黒つけにくい複雑なことを考える習慣をつけることの大切さを説く。

2017:10./ 253p

978-4-08-780826-1

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2017/11/18



からだ事件簿～楽しくわかる!体のしくみ～

坂井 建雄、徳永 明子、澤田 憲 著

ダイヤモンド社

止まらない胸のドキドキ、ママのお腹が凹まない、かぜでぐったり…。「からだ探偵」が体の中で起こるふしぎな事件をズバリ解決! 複雑な体のしくみをマンガやイラストで楽しく解説します。

2017:7./ 158p

978-4-478-10180-3

本体 ¥1,100+税



産経新聞 2017/11/19



よくわかる祝詞読本(角川ソフィア文庫 H113-5)

瓜生 中 著

KADOKAWA

神話と神々との関係や参拝マナーを交え、祝詞の基礎知識をていねいに解説。月次祭・節分祭などの祭祀、七五三・成人式等の人生儀礼や諸祈願ほか、全部で24の身近な例文を、現代語訳とともに掲載する。

2017:8./ 226p

978-4-04-400253-4

本体 ¥800+税



産経新聞 2017/11/19



スイカのタネはなぜ散らばっているのか～タネたちのすごい戦略～

稲垣 栄洋、西本 眞理子 著

草思社

靴の裏にくっついて移動するオオバコのタネ、カビから栄養分を奪って発芽する蘭のタネ…。受精する前に花粉として移動し、受精した後に種子として移動する種子植物の、知恵と工夫の粋を極めた姿を紹介する。

2017:9./ 253p

978-4-7942-2298-5

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/11/19



わかっちゃいるけど、ギャンブル!～ひりひり賭け事アンソロジー～(ちくま文庫 ち15-2)

ちくま文庫編集部 編

筑摩書房

賭け事の魔性に魅せられた作家・著名人たちのギャンブルエッセイの名作 40 篇を収録。独自の必勝法から勝負師の哲学、大負けの記憶、人間模様の悲喜こもごもまで、ギャンブルの美学が味わえる文庫オリジナル・アンソロジー。

2017:10./ 333p

978-4-480-43475-3

本体 ¥820+税



産経新聞 2017/11/19



チェ・ゲバラと共に戦ったある日系二世の生涯～革命に生きた侍～

マリ前村ウルタード、エクトル・ソラーレス前村、伊高 浩昭、松枝 愛 著

キノブックス

革命の英雄、没後 50 年。当時を知る者たちの証言から、日本人の血を引く戦士・フレディ前村とチェ・ゲバラが率いたゲリラの最期を克明に描き出す。貴重な写真資料も掲載。2017 年 10 月公開映画「エルネスト」の原案。

2017:9./ 329p 図版

16p

978-4-908059-80-3

本体 ¥1,800+税



産経新聞 2017/11/19



小説の言葉尻をとらえてみた(光文社新書 910)

飯間 浩明 著

光文社

小説の筋を追うだけでなく、その中の日本語に注目すると、ことばの思いがけない面白さに気づく。「三省堂国語辞典」編集委員のガイドで、物語の中で語られることばの魅力に迫る、異色の小説探検。『小説宝石』連載を加筆修正。

2017:10./ 256p

978-4-334-04316-2

本体 ¥780+税



産経新聞 2017/11/19



あの明治大学が、なぜ女子高生が選ぶ No.1 大学になったのか?~奇跡を起こすブランドポジションの作り方~

上阪 徹 著

東洋経済新報社

志願者数 11 年連続 10 万人超。オシャレな美男・美女が多い。就職サポートが充実している…。躍進する明治大学への徹底取材から、少子化時代の顧客獲得、企業改革のヒントを探る。

2017:11./ 255p

978-4-492-55781-5

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/11/19



和辻哲郎と昭和の悲劇~伝統精神の破壊に立ちはだかった知の巨人~(PHP新書 1117)

小堀 桂一郎 著

PHP研究所

敗戦後、伝統衰退の世相に立ち向かい、節を貫き通した知識人の代表格・和辻哲郎。なぜ和辻は、激動の中で「不動の指標」たりえたのか。危機の時代に、日本人はいかに日本の伝統精神を取り戻すべきかを、知の巨人を通して探る。

2017:10./ 333p

978-4-569-83704-8

本体 ¥920+税



産経新聞 2017/11/19



屍人荘の殺人

今村 昌弘 著

東京創元社

神紅大学ミステリ愛好会の葉村譲と明智恭介は、曰くつきの映画研究部の夏合宿に加わるため、紫湛荘を訪ねた。その夜、想像しえない事態に遭遇し紫湛荘に立て籠もった彼らだが、翌日部員の1人が密室で死体となって発見され…。

2017:10./ 316p

978-4-488-02555-7

本体 ¥1,700+税



産経新聞 2017/11/19、東京・中日新聞 2017/11/26



織細な真実(ハヤカワ文庫 NV 1393)

ジョン・ル・カレ 著

早川書房

英国領に極秘裏に設置された対テロ組織の数々の成功は虚偽なのか?真実を求める元外交官は、隠蔽の首謀者から命を狙われる!スパイ小説の巨匠ジョン・ル・カレが描く、世界の新たな闇。

2016:9./ 447p

978-4-15-041393-4

本体 ¥1,060+税



産経新聞 2017/11/25



現代にゃん語の基礎知識<2018>

現代にゃん語研究会 編

自由国民社

猫の習性とかわいい&不思議なポーズ、現代猫の住生活・社会問題&危機管理、猫の基本の世話&アイテム、元気な猫のための食事&おやつ、猫の健康と病気...。かわいい写真からお役立ち情報まで掲載した、楽しい猫の事典。

2017:12./ 159p

978-4-426-12380-2

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/11/25



現代日本の批評~1975-2001~

市川 真人、大澤 聡、福嶋 亮大 著

講談社

戦後日本固有の病、批評は<批評史の屈曲点>からどう変容したのか?新時代を希求する気鋭の批評家が、その歴史を繙いていく。『ゲンロン』掲載の座談会を単行本化。

2017:11./ 315p

978-4-06-220756-0

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/11/26



世界の国鳥(nomad books)

アフロ、水野 久美 著

青幻舎

インドクジャ<インド>、キジ<日本>、ミヤコドリ<アイルランド>、アンデスイワドリ<ペルー>...。世界 36 ケ国の国鳥を取り上げ、その美しく可憐な姿や迫力の生態とそれぞれの国との結びつきを紹介する。

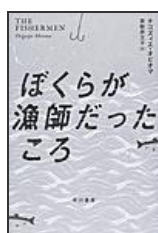
2017:9./ 157p

978-4-86152-641-1

本体 ¥1,600+税



産経新聞 2017/11/26



ぼくらが漁師だったころ

チゴズイエ・オビオマ、栗飯原 文子 著

早川書房

アグウ家の四人兄弟が川のほとりで出会った狂人は、おそろしい予言を口にした。予言をきっかけに瓦解していく家族、そして起こった事件。1990 年代のナイジェリアを舞台に、9 歳の少年の視点から語られる壮絶な物語。

2017:9./ 378p

978-4-15-209714-9

本体 ¥2,300+税



産経新聞 2017/11/26



正しさをゴリ押しする人(角川新書 K-167)

榎本 博明 著

KADOKAWA

一見、正しいことを主張しているようでありながら、強烈な攻撃性を感じさせる人。「正義の人」と「危ない人」の境目はどこにあるのだろうか。「歪んだ正義感」を振りかざしてしまう人たちの特徴と心理を考える。

2017:10./ 210p

978-4-04-082119-1

本体 ¥820+税



産経新聞 2017/11/26



満天のゴール

藤岡 陽子 著

小学館

星空が美しい医療過疎地。人生どん底のシングルマザー、人生に責められ続ける医師、人生をあきらめている老女。3 人の出会いが、人生を変えてゆく...。希望をもたらす、人間味あふれる医療小説。

2017:10./ 293p

978-4-09-386480-0

本体 ¥1,400+税



産経新聞 2017/11/26



友情〜平尾誠二と山中伸弥「最後の一年」〜

山中 伸弥、平尾 誠二、平尾 恵子 著

講談社

告げられた余命は 3 カ月。生還か、永遠の別れか。大人の男たちが挑んだ極限の闘い。2016 年に 53 歳で亡くなった平尾誠二の「最後の 1 年間」を、闘病生活を支えた山中伸弥と平尾夫人が語る。『週刊現代』の対談も収録。

2017:10./ 208p

978-4-06-220827-7

本体 ¥1,300+税



産経新聞 2017/11/26



ソング・オブ・サマー〜真実のディーリアス〜

エリック・フェンビー、小町 碧、向井 大策 著

アルテスパブリッシング

青年音楽家フェンビーは、不治の病に苦しむ大作曲家ディーリアスを助け、その最晩年の傑作群をともに紡ぎ出した。自然に抱かれたフランスの小村での奇跡的なコラボレーションを、みずみずしい感性で綴った珠玉の回想録。

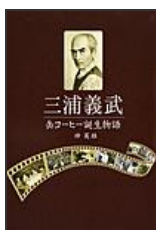
2017:11./ 321p,11p

978-4-86559-171-2

本体 ¥2,400+税



産経新聞 2017/11/26



三浦義武 缶コーヒー誕生物語

神 英雄 著

松籟社

独自のネル・ドリップによって濃厚で香り高いコーヒーをつくりだし、世界初の缶コーヒーを発売した三浦義武。日本のコーヒー文化の礎を築いたその足跡を辿る。三浦義武が発表したコーヒーに関する文章なども収録する。

2017:10./ 125p

978-4-87984-359-3

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/11/26



和ごはん 101〜英文付き〜

山田 玲子 著

ポット出版

日常のごはんからご馳走ごはん、和菓子や和の食材にいたるまで、日本の食卓まわりの魅力を総ざらい。和の道具や歳時記のしつらえも合わせて、英訳付きで紹介する。

2017:11./ 157p

978-4-7808-0231-3

本体 ¥1,500+税



産経新聞 2017/11/26



LEAN IN〜女性、仕事、リーダーへの意欲〜

ジェリル・サンドバーグ、村井 章子 著

日本経済新聞出版社

女性のポテンシャルをすべて引き出し、自分の幸せとキャリア上の成功を手に入れるための方法とは。会社での交渉術、メンターの見つけ方、よいキャリア設計などの実践的なノウハウを、フェイスブック最高執行責任者が伝授する。

2013:6./ 301p

978-4-532-31897-0

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/11/04



ソロモンの偽証<1> 第I部 事件(上)(新潮文庫 み-22-25)

宮部 みゆき 著

新潮社

クリスマス未明、中学生の柏木卓也が転落死した。殺人か?自殺か?疑念が広がる中、同級生の犯行を告発する手紙が関係者に届き、犯人捜しが公然と始まった…。死の真相を求める生徒達を描くミステリー。

2014:9./ 515p

978-4-10-136935-8

本体 ¥750+税



朝日新聞 2017/11/04



仕事と家族～日本はなぜ働きづらく、産みにくいのか～(中公新書 2322)

筒井 淳也 著

中央公論新社

スウェーデンとアメリカは正反対の国と思われがちだが、働く女性が多く、出生率も高いという点で共通している。それはなぜか。歴史的な視点と国際比較を通じて日本の現在地を示し、目指すべき社会を考える。

2015:5./ 5p,209p

978-4-12-102322-3

本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/11/04



仕事と家庭は両立できない?～「女性が輝く社会」のウソとホント～

アン＝マリー・スローター、関 美和 著

NTT出版

女性の社会進出先進国と言われるアメリカでも、仕事と家庭の両立を阻む高い壁が存在する。「なぜ女性はすべてを手に入れられないのか」の著者が、仕事と家庭のあいだで悩むすべての人に力強いメッセージを贈る。

2017:7./ 4p,333p

978-4-7571-2362-5

本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2017/11/04



オプション B～逆境、レジリエンス、そして喜び～

シェリル・サンドバーグ、アダム・グラント、櫻井 祐子 著

日本経済新聞出版社

失恋、仕事の失敗、突然の病、愛する人の死。人生は「オプション B=次善の選択肢」の連続である。フェイスブック COO と心理学者が「折れない心(レジリエンス)」の鍛え方を伝授する。

2017:7./ 291p

978-4-532-32159-8

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/11/04



政治経済の生態学～スウェーデン・日本・米国の進化と適応～

スヴェン・スタインモ、山崎 由希子 著

岩波書店

国際経済競争、人口動態変化といった圧力に対し、スウェーデン、日本、米国はどう適応したのか。国家システムが抱える問題を、社会政治的・制度的進化から解き明かす。

2017:8./ 18p,278p,30p

978-4-00-024724-5

本体 ¥3,800+税



朝日新聞 2017/11/04



ティンパニストかく語りき～“叩き上げ”オーケストラ人生～

近藤 高顕 著

学研

中学 1 年生のある日、私の人生を決める 1 通の書留が届いた…。国際的ティンパニストが語る、“叩き上げ”オーケストラ人生。カラヤンやチェリビダッケ、朝比奈隆ら音楽家たちとの出会い、ティンパニの裏話なども紹介する。

2017:8./ 247p

978-4-05-800818-8

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/11/04



高架線

滝口 悠生 著

講談社

古アパート「かたばみ荘」では、出るときに次の入居者を自分で探してくるようになっていた。部屋を引き継いだ住人がある日失踪して…。人々の記憶と語りで綴られていく 16 年間の物語。『群像』掲載を書籍化。

2017:9./ 231p

978-4-06-220759-1

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/11/04



日本の歴史を旅する(岩波新書 新赤版 1676)

五味 文彦 著

岩波書店

日本各地には遺跡や文化財をはじめ、歌や祭、食など、その地に営まれる生活の諸側面に、長く育まれてきた<地域の力>が息づいている。歴史家が地方を訪ねる旅の中で出会い、見た歴史の足跡を追う。

2017:9./ 7p,248p

978-4-00-431676-3

本体 ¥860+税



朝日新聞 2017/11/04



経験のリセットする～理論哲学から行為哲学へ～

河本 英夫 著

青土社

世界中の様々な場所を訪ね歩き、「いま・ここにはいない」自己へと変容する。知り得た知識を捨て、目的を持たずに歩き、経験の可動域を広げる。オートポイエーシスの第一人者が歩いて歩いてたどりついた、行為哲学の真骨頂。

2017:9./ 258p

978-4-7917-7012-0

本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/11/04



都市は人なり Sukurappu ando Birudo プロジェクト全記録

Chim↑Pom 著

LIXIL出版

2020 年オリンピックに向け再開発が進む東京をテーマに作品づくりを行うアーティスト集団 Chim↑Pom によるプロジェクトの記録。展覧会の模様や作品解説、座談会等を収録する。ジャケットに穴あき加工あり。

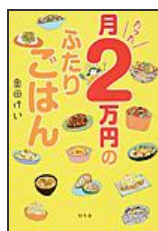
2017:8./ 227p

978-4-86480-031-0

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2017/11/04



月たった2万円のふたりごはん

奥田 けい 著

幻冬舎

食材はまとめ買い。その日のうちに一口大に切って冷凍。ちくわ、きのこ、とうふ、キャベツ、もやしはいつも安くて大活躍! ふたり分の食費を月 2 万円に抑えるコツと、料理が苦手でもできるメニューを紹介する。

2017:8./ 143p

978-4-344-03162-3

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/11/04



未必のマクベス(ハヤカワ文庫 JA 1294)

早瀬 耕 著

早川書房

バンコクでの商談を成功させた中井優一は、澳門(マカオ)の娼婦から「あなたは王として旅を続けなくてはならない」と予言めいた言葉を告げられる。やがて香港の子会社に出向するが…。異色の犯罪小説にして痛切なる恋愛小説。

2017:9./ 613p

978-4-15-031294-7

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/11/04



仕掛人 藤枝梅安<1>(SP コミックス)

武村 勇治 著

リイド社

朝日新聞 2017/11/04

2017:10.

978-4-8458-5146-1

本体 ¥600+税





ねじ曲げられた「イタリア料理」(光文社新書 903)

ファブリツィオ・グラッセツリ 著

光文社

「ピッツァ→アメリカ生まれ」「トマトソース→伝統料理にあらず」「オリーブオイル→偽装だらけ」…。日本に蔓延するイタリア料理や食べ物の間違った理解。在日イタリア人の著者が、イタリアの本当の食文化を教えます。

2017:9./ 265p

978-4-334-04309-4

本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/11/04



スチーム・ガール(創元 SF 文庫 SF へ 5-1)

エリザベス・ベア、赤尾 秀子 著

東京創元社

飛行船や蒸気歩行機械が行き交う港町ラピッド・シティの高級娼館で働くカレン。そこへ町の悪辣な有力者の元から少女プリヤが逃げ込んでくる。カレンは彼女を守るため、蒸気駆動の甲冑機械を身にまとう! スチームパンク SF。

2017:10./ 429p

978-4-488-77001-3

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/11/04



ユニクロ潜入一年

横田 増生 著

文藝春秋

サービス残業、人手不足、パワハラ。批判に対するユニクロ社長の「うちの会社で働いてもらいたい」という言葉を受け、店舗で 1 年以上にわたり働いたジャーナリストによる、潜入ルポルタージュ。『週刊文春』連載に加筆修正。

2017:10./ 309p

978-4-16-390724-6

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/11/04



中原中也(年表作家読本)

青木 健 著

河出書房新社

夭折の詩人・中原中也が駆け抜けた 30 年の生涯を読み解く、完全ガイド。詳細な年表、エピソード、家族や知人の回想、作品解説、肖像や原稿などの資料写真を掲載する。

2017:10./ 207p

978-4-309-02614-5

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/11/04



芥川龍之介(年表作家読本)

鷺 只雄 著

河出書房新社

作家・芥川龍之介の生涯と人物、業績のすべてが分かる、完全ガイド。詳細な年表、エピソード、家族や知人の証言、ゆかりの地、肖像や資料写真、作品解説などを掲載する。

2017:10./ 222p

978-4-309-02615-2

本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/11/04



新聞記者(角川新書 K-164)

望月 衣塑子 著

KADOKAWA

官房長官会見で次々と質問を繰り出す著者。演劇に夢中だった幼少期、矜持ある先輩記者の教え、スクープの連発、そして母との突然の別れ…。歩みをひもときながら、劇的に変わった日々、そして記者としての思いを明かす。

2017:10./ 222p

978-4-04-082191-7

本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/11/04



世代の痛み～団塊ジュニアから団塊への質問状～(中公新書ラクレ 598)

上野 千鶴子、雨宮 処凛 著

中央公論新社

高度経済成長とともに年を重ねた「団塊世代」と、就職氷河期のため安定した雇用に恵まれなかった「団塊ジュニア」を襲う未婚・長寿・介護などの家族リスク。両世代を代表する2人が、社会・経済的な現実とその対策を論じ合う。

2017:10./ 262p

978-4-12-150598-9

本体 ¥820+税



朝日新聞 2017/11/04



大家さんと僕

矢部 太郎 著

新潮社

お笑いコンビ「カラテカ」の矢部太郎と一風変わった大家さんとの“2人暮らし”を描いた、ほっこりあたたかなコミックエッセイ。『小説新潮』連載を加筆修正し単行本化。

2017:10./ 126p

978-4-10-351211-0

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/11/04



洋楽マン列伝<1>

篠崎 弘 著

ミュージック・マガジン

朝日新聞 2017/11/04

2017:10./ 368p

978-4-943959-32-8

本体 ¥1,852+税



洋楽マン列伝<2>

篠崎 弘 著

ミュージック・マガジン

朝日新聞 2017/11/04

2017:10./ 368p

978-4-943959-33-5

本体 ¥1,852+税



高倉健 七つの顔を隠し続けた男

森 功 著

講談社

善光寺参りを欠かさない信仰心の原点となった先祖との出会い、放蕩の大学生活の末にたどり着いた俳優の道、江利チエミに注いだ愛情と別離の苦悩…。高倉健には知られざる七つの顔がある。名声と富を極めた名優の実像に迫る。

2017:8./ 287p

978-4-06-220551-1

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/11/04、産経新聞 2017/11/05



アンチクリストの誕生(ちくま文庫 へ 13-1)

レオ・ペルッツ、垂野 創一郎 著

筑摩書房

ある夜不思議な夢を見たパレルモの靴直しは、夢判断によって生まれたばかりの子供が偽預言者アンチクリストだという確信を抱き…。表題作をはじめ全8篇を収録。物語の魔術師ペルッツの魅力が凝縮された傑作中短篇集。

2017:10./ 277p

978-4-480-43466-1

本体 ¥900+税



朝日新聞 2017/11/04、読売新聞 2017/11/12



新しい分り方

佐藤 雅彦 著
中央公論新社

メディアの枠を超え、常に新しいコミュニケーションデザインを提案してきた佐藤雅彦が、想像のはるか上を行く「分かる」「伝える」を作品とともに伝える。解説としての意味もある珠玉の随筆付き。

2017:9./ 265p
978-4-12-005008-4
本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2017/11/04、読売新聞 2017/11/19



トラクターの世界史～人類の歴史を変えた「鉄の馬」たち～(中公新書 2451)

藤原 辰史 著
中央公論新社

19 世紀末にアメリカで発明されたトラクターは、20 世紀以降、人類に何をもたらしたか。アメリカ、ナチス・ドイツ、ソ連、中国、日本など、国家・民度・文化が絡んだ発展の軌跡を描く。

2017:9./ 7p,270p
978-4-12-102451-0
本体 ¥860+税



朝日新聞 2017/11/04、読売新聞 2017/11/26



マッドジャーマンズ～ドイツ移民物語～

ビルギット・ヴァイエ、山口 侑紀 著
花伝社

モザンビークからやってきた若者たちは欧州で何を見、何を感じたのか?3 人のストーリーを通して移民問題の本質に迫る社会派コミック。2016 年マックス&モーリッツ賞最優秀ドイツ語コミック賞受賞。

2017:10./ 243p
978-4-7634-0833-4
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/11/04、読売新聞 2017/11/26



読みくらべ世界民話考～庶民の豊かな想像力と集合的認識を読み取る～

野中 涼 著
松柏社

日常の喜びや嘆き、感動や願望のさまざまな経験から、ごく自然に湧きだした物語「民話」。世界各地の民話を優れた文学作品と捉え、「無理やりな結婚」「冒険に挑む者」など、共通するテーマごとに 3 作ずつ紹介する。

2017:10./ 423p
978-4-7754-0245-0
本体 ¥3,800+税



朝日新聞 2017/11/04、毎日新聞 2017/11/12



【オンデマンド版】乞食大将(大佛次郎時代小説全集)

大佛次郎 著
朝日新聞出版
朝日新聞 2017/11/12

2005:6./ 485p
978-4-86143-017-6
本体 ¥5,300+税



ロールズ政治哲学史講義<1>

サミュエル・フリーマン 編
ジョン・ロールズ 著
岩波書店

ハーバード大学で 30 余年にわたって練り上げられたジョン・ロールズによる円熟の講義録。8 人の理論家を範例とし、丹念に分析を重ねた最後の著書。1 は、ホブズ、ロック、ヒューム、ルソーを収録。

2011:9./ 36p,444p
978-4-00-025818-0
本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2017/11/12



ロールズ政治哲学史講義<2>

サミュエル・フリーマン 編

ジョン・ロールズ 著

岩波書店

ハーバード大学で 30 余年にわたって練り上げられたジョン・ロールズによる円熟の講義録。8 人の理論家を範例とし、丹念に分析を重ねた最後の著書。2 は、ミル、マルクス、ヘンリー・シジウィック、ジョゼフ・バトラーを収録。

2011:9./ 18p p447?852
16p

978-4-00-025819-7

本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2017/11/12



自由論(光文社古典新訳文庫 KBミ1-2)

ミル 著

光文社

個人の自由への干渉はどこまでゆるされるのか。反対意見はなぜ尊重されなければならないのか。なぜ「変わった人間」になるのが望ましいのか。市民社会における個人の自由について根源的に考察し、その重要性を説く。

2012:6./ 301p

978-4-334-75250-7

本体 ¥1,060+税



朝日新聞 2017/11/12



新しい国へ〜美しい国へ完全版〜(文春新書 903)

安倍 晋三 著

文藝春秋

長引く景気低迷、押し寄せる外交・安全保障の危機、さらには少子高齢社会の訪れによる社会保障の拡充。この国のリーダーは今なにをすべきなのか? 「美しい国へ」に、新たな政権構想を附した完全版。

2013:1./ 254p

978-4-16-660903-1

本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/11/12



テロルの現象学〜観念批判論序説〜 新版

笠井 潔 著

作品社

なぜ人々を解放するはずの思想=観念は、テロと殺掠、そして終わりなき暴力を生み出すのか? 革命という“観念の廃墟”について、テロリズムに対する思索の系譜に立って再考する。補論「68 年ラディカリズムの運命」も収録。

2013:2./ 478p

978-4-86182-423-4

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2017/11/12



ボヴァリー夫人(新潮文庫 フ-3-1)

フローベール 著

新潮社

娘時代に恋愛小説を読み耽った美しいエンマは、田舎医者シャルルとの退屈な新婚生活に倦んでいた。やがてエンマは夫の目を盗んで、色男のロドルフや青年書記レオンとの情事にのめりこみ…。フランス近代小説の金字塔を新訳。

2015:6./ 660p

978-4-10-208502-8

本体 ¥890+税



朝日新聞 2017/11/12



3.11 後の叛乱〜反原連・しばき隊・SEALDs〜(集英社新書 0840)

笠井 潔、野間 易通 著

集英社

新左翼運動の熱狂と悪夢を考察した「テロルの現象学」の笠井潔と、3.11 後の叛乱の“台風の眼”と目される野間易通が、反原連、しばき隊を始めとする現代の蜂起に託された時代精神を問う。集英社新書 HP 掲載を書籍化。

2016:7./ 236p

978-4-08-720840-5

本体 ¥760+税



朝日新聞 2017/11/12



LIFE～人間が知らない生き方～

麻生 羽呂、篠原 かをり 著

文響社

ペンギンの教え、ライオンの教え、パンダの教え…。20 種類の生き物たちの知られざる生態から、人間が生き残るための「戦略」と「習慣」を学ぶ本。奇才漫画家と生物学の天才が、生き物の世界にある「普遍の道理」を描く。

朝日新聞 2017/11/12

2016:11./ 211p

978-4-905073-62-8

本体 ¥1,430+税



テロルとゴジラ

笠井 潔 著

作品社

常に“今”という時代のアイコンとしての機能を持った「ゴジラ」をめぐる表題作を筆頭に、多彩な角度から「サブカル」と「ポスト戦後」を検証する、21 世紀的文化表象の思想論集。

朝日新聞 2017/11/12

2016:12./ 317p

978-4-86182-606-1

本体 ¥2,200+税



日本の ZINE について知ってることすべて～同人誌、ミニコミ、リトルプレス-自主制作出版史 1960?2010 年代～

ばるばる、野中 モモ 著

誠文堂新光社

ZINE とは自分が作りたいから作る自主的な出版物のこと。1960 年代から現在に至る日本の ZINE をめぐる状況を、豊富な資料と証言、ビジュアルによって振り返る。ZINE マップ+年表付き。『アイデア』連載を書籍化。

朝日新聞 2017/11/12

2017:11./ 319p

978-4-416-51767-3

本体 ¥2,600+税



パーク読本～<保守主義の父>再考のために～

桑島 秀樹 編

昭和堂

18 世紀イギリスを代表する政治家であり文人でもあったエドマンド・パークの思想世界を紹介。パークについての基本情報を、「インド論」「崇高・趣味・想像力」「経済思想」などのテーマに分けて多面的・包括的に解説する。

朝日新聞 2017/11/12

2017:7./ 10p,293p,21p

978-4-8122-1626-2

本体 ¥3,200+税



いのち愛しむ、人生キッチン～92 歳の現役料理家・タミ先生のみつけた幸福術～

桧山 タミ 著

文藝春秋

92 歳の現役料理家・タミ先生が、命を育てる台所を暮らしの起点として、食・生き方・健康法・処世術を語る。台所に立つ女性の心の拠りどころになる話が満載。タミ塾の愛情レシピも収録。

朝日新聞 2017/11/12

2017:7./ 158p

978-4-16-390690-4

本体 ¥1,450+税





自由のこれから(ベスト新書 554)

平野 啓一郎 著

ベストセラーズ

人工知能、自動運転、ビッグデータ…。技術の進化により私たちの生活からは「自分で選択する機会」が失われつつある。予測不可能な未来と人間の自由意志の可能性に挑んだ新しい自由論。現代の「自由」をめぐる対談も収録。

2017:6./ 187p

978-4-584-12554-0

本体 ¥815+税



朝日新聞 2017/11/12



小さな大世界史～アフリカから出発した人類の長い旅～

ジェフリー・ブレイニー、南塚 信吾 著

ミネルヴァ書房

アフリカを出発した人類が各地に散らばり、いかに暮し、働き、技術を磨いたのか。オーストラリアの歴史家・ブレイニーが、ヨーロッパを相対化しつつ、ユニークな視角で、世界の大きな流れをいきいきと描き出す。

2017:9./ 10p,373p,10p

978-4-623-07140-1

本体 ¥2,800+税



朝日新聞 2017/11/12



消費大陸アジア～巨大市場を読みとく～(ちくま新書 1277)

川端 基夫 著

筑摩書房

中国、台湾、タイ、インドネシア…日本企業のアジア進出の裏には、成功と失敗の意外なストーリーが隠されている！長年の調査による豊富な事例から、アジア進出の成否を左右するアジア市場固有の理論を読み解く。

2017:9./ 222p

978-4-480-06984-9

本体 ¥780+税



朝日新聞 2017/11/12



抗生物質と人間～マイクロバイオームの危機～(岩波新書 新赤版 1679)

山本 太郎 著

岩波書店

拡大する薬剤耐性菌、増加する生活習慣病。その背後には抗生物質の過剰使用がある。万能の薬はいまや効力を失うだけでなく、私たちを「ポスト抗生物質時代」に陥れつつある。科学的知見をもとに、その逆説の意味を問う。

2017:9./ 4p,170p,7p

978-4-00-431679-4

本体 ¥760+税



朝日新聞 2017/11/12



ダンケルク(ハーバーBOOKS NF・レ 1・1)

ジョシュア・レヴィーン、武藤 陽生 著

ハーバーコリンズ・ジャパン

1940 年フランス、ダンケルク港。ナチスの攻撃を受けた 30 万人の連合国軍兵を劇的に救った「史上最大の救出作戦」の全貌に迫る圧巻のノンフィクション。映画「ダンケルク」の原作本。映画監督へのインタビューも収録。

2017:9./ 470p

978-4-596-55069-9

本体 ¥972+税



朝日新聞 2017/11/12



転生の魔～私立探偵飛鳥井の事件簿～

笠井 潔 著

講談社

43 年前、二重密室から消えた幻の女が、国会前のデモの現場に現れた。当時と全く同じ容姿で。本格ミステリ+ハードボイルド+社会問題がクロスする長編小説。『メフィスト』連載を単行本化。

2017:10./ 397p

978-4-06-220755-3

本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/11/12



機龍警察狼眼殺手(ハヤカワ・ミステリワールド)

月村 了衛 著

早川書房

経産省とフォン・コーポレーションが進める日中合同プロジェクトに絡む一大疑獄。特捜部は捜査一課、二課と合同で捜査に着手するが、何者かによって関係者が次々と殺害されていき…。『ミステリマガジン』連載を単行本化。

2017:9./ 485p

978-4-15-209709-5

本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2017/11/12



素晴らしき洞窟探検の世界(ちくま新書 1282)

吉田 勝次 著

筑摩書房

狭い、暗い、死ぬほど危ない! それでも未踏の世界を見たくて洞窟に潜る探検家・吉田勝次が、世界中の洞窟と洞窟探検の魅力を語りつくす。美しい写真口絵、ラスコーなどの洞窟壁画をめぐる五十嵐ジャンヌとの対談も収録。

2017:10./ 253p

978-4-480-06997-9

本体 ¥920+税



朝日新聞 2017/11/12



憲法と世論～戦後日本人は憲法とどう向き合ってきたのか～(筑摩選書 0150)

境家 史郎 著

筑摩書房

過去 70 年にわたる世論調査のデータを徹底分析。敗戦から今日までの日本人の憲法観の変遷を明らかにし、各時期の「改憲派」の特徴を浮かび上がらせる。戦後政治の虚像を刷新し、憲法観の変化のしくみを探究する書。

2017:10./ 318p

978-4-480-01656-0

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2017/11/12



核に縛られる日本(角川新書 K-168)

田井中 雅人 著

KADOKAWA

「核兵器禁止条約」が国連で採択されたが、日本は唯一の被爆国でありながら不参加を表明した。最前線で取材してきた新聞記者が、核をめぐる日米外交の舞台裏・秘話に触れながら、日本の進むべき道を提議する。

2017:10./ 255p

978-4-04-082183-2

本体 ¥840+税



朝日新聞 2017/11/12



メタヒストリー～一九世紀ヨーロッパにおける歴史的想像力～

ヘイドン・ホワイ、岩崎 稔、大澤 俊朗 著

作品社

歴史学に衝撃をもたらした伝説の名著を邦訳。ヘーゲル、ミシュレ、ランケ、マルクスなど、19 世紀の歴史学と歴史哲学の事例を吟味することを通じて、歴史叙述において暗黙のうちに働く語りの形式性を掘り下げる。

2017:9./ 703p

978-4-86182-298-8

本体 ¥6,800+税



朝日新聞 2017/11/12



漂流女子～にんしん SOS 東京の相談現場から～(朝日新書 637)

中島 かおり 著

朝日新聞出版

誰にも言えない妊娠を相談する窓口になんしん SOS 東京。SOS の多くは若年妊婦からだ。虐待を受け社会から孤立した女性、風俗で働く女性、SNS で出会いを求める女性…。孤独な若者が抱える現代社会の闇を浮き彫りにする。

2017:10./ 201p

978-4-02-273737-3

本体 ¥720+税



朝日新聞 2017/11/12



街と山のあいだ

若菜 晃子 著

KTC中央出版

雑誌『m?rren』発行人・文筆家として活躍している若菜晃子による、山をテーマにした随筆集。これまで数々の山に登ってきたなかで、折に触れて思い出す、忘れがたい記憶を書き留める。

2017:9./ 279p

978-4-87758-767-3

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/11/12



トム・ストッパード<3> ローゼンクランツとギルデンスターンは死んだ(ハヤカワ演劇文庫 42)

トム・ストッパード 著

早川書房

ローゼンクランツとギルデンスターンは、ハムレットの学友であるが故に王座争いに巻き込まれ、死すべき運命に流され…。シェイクスピア「ハムレット」の脇役 2 人の姿を描いた劇作家トム・ストッパードの出世作の新訳。

2017:10./ 237p

978-4-15-140042-1

本体 ¥1,200+税



朝日新聞 2017/11/12



追いかけた 77 の記憶～信州全市町村戦争体験聞き取りの旅～

清水 まなぶ 著

信濃毎日新聞社

シンガーソングライター・清水まなぶによる戦争体験聞き取りの旅の記録。戦後 70 年の 2015 年から 1 年半、長野県内全 77 市町村を巡り、約 90 人から聞いた戦時中や戦後の体験談をまとめる。

2017:10./ 287p

978-4-7840-7315-3

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/11/12



田辺聖子文学事典ゆめいろ万華鏡(和泉事典シリーズ 33)

浦西 和彦、檀原 みすず、増田 周子 著

和泉書院

田辺聖子の多種多様な創作活動の全貌を、全 560 項目の文学辞典形式で追求。全小説の作品名を見出し項目として設ける。エッセイ・評論等については、収録された単行本名を見出し項目として、全著書を取り上げる。

2017:10./ 3p,358p

978-4-7576-0850-4

本体 ¥3,500+税



朝日新聞 2017/11/12



マタギ(ヤマケイ文庫)

矢口 高雄 著

山と溪谷社

雄大な奥羽山脈の山里。大自然の掟の下、マタギたちは、冷徹な頭脳と研ぎ澄まされた狩猟技術をもって野生動物に向かっていく。漫画家・矢口高雄の代表傑作を復刊。「最後の鷹匠」も収録する。

2017:10./ 831p

978-4-635-04841-5

本体 ¥1,600+税



朝日新聞 2017/11/12



ポテン・ヒット・ガール<1>(コミック(YK コミックス))

丸顔 めめ 著

少年画報社

佐々木はるこアラサー手前&彼氏なし。彼女が生きる糧は野球そして横浜 DeNA ベイスターズ。「濃い趣味」に全ての命とお金をかける OL 達の悲喜こもごも!丸顔めめが贈るリアルな野球大好き OL 漫画!

2017:11.

978-4-7859-6111-4

本体 ¥565+税



朝日新聞 2017/11/12



擬～「世」あるいは別様の可能性～

松岡 正剛 著

春秋社

蕪村からミトコンドリア、アーリア主義からヒッグス粒子まで。現代思想の雄、松岡正剛が超ジャンルの思索をベースに、現代の捉えがたい「世界」と「世間」をめぐる縦横無尽に論を展開、来たるべき「世」を見据え、展望する。

2017:9./ 280p

978-4-393-33354-9

本体 ¥1,900+税



朝日新聞 2017/11/12、日本経済新聞 2017/11/25



高橋留美子劇場<1> Pの悲劇(ビッグコミックス)

高橋 留美子 著

小学館

朝日新聞 2017/11/19

2003:6./ 201p

978-4-09-187051-3

本体 ¥514+税



シェイクスピア全集<16> 恋の骨折り損(ちくま文庫)

シェイクスピア 著

筑摩書房

朝日新聞 2017/11/19

2008:5./ 223p

978-4-480-03316-1

本体 ¥880+税



森をゆく旅～木と人と技～(宇江敏勝の本)

宇江敏勝 著

新宿書房

朝日新聞 2017/11/19

1996:11./ 265p

978-4-88008-232-5

本体 ¥2,000+税



核なき世界を求めて(私の履歴書)

ウィリアム・J.ペリー 著

日本経済新聞出版社

若き日に兵士として沖縄に接し、国防長官として普天間返還合意に関わった著者が、核なき世界を求めた半生を語る。巻末には特別インタビューも収録。『日本経済新聞』連載を加筆・修正し再編集して単行本化。

2011:10./ 227p

978-4-532-16795-0

本体 ¥2,300+税



朝日新聞 2017/11/19



存在と時間<1>(岩波文庫 青版 651-1)

ハイデガー 著

岩波書店

「存在すること」の意味に迫り、哲学の地形を一変させた 20 世紀最大の哲学書。正確な訳文に、注解・訳注・梗概を付す。1 は、序論から第 1 部第 1 篇第 3 章(第 24 節)までを収録。

2013:4./ 532p

978-4-00-336514-4

本体 ¥1,260+税



朝日新聞 2017/11/19



ゴルバチョフが語る冷戦終結の真実と 21 世紀の危機(NHK 出版新書 455)

山内 聡彦、NHK 取材班 著

NHK出版

ウクライナ危機を発端とする深刻な米ロ対立は、このまま「第二の冷戦」を生んでしまうのか？ ゴルバチョフなど世界史を変えた男たちが集い、冷戦終結の舞台裏を明かすとともに、いま出来しつつある危機の深層を解きあかす。

朝日新聞 2017/11/19

2015:3./ 252p

978-4-14-088455-3

本体 ¥780+税



核兵器をめぐる 5 つの神話(RECNA 叢書)

ウォード・ウィルソン、黒澤 満、広瀬 訓 著

法律文化社

「原爆こそが日本降伏の理由」「危機を回避する核抑止」「核兵器こそが唯一の切り札」など、核兵器に関する 5 つの神話を解体し、核兵器が“役に立たない兵器”であることを歴史的事実から論証する。

朝日新聞 2017/11/19

2016:4./ 8p,173p

978-4-589-03775-6

本体 ¥2,500+税



東大ナゾトレ東京大学謎解き制作集団 AnotherVision からの挑戦状<第 1 巻>

東京大学謎解き制作集団 AnotherVision 著

扶桑社

頭がやわらかければ小学生でも正解できるが、頭が固ければ大人でも苦戦してしまう謎解き問題が満載。フジテレビのクイズ番組「今夜はナゾトレ」の人気コーナー「東大ナゾトレ」をもとに書籍化。

朝日新聞 2017/11/19

2017:5./ 127p

978-4-594-07718-1

本体 ¥1,000+税



沖縄子どもの貧困白書

加藤 彰彦、上間 陽子、鎌田 佐多子、金城 隆一、小田切 忠人、沖縄県子ども総合研究所 編

加藤 彰彦、上間 陽子、鎌田 佐多子、金城 隆一、小田切 忠人 著

かもがわ出版

日本のなかで最も深刻な生活環境に暮らす沖縄の子どもたちとその保護者へのアンケート調査をもとに貧困問題を分析。民間と行政が方向性を共有して、貧困解消に取り組みつつある沖縄の状況・実践を報告する。

朝日新聞 2017/11/19

2017:10./ 287p

978-4-7803-0929-4

本体 ¥2,700+税



東大ナゾトレ東京大学謎解き制作集団 AnotherVision からの挑戦状<第 2 巻>

東京大学謎解き制作集団 AnotherVision 著

扶桑社

頭がやわらかければ小学生でも正解できるが、頭が固ければ大人でも苦戦してしまう謎解き問題が満載。フジテレビのクイズ番組「今夜はナゾトレ」の人気コーナー「東大ナゾトレ」の書籍化第 2 弾。オリジナル問題も収録。

朝日新聞 2017/11/19

2017:8./ 124p

978-4-594-07754-9

本体 ¥1,000+税





金木犀と彼女の時間(ミステリ・フロンティア 95)

彩坂 美月 著
東京創元社

文化祭中の高校の屋上で、拓未に告白された直後、菜月のタイムリープが始まった。同じ1時間を5回繰り返すはずが、1回目、拓未が墜死する。チャンスはあと4回、彼の死を止める方法を見つけなくては。菜月の闘いが始まる。

2017:9./ 310p
978-4-488-01795-8
本体 ¥1,800+税



朝日新聞 2017/11/19



星ちりばめたる旗

小手鞠 るい 著
ポプラ社

1916年、アメリカに暮らす幹三郎に嫁いだ佳乃は、やがて時代の激流に呑み込まれ…。時代に翻弄されながらも、ただひたすらに生きる三世代の母と娘たちの姿を描き出す。『asta*』連載に加筆し単行本化。

2017:9./ 371p
978-4-591-15574-5
本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2017/11/19



他人の始まり因果の終わり

ECD 著
河出書房新社

自殺した弟と残された父、心を病んで死んだ母、そして妻と娘たち。癌発覚と闘病の中で向き合った、家族と自身の生きた軌跡。音楽で、ストリートで、身を賭して闘ってきたラッパー、ECDの自伝。

2017:9./ 198p
978-4-309-02607-7
本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2017/11/19



重力波発見!~新しい天文学の扉を開く黄金のカギ~(新潮選書)

高橋 真理子 著
新潮社

重力波がどんなものかが分かれば、宇宙の成り立ちが理解できてくる! 熟達科学記者が、重力波発見にいたる物語から時空間の本質までを分かりやすく説く。

2017:9./ 271p
978-4-10-603816-7
本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/11/19



ゴッホの耳~天才画家最大の謎~

バーナデット・マーフィー、山田 美明 著
早川書房

1888年、南フランスのアール。画家のフィンセント・ファン・ゴッホは自らの片耳を切り落とした。彼はなぜこんな事件を引き起こしたのか? 新発見資料を通して、ゴッホの知られざる一面をあぶり出す。

2017:9./ 406p
978-4-15-209713-2
本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2017/11/19



流香魔魅の杞憂<1>(ガムコミックスプラス)

奥瀬 サキ 著
ワニブックス

朝日新聞 2017/11/19

2017:9./ 186p
978-4-8470-6802-7
本体 ¥690+税





小林一茶(角川ソフィア文庫 A4-3)

大谷 弘至 編

KADOKAWA

喜びも、哀しみも、生きることのつらさも、すべてを俳句に昇華させていった人生だった。日々の生活の中にある身近な事象を、まっすぐに、ユーモラスに詠んだ一茶。古びることのない作品の数々をやさしく鑑賞する入門書。

2017:9./ 286p

978-4-04-400290-9

本体 ¥760+税



朝日新聞 2017/11/19



折口信夫～日本の保守主義者～(中公新書 2458)

植村 和秀 著

中央公論新社

民俗学者、国文学者で歌人、小説家でもある折口信夫。関東大震災から敗戦へと至る日本社会の危機が生んだ「知の巨人」の生涯を辿る。さらに、折口の思想をナショナリズムとの関係性から読み解き、真の保守主義とは何かを問う。

2017:10./ 11p,233p

978-4-12-102458-9

本体 ¥820+税



朝日新聞 2017/11/19



料理は女の義務ですか(新潮新書 736)

阿古 真理 著

新潮社

家族のために気力を奮い立たせて、毎日台所に立つ女性たち。料理への苦手意識や罪悪感はどこから来るのか?料理の歴史を辿って料理の意味を問い直し、現代日本で何が台所の担い手を苦しめているのかを明らかにする。

2017:10./ 207p

978-4-10-610736-8

本体 ¥740+税



朝日新聞 2017/11/19



復刻版戦争放棄編～参議院事務局編『帝国憲法改正審議録 戦争放棄編』抜粋(1952年)～

寺島 俊穂 著

三和書籍

第90回帝国議会における貴衆両院本会議および特別委員会の議事録を、国民が容易に通読し理解できるよう編まれた「帝国憲法改正審議録 戦争放棄編」(1952年刊)の重要部分を抜粋し、復刻。解説付き。

2017:11./ 6p,399p

978-4-86251-284-0

本体 ¥3,500+税



朝日新聞 2017/11/19



あるノルウェーの大工の日記

オーレ・トシュテンセン、牧尾 晴喜、中村 冬美、リセ・スコウ 著

エクснаレッジ

建設業界の厳しい現状や、ノルウェーの人々の暮らし、そして働くことの誇りと喜び。現役の大工である著者が、屋根裏の改築依頼の電話から施主への引き渡しまでの日々を、職人技の豊かなディテールとともに綴る。

2017:9./ 295p

978-4-7678-2391-1

本体 ¥1,700+税



朝日新聞 2017/11/19



熊野木遣節

宇江 敏勝 著

新宿書房

熊野の山ふかい、八鬼沢の里。木遣りの歌声と男たちの掛け声が谷底から絶え間なく聞こえてくる。ひとりの女の70年にわたる月日を描き出す連作7作品を収録。民俗伝奇小説集第7弾。『VIKING』掲載をもとに単行本化。

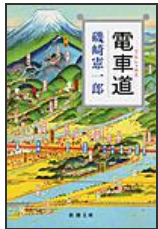
2017:9./ 241p

978-4-88008-470-1

本体 ¥2,200+税



朝日新聞 2017/11/19



電車道(新潮文庫 い-112-2)

磯崎 憲一郎 著

新潮社

男はある晩、家族を残して家を出た。また別の男は突然、選挙に立候補する。鉄道開発を背景に、そこに流れた百年の時間と、絶えまなく続いてきた人間の営みを活写した長篇小説。

2017:11./ 277p

978-4-10-139032-1

本体 ¥520+税



朝日新聞 2017/11/19



労働者階級の反乱～地べたから見た英国 EU 離脱～(光文社新書 912)

ブレイディみかこ 著

光文社

トランプ現象とブレグジットは似て非なるものだった!英国在住、労働者のど真ん中から発信を続ける保育士兼ライターが、常に一歩先を行く国の労働者達の歴史と現状を伝える。

2017:10./ 284p

978-4-334-04318-6

本体 ¥820+税



朝日新聞 2017/11/19



革命のファンファーレ～現代のお金と広告～

西野 亮廣 著

幻冬舎

クラウドファンディングで 1 億円を調達し、絵本「えんとつ町のプペル」を 32 万部売った男の頭の中とは?芸人・西野亮廣が、自身が体験した成功と失敗、そして理由と原因を振り返りながら、大変革の時代の生き方を示す。

2017:10./ 310p

978-4-344-03155-5

本体 ¥1,389+税



朝日新聞 2017/11/19



東大ナゾトレ東京大学謎解き制作集団 AnotherVision からの挑戦状<第 3 巻>

東京大学謎解き制作集団 AnotherVision 著

扶桑社

頭がやわらかければ小学生でも正解できるが、頭が固ければ大人でも苦戦してしまう謎解き問題が満載。フジテレビのクイズ番組「今夜はナゾトレ」の人気コーナーの書籍化第 3 弾。オリジナル問題、謎解きの作り方も収録。

2017:11./ 132p

978-4-594-07858-4

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/11/19



ブラックボックス

伊藤 詩織 著

文藝春秋

信頼していた人物からの、思いもよらない行為。しかし、その事実を証明するには、あらゆるところに“ブラックボックス”があった…。レイプ被害に遭ったジャーナリストが、自ら被害者を取り巻く現状に迫るノンフィクション。

2017:10./ 255p

978-4-16-390782-6

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/11/19、東京・中日新聞 2017/11/26



ダーティ・シークレット～タックス・ヘイブンが経済を破壊する～

リチャード・マーフィー、鬼澤 忍 著

岩波書店

脱税より恐ろしい秘密主義の弊害とは。パナマ文書の暴露を受け、課税当局の動きもある中、英国の著名経済コラムニストがタックス・ヘイブンを根底から揺るがす実行可能な改革の概要を示す。

2017:10./

15p,190p,23p

978-4-00-022642-4

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/11/19、日本経済新聞 2017/11/25



角の生えた帽子

宇佐美 まこと 著

KADOKAWA

電子機器の組み立て工場で働く武井は、毎夜、さまざまな女をいたぶり殺す悪夢を見る。ある日、自分が見た夢と同じ殺人事件の犯人が捕まったニュースが流れ...。「悪魔の帽子」など、行き止まりの人間たちを描いた全9篇を収録。

2017:9./ 249p

978-4-04-106050-6

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/11/24



文様えほん

谷山 彩子 著

あすなろ書房

植物・動物・自然をモチーフにした文様、季節の文様...。よく見かける着物の柄から、家紋や世界の文様まで、古今東西 300 種の文様を、イラストでわかりやすく紹介する。

2017:9./ 47p

978-4-7515-2828-0

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/11/25



やもじろうとはりきち

降矢 なな 著

佼成出版社

ヤモリのやもじろうとハリネズミのはりきちは、赤ちゃんの時から大の仲良し。でも、やもじろうは、かけっこがのろくて木のぼりもできないはりきちと遊ぶのがつまらなくなってしまい...。変わらない幼なじみの友情を描いた絵本。

2017:10./ 32p

978-4-333-02766-8

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/11/25



まほろ姫とにじ色の水晶玉

ながわ ちひろ 著

偕成社

都からきた天才(?)絵師とまいごの雪ん子といっしょに、まほろ姫と茶々丸はふすま絵の中の世界へ。タヌキに育てられたお姫さまが活躍する楽しいファンタジー。

2017:11./ 231p

978-4-03-530940-6

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/11/25



もこもここ(ぼっぽライブラリ みるみる大型絵)

谷川 俊太郎、元永 定正 著

文研出版

「しーん」として何もない地面が、「もこもここ」と盛り上がり、伸びてきた「によきにょき」を「ぱく」。そして「ぼろり」...。ことばのリズムが楽しい名作絵本の大型化。読み聞かせ用テキスト付き。

2006:3./ 29p

978-4-580-81580-3

本体 ¥7,600+税



朝日新聞 2017/11/26



夢十夜〜他二篇〜(岩波文庫 緑 11-9)

夏目 漱石 著

岩波書店

戦後の新しい漱石論は『夢十夜』の読み直しからはじまったと言っても過言ではあるまい。ここには荒涼たる孤独に生きた作家漱石の最暗部が濃密に形象化されている。『文鳥』『永日小品』を併収。

1986:3./ 187p

978-4-00-310119-3

本体 ¥500+税



朝日新聞 2017/11/26



坊っちゃん 改版(岩波文庫)

夏目 漱石 著

岩波書店

朝日新聞 2017/11/26

1989:10./ 173p

978-4-00-310103-2

本体 ¥400+税



まちの本屋～知を編み、血を継ぎ、地を耕す～

田口 幹人 著

ポプラ社

ネット書店の台頭、市場の縮小、「書店空白地域」の急増-。この時代における、リアルな本屋の存在価値とは? 「まちの本屋」の活路はどこにあるのか? 注目の書店員が、自分なりの視点で、本屋というものについて語る。

2015:11./ 171p

978-4-591-14739-9

本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/11/26



人工知能と経済の未来～2030 年雇用大崩壊～(文春新書 1091)

井上 智洋 著

文藝春秋

あらゆる人々が遊んで暮らせるユートピアか? 一部の人が豊かになるディストピアか? AI の発達でほとんどの人が仕事を失う近未来を、気鋭の経済学者が大胆に予測する。

2016:7./ 249p

978-4-16-661091-4

本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/11/26



レシピにたくした料理人の夢～難病で火を使えない少年～

百瀬 しのぶ 著

汐文社

だんだん体が動かなくなる難病の母に代わって、6 歳で台所に立ち始めた昇兵は、やがて料理人を夢見るように。しかし、昇兵もまた母と同じ病におかされていた。病によって「火を使うこと」を禁止された昇兵の新しい夢は...

2016:8./ 167p

978-4-8113-2287-2

本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/11/26



定本漱石全集<第1巻> 吾輩は猫である

夏目 金之助 著

岩波書店

原稿等の自筆資料やもっとも早く発表された資料を底本に、できるだけ忠実に翻刻(活字化)した漱石全集。第1巻は、38歳のデビュー作「吾輩は猫である」を収録。詳細な注解も掲載。名刺・自筆原稿(レプリカ)付き。

2016:12./ 3p,749p

978-4-00-092821-2

本体 ¥4,600+税



朝日新聞 2017/11/26



定本漱石全集<第3巻> 草枕 二百十日・野分

夏目 金之助 著

岩波書店

原稿等の自筆資料やもっとも早く発表された資料を底本に、できるだけ忠実に翻刻(活字化)した漱石全集。第3巻は、「草枕」「二百十日」など、漱石の文学的野心がほとばしる全3編を収録。注解も掲載。

2017:2./ 3p,608p

978-4-00-092823-6

本体 ¥4,400+税



朝日新聞 2017/11/26



おにぎりスタッパ(角川スニーカー文庫 お-1-1-1)

大澤 めぐみ 著

KADOKAWA

クラス全員に避けられている中萱梓。彼女があの時男を連れ込んで、俺が台所にいて、いわゆる修羅場になったせいで、魔法少女やらおにぎりやらが出てくる奇怪な事件が始まったんだが…。世界を巻き込む危険で切実な恋愛小説。

2016:12./ 284p

978-4-04-105283-9

本体 ¥600+税



朝日新聞 2017/11/26



デカメロン<上>(河出文庫 ホ 6-1)

ボッカッチョ、平川 祐弘 著

河出書房新社

ペストが猖獗を極めた 14 世紀フィレンツェ。恐怖が蔓延する市中から郊外に逃れた若い男女 10 人が、面白おかしい話で迫りくる死の影を追い払おうと、10 日のあいだ交互に語り合う 100 の物語。上は第 1 日?第 3 日を収録。

2017:3./ 555p

978-4-309-46437-4

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/11/26



ひとくいマンイーター(角川スニーカー文庫 お-1-1-2)

大澤 めぐみ 著

KADOKAWA

巷で噂の美少女専門の連続殺人鬼。わたしはそいつを必ず見つけて、この手で殺さないといけないんだっ。サワメグとアズの出会いを描く、「おにぎりスタッパ」前日譚。

2017:3./ 287p

978-4-04-105284-6

本体 ¥620+税



朝日新聞 2017/11/26



デカメロン<中>(河出文庫 ホ 6-2)

ボッカッチョ、平川 祐弘 著

河出書房新社

ペストが猖獗を極めた 14 世紀フィレンツェ。恐怖が蔓延する市中から郊外に逃れた若い男女 10 人が、面白おかしい話で迫りくる死の影を追い払おうと、10 日のあいだ交互に語り合う 100 の物語。中は第 4 日?第 7 日を収録。

2017:4./ 557p

978-4-309-46439-8

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/11/26



定本漱石全集<第 6 巻> それから・門

夏目 金之助 著

岩波書店

原稿等の自筆資料やもともと早く発表された資料を底本に、できるだけ忠実に翻刻(活字化)した漱石全集。第 6 巻は、季節の移ろいとともに揺れ動く心を描いた「それから」「門」を収録。注解も掲載。

2017:5./ 3p,797p

978-4-00-092826-7

本体 ¥4,600+税



朝日新聞 2017/11/26



デカメロン<下>(河出文庫 ホ 6-3)

ボッカッチョ、平川 祐弘 著

河出書房新社

ペストが猖獗を極めた 14 世紀フィレンツェ。恐怖が蔓延する市中から郊外に逃れた若い男女 10 人が、面白おかしい話で迫りくる死の影を追い払おうと、10 日のあいだ交互に語り合う 100 の物語。下は第 8 日?第 10 日を収録。

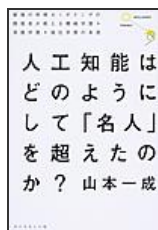
2017:5./ 533p

978-4-309-46444-2

本体 ¥1,000+税



朝日新聞 2017/11/26



人工知能はどのようにして「名人」を超えたのか?～最強の将棋 AI ポナンザの開発者が教える機械学習・深層学習・強化学習の本質～

山本 一成 著
ダイヤモンド社

最強の将棋 AI ポナンザの開発者が、人工知能において最も重要な 3 つの技術「機械学習」「深層学習」「強化学習」の本質をわかりやすく解説する。囲碁棋士・大橋拓文六段との対談も収録。

2017:5./ 286p
978-4-478-10254-1
本体 ¥1,500+税



朝日新聞 2017/11/26



きものとジャポニスム～西洋の眼が見た日本の美意識～

深井 晃子 著
平凡社

西洋文化、とくに絵画とファッションにおいて、日本の<キモノ>は多大な影響を及ぼした。数々の衣服や絵画にその名残りとどめ、その強い影響は現在にも及んでいる。ファッションを通じて美の東西交流の道のりを探る。

2017:8./ 388p
978-4-582-62064-1
本体 ¥3,400+税



朝日新聞 2017/11/26



定本漱石全集<第9巻> 心

夏目 金之助 著
岩波書店

原稿等の自筆資料やもっとも早く発表された資料を底本に、できるだけ忠実に翻刻(活字化)した漱石全集。第 9 巻は、「先生」と「私」の真面目で懐かしい交流を描き、明治の時代精神への挽歌を重ねた「心」を収録。注解も掲載。

2017:8./ 3p,416p
978-4-00-092829-8
本体 ¥4,000+税



朝日新聞 2017/11/26



対中外交の蹉跌～上海と日本人外交官～

片山 和之 著
日本僑報社

戦前期上海、当時の日本人外交官はなぜ軍部の横暴を防げなかったのか。上海で活躍した代表的な外交官の足跡を辿り、彼らが果たした役割と限界、挫折など現代の日中関係に通じる教訓と視座を提示する。

2017:9./ 332p
978-4-86185-241-1
本体 ¥3,600+税



朝日新聞 2017/11/26



クマと森のピアノ(ポプラせかいの絵本 57)

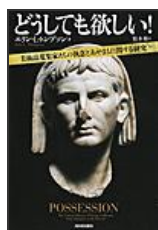
デイビッド・リッチフィールド 著
ポプラ社

こぐまのブラウンは、森のなかでピアノを見つけて、やがて素敵な演奏ができるようになった。ブラウンの演奏を聴いた人間に、街に出るようにすすめられて…。夢をかなえること、そして大切な友達とのつながりを描いた絵本。

2017:10./ 33p
978-4-591-15508-0
本体 ¥1,400+税



朝日新聞 2017/11/26



どうしても欲しい!～美術品蒐集家たちの執念とあやまちに関する研究～

エリン・L.トンプソン、松本 裕 著
河出書房新社

なぜ権力者・金持ちは美術品を蒐集するのか。アメリカでただ一人美術犯罪を専門とする著者が、数々の私的な美術品コレクションや世界有数の美術館の根底にひそむ盗掘と密輸、贋作の闇の歴史を掘り下げる。

2017:9./ 237p,28p
978-4-309-25583-5
本体 ¥2,400+税



朝日新聞 2017/11/26



すごい古書店 変な図書館(祥伝社新書 516)

井上 理津子 著

祥伝社

店主こだわりのユニークな古書店、ジャンルを絞って資料や文献を網羅した不思議な図書館。街の 117 のワンダーランドを著者が訪ね歩いて紹介。『日刊ゲンダイ』連載に加筆訂正。

2017:9./ 243p

978-4-396-11516-6

本体 ¥800+税



朝日新聞 2017/11/26



ナチの子どもたち～第三帝国指導者の父のもとに生まれて～

タニア・クラスニアンスキ、吉田 春美 著

原書房

ナチ高官たちは何を行い、戦後、自らの罪にどう向き合ったのか。彼らの子どもたちは父の姿をどのように見つめたのか。ヒムラー、ゲーリング、ヘス...8 人のナチ高官の子どもたちの人生を追ひ、語られざる現代史に迫る。

2017:9./ 269p,23p

978-4-562-05432-9

本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2017/11/26



おとえほん

エルヴェ・テュレ 著

ポプラ社

本を開いて、「あおいまる」を押してごらん。「ぼん!」という音とともに、「あおいまる」が、大きくなったり、小さくなったり、いっぱいふえたり...。ポップな色づかいがオシャレな、新感覚のフランス発の絵本。

2017:10./ 63p

978-4-591-15540-0

本体 ¥1,300+税



朝日新聞 2017/11/26



キムラ食堂のメニュー(中公文庫 き 47-1)

木村 衣有子 著

中央公論新社

懐かしの大食堂、小さな台所での工夫、郊外のコーヒーショップ...。飲食店主や職人の取材を続けるかたわら、お酒のミニコミ『のんべえ春秋』を発行してきた著者が、さまざまな食べもの・飲みものとの出会いを綴る。

2017:10./ 267p

978-4-12-206472-0

本体 ¥720+税



朝日新聞 2017/11/26



6番線に春は来る。そして今日、君はいなくなる。(角川スニーカー文庫 お-1-2-1)

大澤 めぐみ 著

KADOKAWA

香衣、隆生、龍輝、セリカの 4 人が互いに抱く、劣等感、憧れ、恋心、後悔。あの駅で思いはすれ違い、一度きりの高校生活はとどまることなく進んでいき...。交錯する別れの物語。

2017:11./ 319p

978-4-04-106272-2

本体 ¥620+税



朝日新聞 2017/11/26



遅れ時計の詩人～編集工房ノア著者追悼記～

潤沢 純平 著

編集工房ノア

表現者たちとの熱い交わり模様、亡き文人たちを語る惜別のことば...。関西で唯一の文芸専門出版社「編集工房ノア」の主が綴る出版物語。ノアの略年史も収録する。

2017:9./ 287p

978-4-89271-281-4

本体 ¥2,000+税



朝日新聞 2017/11/26



しめかざり〜新年の願いを結ぶかたち〜

森 須磨子 著
工作舎

紙垂、橙、譲葉、裏白などで彩られるしめかざり。それらの装飾を取りはずし、しめかざりの飾らない姿、藁が象る「素のかたち」に込められた土地の祈りと人々の願いを読み解く。

2017:11./ 197p
978-4-87502-488-0
本体 ¥2,500+税



朝日新聞 2017/11/26



人間をお休みしてヤギになってみた結果(新潮文庫 シ-38-52)

トーマス・トゥエイツ、村井 理子 著
新潮社

四足歩行の研究のためにヤギを解剖し、草から栄養をとる装置を開発。医者に止められても脳の刺激実験を繰り返し…。イグノーベル賞を受賞した、抱腹絶倒のサイエンス・ドキュメント。

2017:11./ 280p
978-4-10-220003-2
本体 ¥940+税



朝日新聞 2017/11/26



名婦列伝

ジョヴァンニ・ボッカッチョ、瀬谷 幸男 著
論創社

人文主義者ボッカッチョによる<女性伝記集>の先駆をなす傑作。人類原初の母エヴァから、ボッカッチョと同時代人でナポリ王国の王妃ジョヴァンナ 1 世に至るまで、神話または歴史上の著名婦人 106 名を取り上げる。

2017:10./ 420p
978-4-8460-1647-0
本体 ¥5,500+税



朝日新聞 2017/11/26



スリッパの技法

久禮 亮太 著
苦楽堂

書店員が今よりも楽しく自信を持って仕事を続け、売れる品揃えを作れるようになる実践的な方法とは?新刊書店で 18 年間働いてきた著者が、スリッパを使った品揃えの考え方と実践法を解説する。

2017:10./ 237p,8p
978-4-908087-07-3
本体 ¥1,666+税



朝日新聞 2017/11/26



巨大なる空転〜日本の精神科地域処遇はなぜ進まないのか〜

中澤 正夫 著
風媒社

遅々として進まないわが国の精神医療改革。その原因は「政治の季節」に起きた「学会の混乱」にある。混乱はなぜ起き、どんな経過をたどり、今日に至るのか。その全容を明らかにし、新しい精神医療を切りひらく道筋を示す。

2017:10./ 207p
978-4-8331-1122-5
本体 ¥2,315+税



朝日新聞 2017/11/26



西郷隆盛 維新 150 年目の真実(NHK 出版新書 536)

家近 良樹 著
NHK出版

都会的、エレガント、手先が器用、涙もろい…。西郷隆盛研究の第一人者が、徳川将軍から祇園の芸妓まであらゆる人々の証言を読み込み、西郷をめぐる 7 つの謎を解きながら、「本当の西郷さん」を多面的に描き出す。

2017:11./ 233p
978-4-14-088536-9
本体 ¥820+税



朝日新聞 2017/11/26



戦争とところ〜沖縄からの提言〜

沖縄戦・精神保健研究会 編
沖縄タイムス社
朝日新聞 2017/11/26

2017:9.
978-4-87127-244-5
本体 ¥1,800+税
* 9 7 8 4 8 7 1 2 7 2 4 4 5 *



食卓一期一会(ハルキ文庫 お9-2)

長田 弘 著
角川春樹事務所
まず、きみの 新鮮な心臓が ひつようだ、何よりきみの料理には。(「シャンリックの
つくりかた」より) 美味しそうなおい、色、音で満ち溢れた幸福な料理と生きるこ
との喜びが横溢する、食べものの詩 66 篇を収録する。

2017:11./ 201p
978-4-7584-4129-2
本体 ¥680+税
* 9 7 8 4 7 5 8 4 4 1 2 9 2 *

朝日新聞 2017/11/26



残像のモダニズム〜「共感のヒューマニズム」をめざして〜

槇 文彦 著
岩波書店
半世紀余の経験を経て建築家・槇文彦が見出した、「空間・時間・建築」の哲学を
伝える思考集成。書き下ろし「変貌する建築家の生態」のほか、I・M・ペイやルシ
オ・コスタとの対話、新国立競技場案を巡る一連の論考等も収録。

2017:9./ 12p,328p
978-4-00-023065-0
本体 ¥5,200+税
* 9 7 8 4 0 0 0 2 3 0 6 5 0 *

東京・中日新聞 2017/11/05



風刺画とアネクドットが描いたロシア革命

若林 悠、桑野 隆 著
現代書館
風刺画・コマ割りまんがとアネクドット(ロシアンジョーク)で、ボルシェビキの権力闘
争、社会主義国家の建設、トロツキー追放からスターリン独裁まで、ロシア革命・
新生ソヴィエトを読み解く。

2017:10./ 214p
978-4-7684-5813-6
本体 ¥2,200+税
* 9 7 8 4 7 6 8 4 5 8 1 3 6 *

東京・中日新聞 2017/11/05



宗麟の海

安部 龍太郎 著
NHK出版
信長に先んじて海外貿易を行い、硝石、鉛を輸入、鉄砲隊を整備。強大な軍事
力と知略で九州 6 ケ国を制覇。理想の王国を作ろうと夢に向かって駆け抜けた大
友宗麟を描く歴史小説。『大分合同新聞』連載を書籍化。

2017:9./ 498p
978-4-14-005690-5
本体 ¥1,900+税
* 9 7 8 4 1 4 0 0 5 6 9 0 5 *

東京・中日新聞 2017/11/05



陶芸への道〜そして瑞浪芸術館へ〜

近藤 精宏 著
里文出版
青春彷徨の後、見出した陶芸への道-。著者が陶芸家になるまでの苦闘を赤裸々
に語る。瑞浪芸術館創立までの経緯、忘れ得ぬ人や弟子たち、陶芸観について
も綴る。

2017:9./ 237p
978-4-89806-457-3
本体 ¥1,800+税
* 9 7 8 4 8 9 8 0 6 4 5 7 3 *

東京・中日新聞 2017/11/12



踊る星座

青山 七恵 著
中央公論新社

やっかいな顧客、すがってくる家族...ダンス用品会社のセールスレディが、疲労とアクシデントにまみれて疾駆する! 勤労の喜びとうっぴんがあふれだす“笑劇”的な小説。『アンデル 小さな文芸誌』連載に加筆し単行本化。

東京・中日新聞 2017/11/12

2017:10./ 260p
978-4-12-005010-7
本体 ¥1,500+税



死民と日常～私の水俣病闘争～

渡辺 京二 著
弦書房

「水俣病闘争」の原点がここにある。怨の旗のもとに集結し、近代社会の論理では決して動かない患者たちの決意をうけて彼らと共闘した著者が、その行動の軌跡と「闘争」の本質的な意味を改めて語る。

東京・中日新聞 2017/11/12

2017:10./ 281p
978-4-86329-146-1
本体 ¥2,300+税



享徳の乱～中世東国の「三十年戦争」～(講談社選書メチエ 661)

峰岸 純夫 著
講談社

享徳 3 年、鎌倉公方・足利成氏が関東管領の上杉憲忠を誅殺した事件を発端として内乱が発生。やがて京へと飛び火して「応仁・文明の乱」を誘発した…。関東で起こった「享徳の乱」が戦国時代の幕開けであることを論じる。

東京・中日新聞 2017/11/12、読売新聞 2017/11/19

2017:10./ 221p
978-4-06-258664-1
本体 ¥1,550+税



土木技術の古代史(歴史文化ライブラリー 453)

青木 敬 著
吉川弘文館

古代から、土木技術は社会発展の礎となってきた。日本各地の古墳や名だたる仏教寺院・宮殿建築を生み出してきた伝統的工法を、豊富な発掘成果とともに紹介。古代の先端技術から、当時の人々が目指した社会を照射する。

東京・中日新聞 2017/11/19

2017:10./ 8p,278p
978-4-642-05853-7
本体 ¥1,800+税



SHOE DOG～靴にすべてを。～

フィル・ナイト 著
東洋経済新報社

1962 年、日本のシューズ・メーカー「オニツカ」を訪れ、オニツカの靴をアメリカで売るビジネスを始めた彼は、その後「ナイキ」を立ち上げ…。ナイキを創った男、フィル・ナイトがこれまでの軌跡を振り返る。

東京・中日新聞 2017/11/19

2017:10./ 9p,548p
978-4-492-04617-3
本体 ¥1,800+税



人間タワー

朝比奈 あすか 著
文藝春秋

わたしは人間タワーには反対だけど、人間タワーをやらないことにも反対。とある東京の小学校を舞台に、人間タワーをめぐる人間模様を複数視点から描いた物語。『別冊文藝春秋』連載に加筆し書籍化。

東京・中日新聞 2017/11/19

2017:10./ 276p
978-4-16-390740-6
本体 ¥1,500+税





アメリカンドリームの終わり～あるいは、富と権力を集中させる 10 の原理～

ノーム・チョムスキー、寺島 隆吉、寺島 美紀子 著

ディスカヴァー・トゥエンティワン

アメリカ社会の富の偏重を警告していたチョムスキーが、極端な格差社会となった現在のアメリカの背後にある社会的、政治的な流れと変化について、詳細に分析する。インタビューをもとにしたドキュメンタリー映画を書籍化。

2017:10./ 302p

978-4-7993-2183-6

本体 ¥1,800+税



東京・中日新聞 2017/11/19



出羽三山～山岳信仰の歴史を歩く～(岩波新書 新赤版 1681)

岩鼻 通明 著

岩波書店

いつの世も人々とともにあった羽黒山・月山・湯殿山。信仰の山としての長いあゆみと、今も各地に息づく多様な宗教民俗、そして名所・旧跡を解説。人々を惹きつけてやまない<お山>の歴史と文化を案内する。

2017:10./ 3p,219p,7p

978-4-00-431681-7

本体 ¥900+税



東京・中日新聞 2017/11/19、読売新聞 2017/11/26



不寛容という不安

真鍋 厚 著

彩流社

「排外主義」という「敵意」が蔓延する世界の背後には、一体何が息づいているのか。現代のわたしたちの「不安」と「憂鬱」はどのように形成されてきたのか、歴史的過程から掘り起こす。

2017:10./ 350p

978-4-7791-2393-1

本体 ¥2,300+税



東京・中日新聞 2017/11/26



夢の江戸歌舞伎～絵本～

服部 幸雄、一ノ関 圭 著

岩波書店

歌舞伎は江戸時代に生まれ発展し、時代の流れと共に変貌してきた。江戸時代に行なわれていた歌舞伎はどんなものだったのか、多くの文献や資料から「江戸歌舞伎」を復元した絵解き本。めくるめく江戸歌舞伎ワールドへ案内する。

2001:4./ 56p

978-4-00-110648-0

本体 ¥2,600+税



読売新聞 2017/11/04



ヒューマン・ファクター 新訳版(ハヤカワ epi 文庫)

グレアム・グリーン 著

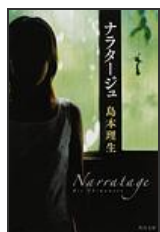
早川書房

読売新聞 2017/11/04

2006:10./ 495p

978-4-15-120038-0

本体 ¥1,040+税



ナラタージュ(角川文庫)

島本 理生 著

角川書店

読売新聞 2017/11/04

2008:2./ 411p

978-4-04-388501-5

本体 ¥600+税





江戸時代のすべてがわかる本(史上最強カラー図解)

大石 学 著

ナツメ社

江戸時代を専門とする若手研究者たちが、さまざまな分野から約 100 項目を厳選して解説。江戸時代の世相、文化、歴史、事件、風俗、習慣、人物など、徳川幕府 265 年のあらゆる情報をもとに新たな江戸時代像を描く。

2009:7./ 239p

978-4-8163-4737-5

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/11/04



寒い国から帰ってきたスパイ(ハヤカワ文庫 NV 174)

ジョン・ル・カレ 著

早川書房

作者自身情報部員ではないかと疑われたほどのリアルな描写と、結末の見事など、読んで返しとによってグレアム・グリーンに絶賛され、英国推理作家協会賞、アメリカ探偵作家クラブ賞両賞を獲得したスパイ小説の金字塔!

1978:5./ 382p

978-4-15-040174-0

本体 ¥900+税



読売新聞 2017/11/04



愛人(ラマン)(河出文庫)

マルグリット・デュラス 著

河出書房新社

読売新聞 2017/11/04

1992:2./ 221p

978-4-309-46092-5

本体 ¥750+税



背教者ユリアヌス～神々の死～

チャールズ・M.シュルツ 著

河出書房新社

読売新聞 2017/11/04

1986:9./ 351p

978-4-309-20090-3

本体 ¥2,835+税



シブミ<上>(ハヤカワ文庫 NV 1234)

トレヴェニアン 著

早川書房

読売新聞 2017/11/04

2011:3./ 359p

978-4-15-041234-0

本体 ¥840+税



シブミ<下>(ハヤカワ文庫 NV 1235)

トレヴェニアン 著

早川書房

読売新聞 2017/11/04

2011:3./ 365p

978-4-15-041235-7

本体 ¥840+税



絵でみる江戸の町とくらし図鑑～時代小説のお供に～

善養寺 ススム、江戸人文研究会 編

善養寺 ススム 著

廣済堂出版

江戸の町、武家の装束、御役人と刑罰、庶民の着物と道具…。活き活きとしたイラストと、案内役の江戸の商人・貸本屋善右衛門のユニークな解説で、江戸がまるごと楽しめる一冊。

2011:5./ 220p

978-4-331-51530-3

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/11/04



ユリアヌスの信仰世界～万華鏡のなかの哲人皇帝～

中西 恭子 著

慶應義塾大学出版会

ユリアヌスはなぜキリスト教に背いたのか?「背教者」として知られる古代ローマの哲人皇帝ユリアヌスの信仰世界を、精緻な史料分析によって明らかにする。

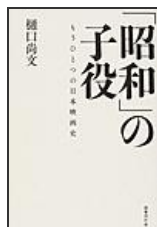
2016:10./ 277p,88p

978-4-7664-2382-2

本体 ¥7,500+税



読売新聞 2017/11/04



「昭和」の子役～もうひとつの日本映画史～

樋口 尚文 著

国書刊行会

「砂の器」「田園に死す」、さらに「超人バロム・1」まで。映画・テレビの現場で鮮烈な印象を残した子役たち。初インタビューや新事実の発掘を通して見た濃厚な「昭和」資料のアーカイヴ。

2017:8./ 381p

978-4-336-06198-0

本体 ¥2,800+税



読売新聞 2017/11/04



ホームシック～生活(2?3人分)～(ちくま文庫 い93-1)

ECD、植本 一子 著

筑摩書房

契約打ち切り、無収入、アル中、閉鎖病棟入院。臨界点ギリギリから生還したラッパーECD が、24 歳年下の恋人との結婚、妊娠、出産を通して見つめた、「愛」と「生活」のドキュメント。

2017:9./ 206p

978-4-480-43472-2

本体 ¥880+税



読売新聞 2017/11/04



大人のための社会科～未来を語るために～

井手 英策、宇野 重規、坂井 豊貴、松沢 裕作 著

有斐閣

GDP、多数決、公正、希望…。気鋭の社会学者が、日本の社会を形づくっている 12 のキーワードを取り上げ、それぞれの意味を根底から吟味。日本社会の「いま」と「これから」を見通す、共通のプラットフォームを提供する。

2017:8./ 11p,232p,6p

978-4-641-14920-5

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/11/04



湖の男

アーナルデュル・インドリダソン、柳沢 由実子 著

東京創元社

干上がった湖の底から発見された一体の白骨。それにはソ連製の盗聴器が結びつけられていた。時代に翻弄された人々の哀しい真実とは…。エーレンデュルが過去に挑む。「湿地」「緑衣の女」「声」に続くシリーズ第4弾。

2017:9./ 426p

978-4-488-01070-6

本体 ¥2,100+税



読売新聞 2017/11/04



東大教養学部「考える力」の教室～固いアタマがアイデア脳に!～

宮澤 正憲 著

SBクリエイティブ

学校の試験は得意だが、ゼロから 1 を生み出すことが苦手とされる東大生に向けた異色の授業「ブランドデザインスタジオ」を書籍化。「新しいもの」を生み出す考え方のフレーム「リボン思考」を紹介する。

2017:9./ 242p

978-4-7973-9264-7

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/11/04



廓の媚学

菊地 ひと美 著

講談社

花魁とはどうやって遊ぶのか?彼女たちがいた妓楼の中はどうなっていたの?いままで描かれることのなかった廓の世界を、オールカラーの美麗挿絵とともに、わかりやすく掘り下げる。『小説現代』連載を単行本化。

2017:9./ 123p

978-4-06-220749-2

本体 ¥1,850+税



読売新聞 2017/11/04



教えてみた「米国トップ校」(角川新書 K-159)

佐藤 仁 著

KADOKAWA

研究でも教育でも羨望の眼差しで語られることが多い米国のトップ校。だがプリンストン大学でも教える東大教授は、日本に蔓延する幻想に疑問を投げかける。米国トップ校の課題を明確にし、日本のトップ校の強みを再確認する。

2017:9./ 253p

978-4-04-082164-1

本体 ¥800+税



読売新聞 2017/11/04



ローマ帝政の歴史<1> ユリアヌス登場(西洋古典叢書 L029)

アンミアヌス・マルケリヌス、山沢 孝至、内山 勝利、大戸 千之、中務 哲郎、南川 高志、中畑 正志、高橋 宏幸、マルティン・チエシュコ 著

京都大学学術出版会

後4世紀のローマの歴史家アンミアヌス・マルケリヌスの著作「歴史」全31巻のうち、伝存する第14-31巻を翻訳。1は、正帝コンスタンティウス2世治下、副帝ユリアヌスの台頭を描いた、第14-19巻を収録する。

2017:10./

32p,342p,30p

978-4-8140-0096-8

本体 ¥3,800+税



読売新聞 2017/11/04



戦国おもてなし時代〜信長・秀吉の接待術〜

金子 拓 著

淡交社

織田信長・豊臣秀吉が権力を握った時代、おもてなしはどのような時と場所、人間によってなされていたのか。様々な史料を通して、先人たちによるおもてなしの風景を紹介する。『なごみ』連載等を加筆修正し単行本化。

2017:10./ 189p

978-4-473-04202-6

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/11/04



ワイルド・サイドを歩け(光文社文庫 ひ 16-3)

東山 彰良 著

光文社

台湾製ドラッグ「百歩蛇」をめぐる、高校生男娼と仲間達 VS ストリートギャング VS 零細暴力団・井島組の市街戦。生き残るのはどいつだ?シニカルでユーモラスかつ切ない、アウトロー青春小説。

2017:9./ 420p

978-4-334-77524-7

本体 ¥740+税



読売新聞 2017/11/04



背教者の肖像〜ローマ皇帝ユリアヌスをめぐる言説の探究〜

添谷 育志 著

ナカニシヤ出版

“背教者”を超える「何者か」であればこそ。辻邦生の小説「背教者ユリアヌス」において描かれたローマ帝国皇帝ユリアヌスの言行をめぐる言説(テキスト)が、時代の変化にともないどのように変貌してきたのかを探究する。

2017:10./ 4p,331p

978-4-7795-1186-8

本体 ¥3,000+税



読売新聞 2017/11/04



天皇のダイニングホール～知られざる明治天皇の宮廷外交～

山崎 鯛介、メアリー・レッドファーン、今泉 宜子 著

思文閣出版

現存する「明治記念館本館」は、明治天皇と皇后による宮中晩餐の舞台であった。この明治天皇が使用した宮殿建築唯一の遺構の真価と当時の宮廷外交の実情を、「建築」「テーブルアート」「人物」の3つの観点から解き明かす。

2017:10./ 12p,250p,4p

図版 8 枚

978-4-7842-1903-2

本体 ¥2,500+税



読売新聞 2017/11/04



ファンタジーとSF・スチームパンクの世界

海野 弘 著

パイインターナショナル

ゴシック・リヴァイヴァル、ヴィクトリア朝の珍発明、妖精が舞い魔法にかかるファンタジー物語の挿絵…。さまざまな図版約 400 点を紹介し、ロマン主義から SF・スチームパンクへとつながるアート世界を案内する。

2017:10./ 367p

978-4-7562-4971-5

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2017/11/04



シンパサイザー

ヴィエト・タン・ウェン、上岡 伸雄 著

早川書房

1975 年 4 月、サイゴン陥落。敗戦した南ベトナムの将軍らは渡米。しかし将軍に付き添う大尉は、北ベトナムのスパイだった…。ベトナム戦争の終結とその傷跡を、スパイの視点から描く。文庫も同時刊行。

2017:8./ 494p

978-4-15-209702-6

本体 ¥2,600+税



読売新聞 2017/11/04、朝日新聞 2017/11/12



太宰治の辞書(創元推理文庫 M き 3-7)

北村 薫 著

東京創元社

水を飲むように本を読む<私>は、編集者として時を重ね、太宰治の「女生徒」の謎に出会う。円紫さんの言葉に導かれ、創作の謎を探る旅に出て-。短編「白い朝」と2編のエッセイを加えて文庫化。

2017:10./ 285p

978-4-488-41307-1

本体 ¥700+税



読売新聞 2017/11/04、朝日新聞 2017/11/19



オスマン帝国の崩壊～中東における第一次世界大戦～

ユージン・ローガン、白須 英子 著

白水社

オスマン帝国側から見た第一次世界大戦の諸相とは-。欧州側の史料のみならずトルコ語、アラビア語の文献を渉猟し、斯界の権威が中東混迷の遠因となった大戦と戦後処理の過程を描いた、中東近現代史の必読書。

2017:10./ 543p,58p

978-4-560-09566-9

本体 ¥4,500+税



読売新聞 2017/11/04、東京・中日新聞 2017/11/05



編集ども集まれ!

藤野 千夜 著

双葉社

漫研がすべてだった男子校時代。編集者になり、のちにスカートで出社。解雇され、小説を書き始め…。漫画をこよなく愛する芥川賞作家の自伝的長編小説。『小説推理』連載に加筆し単行本化。

2017:9./ 420p

978-4-575-24057-3

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/11/04、毎日新聞 2017/11/26



銀河鉄道の父

門井 慶喜 著

講談社

岩手県をイーハトヴにし、銀河に鉄道を走らせた宮沢賢治。生涯夢を追い続けた賢治と、父でありすぎた父・政次郎との対立と慈愛の月日を、父の視点から描く。『小説現代』連載に、加筆、修正し単行本化。

2017:9./ 408p

978-4-06-220750-8

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/11/04、毎日新聞 2017/11/26



ウィトゲンシュタイン『論理哲学論考』を読む(ちくま学芸文庫)

野矢 茂樹 著

筑摩書房

読売新聞 2017/11/12

2006:4./ 382p

978-4-480-08981-6

本体 ¥1,200+税



サンダカン八番娼館(文春文庫)

山崎 朋子 著

文芸春秋

読売新聞 2017/11/12

2008:1./ 438p

978-4-16-714708-2

本体 ¥720+税



芸術作品の根源(平凡社ライブラリー)

マルティン・ハイデッガー 著

平凡社

芸術を通して世界から大地へ?。ゴッホの農夫の靴やギリシアの神殿など具体的な芸術作品の分析を通して、後期ハイデッガーを予示する新たな真理観、存在論を展開。ガダマーの解説付き。

2008:7./ 268p

978-4-582-76645-5

本体 ¥1,300+税



読売新聞 2017/11/12



電子立国日本の自叙伝<I>(NHK ライブラリー)

相田洋 著

NHK出版

読売新聞 2017/11/12

1995:11./ 334p

978-4-14-084007-8

本体 ¥1,068+税



高慢と偏見<上>(光文社古典新訳文庫 KA 才 1-1)

ジェーン・オースティン 著

光文社

読売新聞 2017/11/12

2011:11./ 359p

978-4-334-75240-8

本体 ¥920+税



高慢と偏見<下>(光文社古典新訳文庫 KA 才 1-2)

ジェーン・オースティン 著

光文社

読売新聞 2017/11/12

2011:11./ 375p

978-4-334-75241-5

本体 ¥920+税





メノン〜徳について〜(光文社古典新訳文庫 KB フ 2-2)

プラトン 著

光文社

「徳は教えられるものでしょうか？」メノンの問いに対し、ソクラテスは「徳とは何か？」と切り返す。そして「徳」を定義する試みから知識と信念、学問の方法、魂、善をめぐって議論は進んでいく。初期対話篇の傑作。

2012:2./ 286p

978-4-334-75244-6

本体 ¥800+税



読売新聞 2017/11/12



思考と動き(平凡社ライブラリー 784)

アンリ・ベルクソン 著

平凡社

ベルクソンによるベルクソン哲学の方法論指南。可能と現実、哲学的直観、変化の知覚、形而上学などについて、書き・語ったベルクソン哲学の方法に関する諸論考を収録する。

2013:4./ 434p

978-4-582-76784-1

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/11/12



ブリジット・ジョーンズの日記〜恋に仕事に SNS にてんやわんやの 12 か月〜上>(角川文庫 フ 36-4)

ヘレン・フィールディング、亀井 よし子 著

KADOKAWA

弁護士のマークと結婚、2 人の子にも恵まれて、幸せな家庭を築いていたブリジット。しかし、マークが不慮の事故で急逝。絶望に沈む 50 代のブリジットは、慣れないツイッターで年下の男性と出会い....。

2016:9./ 352p

978-4-04-104896-2

本体 ¥880+税



読売新聞 2017/11/12



ブリジット・ジョーンズの日記〜恋に仕事に SNS にてんやわんやの 12 か月〜下>(角川文庫 フ 36-5)

ヘレン・フィールディング、亀井 よし子 著

KADOKAWA

不幸のどん底にいたブリジットも明るさを取り戻し、年下男性とデートを重ね、子供たちとの生活も仕事も大事に毎日過ごしている。そして子供の学校の体育教師、ミスター・ウォーラカーと出会うが.....。感動の結末！

2016:9./ 354p

978-4-04-104898-6

本体 ¥880+税



読売新聞 2017/11/12



オリヴァー・ツイスト(新潮文庫 テ-3-10)

チャールズ・ディケンズ 著

新潮社

救貧院を追い出されたオリヴァーは、少年たちの窃盗団に引きずり込まれるが、裕福で心優しい紳士に保護される。彼を待ち受ける運命とは、そして彼の出生の秘密とは....。産業革命期のロンドンを舞台に、少年の数奇な運命を描く。

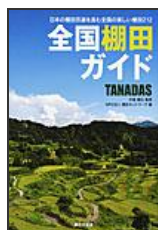
2017:5./ 728p

978-4-10-203007-3

本体 ¥940+税



読売新聞 2017/11/12



全国棚田ガイド～日本の棚田百選を含む全国の美しい棚田 212～

中島 峰広、棚田ネットワーク 編

中島 峰広 著

家の光協会

農林水産省によって選定された「日本の棚田百選」と、「景観が優れている」「保全活動が盛ん」「希少性がある」などの理由から厳選した合計 212 カ所の棚田を紹介。アクセス、特産品、周辺情報、宿泊・温泉情報等を掲載する。

2017:9./ 319p

978-4-259-54763-9

本体 ¥2,500+税



読売新聞 2017/11/12



老人の取扱説明書(SB 新書 403)

平松 類 著

SBクリエイティブ

高齢者の困った行動は、ほとんどが認知症や頑固な性格よりも、老化による体の変化が原因だった。老化による体の変化=老化の正体と、周囲と高齢者本人がすべき解決策を、医学的背景に沿って具体的に解説する。

2017:9./ 223p

978-4-7973-9244-9

本体 ¥800+税



読売新聞 2017/11/12



チリ夜想曲(ボラーニョ・コレクション)

ロベルト・ボラーニョ 著

白水社

動乱の祖国と青春の日々、文学、旅、友情…。死の床にある神父のドン・キホーテ的独白が生む幻想。饒舌に隠された沈黙の謎。ボラーニョの後期を代表する戦慄の中篇小説。

2017:10./ 167p

978-4-560-09269-9

本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/11/12



ブルーローズは眠らない

市川 憂人 著

東京創元社

バラの蔓で覆われた温室。密室内に残されたのは、切断された首、血文字、縛られた生存者。不可能と言われた青いバラをめぐる連続殺人の謎とは…。「ジェリーフィッシュは凍らない」に続くシリーズ第2弾。

2017:9./ 329p

978-4-488-02776-6

本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/11/12



サンダカンまで～わたしの生きた道～(朝日文庫 や 41-1)

山崎 朋子 著

朝日新聞出版

暴漢に顔を切り裂かれたモデル時代、在日民族運動家の青年との純愛と別離、アジア女性交流史研究会の私設と活動など、「サンダカン八番娼館」の著者の人生秘話。

2017:9./ 373p

978-4-02-261912-9

本体 ¥920+税



読売新聞 2017/11/12



文学とアダプテーション～ヨーロッパの文化的変容～

吉村 和明 編

春風社

文学から映画へ、ミュージカルへ、漫画へ、オペラへ。フランス、ドイツ、イギリス、ロシア、イタリア、ボスニアにおける作家・作品の諸相を探り、再創造としてのアダプテーションがもつ豊かな可能性を明らかにする。

2017:10./ 384p, 10p

978-4-86110-559-3

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2017/11/12



夜長姫と耳男(岩波現代文庫)

近藤 ようこ、坂口 安吾 著

岩波書店

長者の一粒種として慈しまれる夜長姫。美しく、無邪気な夜長姫の笑顔に魅入られた耳男は、次第に残酷な運命に巻き込まれていき…。坂口安吾の名作を漫画で描く。

2017:10./ 276p

978-4-00-602293-8

本体 ¥980+税



読売新聞 2017/11/12



桜の森の満開の下(岩波現代文庫)

近藤 ようこ、坂口 安吾 著

岩波書店

鈴鹿の山の山賊が会った美しい女。山賊は女の望むままに殺戮を繰り返す。虚しさの果てに、満開の桜の下で山賊が見たものとは…。坂口安吾の名作を漫画で描く。

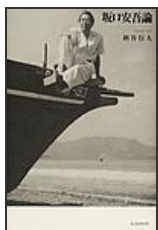
2017:10./ 192p

978-4-00-602294-5

本体 ¥800+税



読売新聞 2017/11/12



坂口安吾論

柄谷 行人 著

インスクリプト

日本人の自己欺瞞を蹴倒す安吾的精神、自ら自由人たらしめた未来の作家・安吾。「坂口安吾全集」月報連載 170 枚に重要評論を精選併録。アクチュアルな安吾の全体像を描く、柄谷安吾論の決定版。

2017:10./ 273p

978-4-900997-67-7

本体 ¥2,600+税



読売新聞 2017/11/12



六花落々(ふるふる)(祥伝社文庫 さ16-2)

西條 奈加 著

祥伝社

下総古河藩の下士・小松尚七は、藩の重臣・鷹見忠常にその探究心を認められ、世継ぎの御学問相手に抜擢される。やがて江戸に出た主従は蘭医らと交流するうちに、時代の流れに呑み込まれ…。

2017:10./ 355p

978-4-396-34361-3

本体 ¥680+税



読売新聞 2017/11/12



角川新字源 改訂新版 特装版

木津 祐子 編

KADOKAWA

親字及びその旧字・異体字を合わせて 1 万 3500 字、熟語約 6 万 5000 語を収録。JIS 第 1 水準・第 4 水準の全漢字と文字コードを掲載し、甲骨・金文・篆文など豊富な古代文字でなりたちを詳説。通常版も同時刊行。

2017:10./ 192p,1,774p

978-4-04-400333-3

本体 ¥3,000+税



読売新聞 2017/11/12



めいこ<2>

左右社編集部 編

左右社

明治から平成、そして海外まで。幻覚を振り払い、地方に逃亡して、それでも筆を執る作家たち。めい切と堂々と戦ってきためい切のプロたちの作品を集めたアンソロジー。勇気と慟哭の 80 編。

2017:10./ 386p

978-4-86528-177-4

本体 ¥2,300+税



読売新聞 2017/11/12



エッジな男 ムッシュかまやつ

サエキ けんぞう、中村 俊夫 著

リットーミュージック

惜しまれつつ、最高の歌と、忘れられない面影を残した大スター、ムッシュかまやつ。終生、時代の先端(エッジ)に居続けたムッシュの才能の軌跡をたどりながら、その活動の本態と真価を描き出す。

2017:10./ 277p

978-4-8456-3134-6

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/11/12



舞台の上のジャポニスム～演じられた幻想の<日本女性>～(NHK ブックス 1247)

馬渕 明子 著

NHK出版

世紀末バリ、オペラ座で演じられた NIPPON とはなんだったのか?ジャポニスムと日本文化の関係性を、19 世紀末バリで上演された舞台を素材に問い直し、ジャポニスムの実像を解き明かす。

2017:9./ 279p

978-4-14-091247-8

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/11/12、朝日新聞 2017/11/26



東の果て、夜へ(ハヤカワ・ミステリ文庫 HM 454-1)

ビル・ビバリー 著

早川書房

15 歳の少年イーストは生まれて初めて LA を出た。これから人を殺しに行くのだ。同行するのは、殺し屋である不仲の弟をはじめとした少年たち。崩壊の予感と軋轢を抱えながら、2000 マイルに及ぶ長い旅が始まる。

2017:9./ 447p

978-4-15-182901-7

本体 ¥920+税



読売新聞 2017/11/12、東京・中日新聞 2017/11/26



レ・ミゼラブル～Level 5～(ラダーシリーズ)

ヴィクトル・ユーゴー、ニーナ・ウェグナー 著

IBCパブリッシング

読売新聞 2017/11/12、読売新聞 2017/11/19

2015:4./ 133p

978-4-7946-0335-7

本体 ¥1,100+税



森へ行きましょう

川上 弘美 著

日本経済新聞出版社

1966 年の同じ日に生まれた、パラレルワールドに生きる留津とルツ。それぞれの人生には無数の岐路があり選択がなされる。そのとき、選んだ道のすぐそばを歩いているのは、誰なのか。『日本経済新聞』連載を単行本化。

2017:10./ 507p

978-4-532-17144-5

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/11/12、日本経済新聞 2017/11/18、朝日新聞 2017/11/19



長女たち(新潮文庫 し-38-9)

篠田 節子 著

新潮社

当てにするための長女と、慈しむための他の兄妹。それでも長女は、親の呪縛から逃れられない。親の変容と介護に振り回される女たちの苦悩と、失われたい希望を描く連作小説。

2017:10./ 403p

978-4-10-148420-4

本体 ¥670+税



読売新聞 2017/11/12、毎日新聞 2017/11/19



折口信夫の晩年

岡野 弘彦 著

慶應義塾大学出版会

昭和 22 年から 28 年 9 月の逝去まで、折口信夫の晩年 7 年間に共に生活した著者による追憶の書。師・柳田国男に対する礼のありよう、若き日に常用したコカインの影響で利かなくなった臭覚など、日常生活を生き生きと描く。

2017:10./ 301p

978-4-7664-2476-8

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2017/11/12、毎日新聞 2017/11/26



アンネの日記 増補新訂版

アンネ フランク著、深町 眞理子訳 著

文藝春秋

新しい冗談とか悪戯などを思いつく張本人。いつもお山の大将で、不機嫌になることがなく、けっしてめそめそ泣いたりしない。等身大のアンネがよみがえる。未発表の日記を追加し、ルビを増やして中学生から読める、増補新訂版。

2003:4./ 600p

978-4-16-359610-5

本体 ¥1,900+税



読売新聞 2017/11/19



錦繡 改版(新潮文庫)

宮本 輝 著

新潮社

読売新聞 2017/11/19

2004:3./ 270p

978-4-10-130702-2

本体 ¥520+税



ノンちゃん雲に乗る

石井 桃子 著

光文社

ある朝、小学校 2 年生のノンちゃんが目を覚ますと、お母さんがお兄ちゃんを連れて出かけてしまった後だった。大泣きして神社の境内にある大きなモミジの木に登ったノンちゃんは…。光文社創業 60 周年記念出版。

2005:12./ 257p

978-4-334-95013-2

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/11/19



高円寺純情商店街

ねじめ 正一 著

新潮社

読売新聞 2017/11/19

1989:2./ 205p

978-4-10-372201-4

本体 ¥1,100+税



一外交官の見た明治維新<上>(岩波文庫)

アーネスト・メーソン・サトウ 著

岩波書店

読売新聞 2017/11/19

1960:9./ 290p

978-4-00-334251-0

本体 ¥840+税





ケンブリッジ大学図書館と近代日本研究の歩み～国学から日本学へ～

小山 騰 著

勉誠出版

ケンブリッジ大学図書館が所蔵する膨大な日本語コレクション。明治時代、サトウ、アストンら外国人が持ち帰った数々の貴重書には、日本研究の歩みが残されている。コレクションの蔵書から、西洋人による学問発展の過程を辿る。

2017:8./ 6p,320p,7p

978-4-585-20058-1

本体 ¥3,200+税



読売新聞 2017/11/19



むーさんの自転車

ねじめ 正一 著

中央公論新社

長野と高円寺。2つの街で少年・正雄が大きく成長していく“平成版純情商店街”。一茶の句とともに物語が展開する小説。『福島民友新聞』他掲載を改題、加筆修正し単行本化。

2017:8./ 363p

978-4-12-004997-2

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/11/19



『東綺譚』を歩く

唐仁原 教久 著

白水社

永井荷風の名作『東綺譚』を飾った木村荘八の挿絵を、人気画家が詳細に検証。舞台となった玉の井を中心に、麻布、銀座、浅草、向島などの刊行 80 年後の風景を新たに描く。『東綺譚』玉の井地図付き。

2017:10./ 222p

978-4-560-09580-5

本体 ¥2,400+税



読売新聞 2017/11/19



『なんとかする』子どもの貧困(角川新書 K-158)

湯浅 誠 著

KADOKAWA

貧困は減らせる、社会は根もとから変えられる!“子どもの貧困”に取り組む人々と課題解決の最前線取材し、その諸相を紹介する。『Yahoo!ニュース個人』掲載に加筆し書籍化。

2017:9./ 241p

978-4-04-082173-3

本体 ¥800+税



読売新聞 2017/11/19



うたげと孤心(岩波文庫 31-202-2)

大岡 信 著

岩波書店

詞華集の編纂、歌合、連歌といった古典詩歌の創造の場としての「うたげ」と、創作作家たちの「孤心」。「万葉」や「古今」など詩歌史上の名作の検討を通して、日本の文芸の独自性を問い、日本の美意識の構造を捉える。

2017:9./ 413p

978-4-00-312022-4

本体 ¥910+税



読売新聞 2017/11/19



医学の歴史大図鑑

スティーヴ・パーカー、酒井 シヅ、オフィス宮崎、オフィス宮崎 著

河出書房新社

薬草を使った 5 万年前の歯の痕跡から現代の最先端医療まで、医学の 5 万年史を図版 550 点で網羅した、オールカラー・ヴィジュアル図鑑。時代順に進む構成で、各時代のトピックがひと目でわかる。巻末に用語解説・索引付き。

2017:10./ 288p

978-4-309-25575-0

本体 ¥7,800+税



読売新聞 2017/11/19



10 RULES～最高のキャリアを作る 10 のルール～

アリッサ・マストロモナコ、三輪 美矢子 著

ポプラ社

名門大学に落ち、人脈もなかった女性が、「オバマ陣営の陰の立役者」に。自分で想像できる以上のことを成し遂げたように感じるという著者が、仕事と人生で大切にしている 10 のルールを、ユーモアある語り口で明かす。

2017:10./ 293p

978-4-591-15577-6

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/11/19



僕はロボットごしの君に恋をする

山田 悠介 著

河出書房新社

2060 年、東京。人型ロボットを使った国家的極秘プロジェクトが進む中、プロジェクトメンバーの健が想いを寄せる咲の勤務先にテロ予告が届く。目的を達するために、暴走する研究者の狂気。健はテロを防ぎ、咲を守るのか？

2017:10./ 252p

978-4-309-02610-7

本体 ¥1,000+税



読売新聞 2017/11/19



ホワイトラビット～a night～

伊坂 幸太郎 著

新潮社

その夜、街は静かだった。高台の家で、人質立てこもり事件が起こるまでは。仙台で発生した人質立てこもり事件。SIT に所属、宮城県警を代表する優秀な警察官も現場に急行し、交渉を始めるが…。予測不能の籠城ミステリー。

2017:9./ 269p

978-4-10-459607-2

本体 ¥1,400+税



読売新聞 2017/11/19



忘れる女、忘れられる女

酒井 順子 著

講談社

謝罪会見にふさわしい女性の髪型を考え、子ナシ独身女性知事の誕生に感慨を覚え…。政治でも芸能でも忘れてもらえない女が目白押し。スキャンダル全盛の日本を映すエッセイ。『週刊現代』連載を書籍化。

2017:10./ 235p

978-4-06-220808-6

本体 ¥1,300+税



読売新聞 2017/11/19



ナックルな三人

ねじめ 正一 著

文藝春秋

絵本画家の石黒は若年性認知症に苦しみ、壁にナックルボールを投げるだけの日々。詩人兼絵本作家の笹原は、石黒のナックルボールへの執着に寄り添う。だが、その過程で出会った魅力溢れる女性をめぐって関係は混乱し…。

2017:10./ 251p

978-4-16-390741-3

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/11/19



スター女優の文化社会学～戦後日本が欲望した聖女と魔女～

北村 匡平 著

作品社

原節子と京マチ子を中心に、スクリーン内で構築されたイメージ、ファン雑誌などの媒体によって作られたイメージの両面から、占領期/ポスト占領期のスター女優像の変遷を検証。同時代日本社会の無意識の欲望を見はるかす。

2017:9./ 431p

978-4-86182-651-1

本体 ¥2,800+税



読売新聞 2017/11/19



光明皇后～平城京にかけた夢と祈り～(中公新書 2457)

瀧浪 貞子 著

中央公論新社

聖武天皇とともに大仏を建立した光明皇后は、「稀代の女傑」か、慈悲深い篤信の女性か。毀誉褒貶半ばする光明皇后の心奥まで光を当て、天平文化のヒロインの実像にダイナミックに迫る。

2017:10./ 4p,282p

978-4-12-102457-2

本体 ¥880+税



読売新聞 2017/11/19



杉山城の時代(角川選書 592)

西股 総生 著

KADOKAWA

緻密な縄張りを持つ杉山城は、北条氏の築城と考えられてきたが、発掘調査の結果は、山内上杉氏の築城である可能性を示した。判明した事実とは? 「杉山城問題」の論点を徹底検証し、縄張り研究の立場から杉山城の謎に挑む。

2017:10./ 282p

978-4-04-703614-7

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/11/19



モチベーション革命～稼ぐために働きたくない世代の解体書～(NewsPicks Book)

尾原 和啓 著

幻冬舎

マッキンゼー、リクルート、Google、TEDx からドコモ、楽天まで。13 職あらゆるチームで学んだ著者が、輝く若者のモチベーションマネジメントを伝授する。

2017:9./ 246p

978-4-344-03182-1

本体 ¥1,500+税



読売新聞 2017/11/19



洋子さんの本棚(集英社文庫 お 67-4)

小川 洋子、平松 洋子 著

集英社

少女時代の思い出から抱腹絶倒の人生の極意まで。同郷で同世代で名前も同じ。作家・小川洋子とエッセイスト・平松洋子が、本と人生を名著と共に読みほどこき、語り尽くす、滋味あふれる対話集。

2017:10./ 269p

978-4-08-745650-9

本体 ¥580+税



読売新聞 2017/11/19



ザ・サークル<上>(ハヤカワ文庫 NV 1421)

デイヴ・エガーズ、吉田 恭子 著

早川書房

世界一と評されるインターネット企業、サークルに転職したメイは、新生活への期待で胸をいっぱいにして働きはじめるが…。SNS の未来を描き出すサスペンス。2017 年公開映画の原作。

2017:10./ 321p

978-4-15-041421-4

本体 ¥780+税



読売新聞 2017/11/19



ザ・サークル<下>(ハヤカワ文庫 NV 1422)

デイヴ・エガーズ、吉田 恭子 著

早川書房

SNS を使いこなし、有能な新人として社内での評価を高めていくメイ。しかし、サークルが推し進める情報の透明化は、しだいにメイの私生活まで浸食し…。SNS の未来を描き出すサスペンス。2017 年公開映画の原作。

2017:10./ 313p

978-4-15-041422-1

本体 ¥780+税



読売新聞 2017/11/19



生きている理由(講談社文庫 ま 73-18)

松岡 圭祐 著

講談社

滅び行く清の王女は日本で川島芳子として育てられた。後に東洋のジャンヌ・ダルクと持て囃された彼女が、なぜ十代で女を捨て「男装の麗人」に変貌したのか? 国家を巡る思惑の狭間で生きる少女の数奇な恋と運命を描く。

2017:10./ 434p

978-4-06-293783-2

本体 ¥780+税



読売新聞 2017/11/19



独立自尊を生きて

福澤 武 著

慶應義塾大学出版会

結核との闘病に打ち勝ち、三菱地所社長として丸ビル建て替えなど「丸の内再構築」の足がかりを築いた経営者の記録。曾孫として福澤諭吉を語った講演も収録。『日本経済新聞』ほか連載をまとめる。

2017:10./ 7p,194p

978-4-7664-2477-5

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/11/19



一外交官の見た明治維新<下>(岩波文庫)

アーネスト・メーソン・サトウ、坂田精一 著

岩波書店

読売新聞 2017/11/19、読売新聞 2017/11/19

1960:10./ 294p

978-4-00-334252-7

本体 ¥840+税



いわさきちひろ～子どもへの愛に生きて～

松本 猛 著

講談社

私は絵と結婚するの。数々の逆境を乗り越え、子どもへの愛を描き続け、いまなお愛され続ける絵本作家・いわさきちひろ。その激動の生涯と知られざる素顔を、息子の目を通して描く。

2017:10./ 348p

978-4-06-220806-2

本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/11/19、日本経済新聞 2017/11/25



世界《宇宙誌》大図鑑

マイケル・ベンソン、野下 祥子 著

東洋書林

「創造」「地球」「月」などのテーマのもと、前 2000 年から現代に至る世界認識の諸相を概観する“宇宙誌/宇宙図”集成。謎めいた古代の遺跡から現代美術さながらのデジタル解析図へと飛躍する美麗図版 300 点を収録。

2017:10./ 320p

978-4-88721-824-6

本体 ¥8,000+税



読売新聞 2017/11/19、毎日新聞 2017/11/19



浜尾四郎全集<2> 殺人鬼

浜尾 四郎 著

沖積舎

探偵小説の先駆者・浜尾四郎の全業績。探偵小説史上に不滅の金字塔を築いた本格長編「殺人鬼」「鉄鎖殺人事件」及び「博士邸の怪事件」の 3 篇と、惜しくも中絶した「平家殺人事件」をはじめ収録。1971 年桃源社刊の再刊。

2004:12./ 620p

978-4-8060-6609-5

本体 ¥6,800+税



読売新聞 2017/11/26



俳句のはじまる場所～実力俳人への道～(角川選書)

小澤 実 著

角川学芸出版

俳句を志す人が一度は突き当たる疑問・難問を丁寧に解説。「俳句は挨拶なり」という名言を軸に、古代歌謡・和歌・連歌・俳諧などの詩歌文芸の系譜に現代俳句を位置付けて「俳句とは何か」を懇切に伝授する。

2007:7./ 285p

978-4-04-703410-5

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/11/26



一握の砂(朝日文庫)

石川 啄木、近藤 典彦 著

朝日新聞出版

読売新聞 2017/11/26

2008:11./ 322p

978-4-02-264452-7

本体 ¥520+税



種の起源(教養を広げる「まんがで読む名著」MM3)

ダーウィン、バラエティ・アートワークス 著

イースト・プレス

19 世紀、ガラパゴス諸島の生物たちの営みに触れた自然科学者ダーウィンは「種は神によって創造されたものではない」ことに気づく…。生物学に革命を起こした名著「種の起源」をダーウィンの生涯とあわせてまんがで紹介する。

2015:6./ 190p

978-4-7816-1328-4

本体 ¥926+税



読売新聞 2017/11/26



怒りの葡萄<上>(新潮文庫 ス-4-4)

スタインベック 著

新潮社

大銀行に土地を奪われたオクラホマ州の農民たちは、新天地カリフォルニアを目指したが…。ジョード一家に焦点をあて、1930 年代のアメリカ大恐慌期に苦境を切り抜けようとする情愛深い家族の姿を描いた、不朽の名作。

2015:10./ 497p

978-4-10-210109-4

本体 ¥750+税



読売新聞 2017/11/26



怒りの葡萄<下>(新潮文庫 ス-4-5)

スタインベック 著

新潮社

カリフォルニアを目指す旅を続けるジョード一家。希望に満ちて“約束の地”に到着した彼らを待っていたのは…。1930 年代のアメリカ大恐慌期に、苦境を切り抜けようとする情愛深い家族の姿を描いた、不朽の名作。

2015:10./ 474p

978-4-10-210110-0

本体 ¥710+税



読売新聞 2017/11/26



桜前線開架宣言～Born after 1970 現代短歌日本代表～

山田 航 著

左右社

いま盛り上がる現代短歌の最前線がわかるアンソロジー。1970 年以降の生まれの若い歌人 40 人を山田航が選び、作品解説やプロフィールとともに紹介する。ブックガイドも収録。

2015:12./ 270p

978-4-86528-133-0

本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/11/26



永田和宏作品集<1>(塔 21 世紀叢書 第 291 篇)

永田 和宏 著

青磁社

肩車にはじめて海を見し日よりなべてことばは逆光に顕つ あおむいて雲を眺める
動かない雲を飽きずに眺めていた昔 永田和宏の第 1 歌集「メビウスの地平」から
第 11 歌集「日和」までを完全収録。年譜・初句索引も付す。

2017:5./ 821p

978-4-86198-382-5

本体 ¥7,000+税



読売新聞 2017/11/26



文芸的な、余りに文芸的な | 饒舌録ほか〜芥川 vs. 谷崎論争〜(講談社文芸文庫 あ H3)

千葉 俊二 編

芥川 龍之介、谷崎 潤一郎 著

講談社

“筋のない小説”を巡る芥川龍之介と谷崎潤一郎の論争。2 人の文学観の披瀝と
応酬を、雑誌発表順に配列し、発端となった『新潮』合評会とその俎上に載った小
説、論争中の昭和 2 年 7 月に自殺した芥川への谷崎の追悼文を収録。

2017:9./ 312p

978-4-06-290358-5

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/11/26



復興百年誌〜石碑が語る関東大震災〜

武村 雅之 著

鹿島出版会

慰霊碑・記念碑に刻まれたのは災害の記録だけでない。奇跡の復興を成し遂げ
た地域住民たちの姿が生き生きと描かれている。神奈川県における現地調査をも
とに、関東大震災復興百年の歴史を住民目線で明らかにする。

2017:9./ 294p

978-4-306-09448-2

本体 ¥3,400+税



読売新聞 2017/11/26



枯華

緒方 慎一郎、川本 諭 著

青幻舎

生と死、日常と非日常、あるいは芸術と狂気。デザイナー・緒方慎一郎がプラント
アーティスト・川本諭と共に挑んだ、生け花でもフラワーアレンジメントでもない「現
代の花」の作品集。本体は背表紙なし糸綴じ。

2017:9./ 1 冊(ページ付
なし)

978-4-86152-643-5

本体 ¥4,000+税



読売新聞 2017/11/26



働き方改革の経済学〜少子高齢化社会の人事管理〜

八代 尚宏 著

日本評論社

広範な人事管理の裁量性を持っている人事部が変われば、日本の働き方を変え
ることができる。日本の経済成長に及ぼす労働市場の役割から、解雇の金銭解決
ルール、同一労働同一賃金改革、企業の人事制度改革までを考察する。

2017:9./ 16p, 168p

978-4-535-55887-8

本体 ¥1,700+税



読売新聞 2017/11/26



現代アラビア語辞典～アラビア語-日本語～

田中 博一、スパイハット レイス 著
鳥影社

日本人学習者が語根主義のアラビア語辞典を使用できるようになるまでの過渡的使用を目的に、見出し語をアルファベット順に配列したアラビア語-日本語辞典。日本語を学ぶアラブ人にも使用可能なように、日本語にはルビを付す。

2017:9./ 4p,4p,1,023p
978-4-86265-613-1
本体 ¥10,000+税



読売新聞 2017/11/26



天の川銀河発電所～Born after 1968 現代俳句ガイドブック～

佐藤 文香 著
左右社

現代俳句の最前線がわかるアンソロジー。1968 年以降の生まれの若い作家の作品や、公募作家の作品を、「おもしろい」「かっこいい」「かわいい」の章立てで掲載し、読み解き実況やプロフィールとともに紹介する。

2017:9./ 221p
978-4-86528-180-4
本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/11/26



東北おんば訳石川啄木のうた

石川 啄木、新井 高子 著
未来社

三陸海岸、大船渡の「おんば」と呼ばれる年輩の女性たちの力を借りて、啄木短歌を土地言葉訳。詩人である編者によるエッセイ、解説も収録する。おんばの朗読が聴ける QR コード付き。

2017:9./ 177p
978-4-624-60120-1
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/11/26



それでもそれでもそれでも

齋藤 陽道 著
ナナロク社

やわらかい心で、歩いて、生きて、奥へ、奥へ、眼に見えるだけのものの奥へ。写真家・齋藤陽道が言葉と写真で綴る、はじめてのエッセイ集。『週刊金曜日』掲載作品から約 80 作を選び、加筆・修正して単行本化。

2017:8./ 180p
978-4-904292-75-4
本体 ¥1,800+税



読売新聞 2017/11/26



?の木

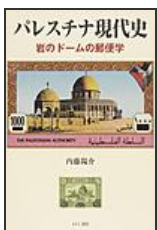
フランシス・ハーディング、児玉 敦子 著
東京創元社

不正を疑われ、スキャンダルから逃れるために島に移り住んだ高名な博物学者が謎の死を遂げた。学者の娘は、?を養分に育ち、食べた者に真実を見せる実のなる木を利用して、父の死の真相を暴く決心をする…。

2017:10./ 414p
978-4-488-01073-7
本体 ¥3,000+税



読売新聞 2017/11/26



パレスチナ現代史～岩のドームの郵便学～

内藤 陽介 著
えにし書房

エルサレムを代表する建築物で、エルサレムがイスラムの聖地であることを象徴する「岩のドーム」に関連する郵便資料の分析を通して、エルサレムとパレスチナの現代史をわかりやすく解説する。『本のメルマガ』連載を書籍化。

2017:9./ 302p
978-4-908073-44-1
本体 ¥2,500+税



読売新聞 2017/11/26



鉄鎖殺人事件(河出文庫 は 22-1)

浜尾 四郎 著

河出書房新社

殺人現場に残された西郷隆盛の引き裂かれた肖像画は、被害者の顔と酷似していた。埃だらけの階段に残された輪形と?涙の謎…。元検事・藤枝真太郎が、不可解な死を発端とする事件の真相に迫る。

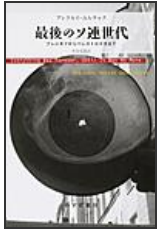
2017:10./ 440p

978-4-309-41570-3

本体 ¥800+税



読売新聞 2017/11/26



最後のソ連世代～ブレジネフからペレストロイカまで～

アレクセイ・ユルチャク、半谷 史郎 著

みすず書房

その鍵はブレジネフ時代にあった。強大で揺るぎないはずのソ連が、突然ガタガタになり、あっという間に消えてしまった。ソ連崩壊とは一体何だったのか。ソ連社会をはじめて内側から照らし出し、崩壊の謎に迫る。

2017:10./ 457p,73p

978-4-622-08642-0

本体 ¥6,200+税



読売新聞 2017/11/26



内乱の政治哲学～忘却と制圧～

神崎 繁 著

講談社

政治と哲学の境界とは何か。プラトン、ホッブズ、ハイデガーなどの思考と縦横無尽に切り結ぶ神崎繁の遺稿。中畑正志「『解題』のかわりに」、熊野純彦「思想家としての神崎繁」を付す。

2017:10./ 330p

978-4-06-220829-1

本体 ¥2,400+税



読売新聞 2017/11/26



失踪の社会学～親密性と責任をめぐる試論～

中森 弘樹 著

慶應義塾大学出版会

失踪とは何か。その不条理さ、不可解さ、やりきれなさ、何に由来するのか。失踪が惹起する実存的な問いを突きつめ、「そこにいる」という一見自明の事態を根底から見つめなおす。

2017:10./ 360p,2p

978-4-7664-2481-2

本体 ¥4,200+税



読売新聞 2017/11/26



東芝の悲劇

大鹿 靖明 著

幻冬舎

東芝は、経済環境の激変や技術革新の進化の速度に対応できず、競争から落伍したわけではない。ただただ、歴代トップに人材を得なかつただけであつた。20年にわたる徹底取材から東芝・失敗の本質を明らかにする。

2017:9./ 367p

978-4-344-03175-3

本体 ¥1,600+税



読売新聞 2017/11/26



バカ論(新潮新書 737)

ビートたけし 著

新潮社

「一線は越えたのか?」と聞くレポーター、「どうしたら売れますか?」と聞く若手芸人…。迷惑なバカから笑えるバカ、愛すべきバカまで、バカを肴にビートたけしが芸論や人生論を語り尽くす。

2017:10./ 189p

978-4-10-610737-5

本体 ¥720+税



読売新聞 2017/11/26



<水俣病>事件の 61 年～未解明の現実を見すえて～

富樫 貞夫 著

弦書房

現在、地球上に広がる水銀汚染から新たなメチル水銀中毒の被害を発生させないために。長年、<水俣病>事件に取り組んできた研究者が、事件の何が明らかになり、何が未解明のままかを解説する。公開セミナーをもとに書籍化。

2017:11./ 237p

978-4-86329-161-4

本体 ¥2,200+税



読売新聞 2017/11/26



恋空～切ナイ恋物語～<上>

美嘉 著

スターツ出版

恋は思い通りにいかないもの。だけど、だから、追いかけてしまう…。こんなにも切なくて、こんなにも苦しいのに、なぜか温かい。ケータイ小説サイトでダントツ 1 位の恋愛物語を単行本化。

2006:10./ 347p

978-4-88381-045-1

本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2017/11/03



恋空～切ナイ恋物語～<下>

美嘉 著

スターツ出版

美嘉は幸せでした。あなたに会えて幸せでした。あなたに愛されて幸せでした。あなたを愛して幸せでした。美嘉が最後に見上げた恋空は!?ケータイ小説サイトでダントツ 1 位の恋愛物語を単行本化。

2006:10./ 363p

978-4-88381-046-8

本体 ¥1,000+税



日本経済新聞 2017/11/03



戦艦武蔵 改版(新潮文庫)

吉村 昭 著

新潮社

非論理的“愚行”に驕進した“人間”の内部にひそむ奇怪さとはどういうものか?本書は戦争の神話象徴である「武蔵」の極秘の建造から壮絶な終焉までを克明に綴り、壮大な劇の全貌を明らかにした記録文学の大作である。

2009:11./ 316p

978-4-10-111701-0

本体 ¥550+税



日本経済新聞 2017/11/03



収容所(ラーゲリ)から来た遺書(文芸文庫)

辺見 じゅん 著

文芸春秋

日本経済新聞 2017/11/03

1992:6./ 297p

978-4-16-734203-6

本体 ¥520+税



坂の上の雲<8> 新装版(文芸文庫)

司馬 遼太郎 著

文芸春秋

日本経済新聞 2017/11/03

1999:2./ 397p

978-4-16-710583-9

本体 ¥700+税





のぼうの城オリジナル脚本完全版(小学館文庫 わ 10-4)

和田 竜 著

小学館

戦国期、豊臣に最後まで屈しなかった忍城。城代・成田長親は百姓達にも「のぼう様」と囃されるが、やがて城下の者の人心を掌握し、戦いに挑む。映画のオリジナル脚本。主演の野村萬斎と著者の対談も収録。

日本経済新聞 2017/11/03

2014:6./ 203p

978-4-09-406052-2

本体 ¥480+税



工場日記(ちくま学芸文庫 ウ 5-3)

シモーヌ・ヴェイユ 著

筑摩書房

人間性を壊敗させる必然性の機構のなかで、はたして人間本来の生は可能なのか。教職をなげうち、女工として工場に飛び込んだうら若き女性哲学者が、極限の状況下で自己犠牲と献身について考え抜いた、魂の記録。

日本経済新聞 2017/11/03

2014:11./ 287p

978-4-480-09646-3

本体 ¥1,200+税



上を向いて歩こう～奇跡の歌をめぐるノンフィクション～(小学館文庫 さ 24-1)

佐藤 剛 著

小学館

中村八大作曲、永六輔作詞、坂本九が歌った「上を向いて歩こう」は、全米ヒットチャート 1 位の快挙を達成し、全世界でヒットした。この奇跡の歌の誕生のいきさつと歩みを、膨大な資料と綿密な取材を基に明らかにする。

日本経済新聞 2017/11/03

2015:12./ 413p

978-4-09-406242-7

本体 ¥710+税



誰が音楽をタダにした?～巨大産業をぶっ潰した男たち～

スティーヴン・ウィット、関 美和 著

早川書房

田舎の工場で発売前の CD を盗んでいた労働者、mp3 を発明した技術者、業界を牛耳る大手レーベルの CEO…。音楽産業を没落させた張本人たちの強欲と悪知恵、才能と友情に迫った群像ノンフィクション。

日本経済新聞 2017/11/03

2016:9./ 365p

978-4-15-209638-8

本体 ¥2,300+税



我が名は、カモン

犬童 一心 著

河出書房新社

大御所俳優、おさわがせ女優、伝説の劇作家…。「芝居が天職!」な人間たちの難問奇問が、芸能マネージャー・加門を襲う! 映画「ジョゼと虎と魚たち」「のぼうの城」監督の初小説。

日本経済新聞 2017/11/03

2016:12./ 305p

978-4-309-02528-5

本体 ¥1,600+税



子規の音

森 まゆみ 著

新潮社

病に伏した正岡子規は、目に映る景色で五感を鍛え、最期まで句や歌を作り続けた。子規を愛してやまない著者が、幕末の松山から東京まで足跡を丹念に辿り、日常生活の中での姿を描き出す傑作評伝。『波』連載に加筆し書籍化。

日本経済新聞 2017/11/03

2017:4./ 393p

978-4-10-410004-0

本体 ¥2,100+税





スティグリッツのラーニング・ソサイエティ生産性を上昇させる社会

ジョセフ・E.スティグリッツ、ブルース・C.グリーンウォルド、藪下 史郎、岩本 千晴 著

東洋経済新報社

ラーニングは私たちの生活をどう変えたのか?個人・企業・社会のラーニングを促進するものは何か?スティグリッツ教授が、生産性を高め社会的厚生を改善させるラーニング・ソサイエティを構築するための政策を提言する。

2017:8./ 19p,451p,41p

978-4-492-44444-3

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 4 9 2 4 4 4 4 3 *

日本経済新聞 2017/11/03



夜が明けたら、いちばんに君に会いに行く

汐見 夏衛 著

スターツ出版

ある事情から優等生を演じている茜は、自由奔放な青磁を嫌っていた。だが、孤独と窮屈さでどうしようもなくなっていた茜を救ってくれたのは、青磁だった。青磁の隣で過ごす時間は、茜の気持ちをゆっくりと溶かしていき...

2017:6./ 359p

978-4-8137-9011-2

本体 ¥1,200+税



* 9 7 8 4 8 1 3 7 9 0 1 1 2 *

日本経済新聞 2017/11/03



文化大革命～<造反有理>の現代的地平～

鈴木 賢 編

白水社

「文化大革命」とは何だったのか?「革命無罪、造反有理」というスローガンがなぜ世界を捉えたのか。新資料により凄惨な実像を明らかにするとともに、日本の新左翼運動に与えた影響を再検討する。カラー図版 50 点も収録。

2017:8./ 203p,9p

978-4-560-09565-2

本体 ¥2,600+税



* 9 7 8 4 5 6 0 0 9 5 6 5 2 *

日本経済新聞 2017/11/03



中村正義の世界～反抗と祈りの日本画～(集英社新書)

大塚 信一 著

集英社

画壇のエリートは、なぜ異形の舞妓を描いたのか?生涯、病気がちで、舞妓をあたかも仏画のごとく描き続けた画家・中村正義。異端の画家の生涯を見直し、その作品を解説する。主要作品 116 点をオールカラーで掲載。

2017:8./ 222p

978-4-08-720894-8

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 0 8 7 2 0 8 9 4 8 *

日本経済新聞 2017/11/03



おじさん酒場

山田 真由美、なかむら るみ 著

亜紀書房

人生の大事なことは、お酒とおじさんが教えてくれる。そこに居ただけで店のおさまりがよくなるステキおじさん&居酒屋 25 軒を紹介。呑兵衛鼎談、名店案内 100 も収録する。Web マガジン『あき地』連載に書き下ろしを追加。

2017:9./ 270p

978-4-7505-1522-9

本体 ¥1,400+税



* 9 7 8 4 7 5 0 5 1 5 2 2 9 *

日本経済新聞 2017/11/03



PANA 通信社と戦後日本～汎アジア・メディアを創ったジャーナリストたち～

岩間 優希 著

人文書院

かつて存在した、アジア人のためのアジア系通信社、PANA 通信社とはどのようなものだったのか。敗戦、朝鮮戦争、安保闘争、東京オリンピック、ベトナム戦争の時代...。個性的なジャーナリストたちを軸に描く戦後史。

2017:9./ 324p

978-4-409-24118-9

本体 ¥3,200+税



* 9 7 8 4 4 0 9 2 4 1 1 8 9 *

日本経済新聞 2017/11/03



写真家三木淳と「ライフ」の時代

須田 慎太郎 著

平凡社

世界最高の報道写真誌『ライフ』で、日本人唯一の正規スタッフカメラマンとして、日本の写真界を強力に牽引した男・三木淳。彼の公私にわたる多彩で愉快的な活躍を、日本大学芸術学部での愛弟子が明らかにする。

日本経済新聞 2017/11/03

2017:9./ 445p

978-4-582-23128-1

本体 ¥3,400+税



ライティングクラブ

姜 英淑、文 茶影 著

現代企画室

シングルマザーの「キム作家」と、彼女を嫌悪しながらも小説を書き始める一人娘ヨンイン。異国で一人暮らしをする羽目になったヨンインは、自分が「キム作家」や綴り方教室に集まる人たちに支えられて生きてきたことを知り...

日本経済新聞 2017/11/03

2017:8./ 257p

978-4-7738-1717-1

本体 ¥2,200+税



60歳からの外国語修行〜メキシコに学ぶ〜(岩波新書 新赤版 1678)

青山 南 著

岩波書店

ラジオ講座の挫折の果て、60歳にして決意したメキシコへの語学留学。若者にまじって授業を受け、大家さんのゴミ出しを手伝い、街角でタコスを買う...。翻訳家・エッセイストによるスペイン語修行奮闘記。

日本経済新聞 2017/11/03

2017:9./ 5p,236p,10p

978-4-00-431678-7

本体 ¥820+税



双子は驢馬に跨がって

金子 薫 著

河出書房新社

いつ何処ともしれぬ森の中のペンション。オーナーに監禁された父子は、双子が驢馬に乗って助けにくるのを信じて待ち続けていた。一方、驢馬を得て旅立った双子は、寄り道ばかりで...。奇想天外な冒険譚。『文藝』掲載を書籍化。

日本経済新聞 2017/11/03

2017:9./ 188p

978-4-309-02605-3

本体 ¥1,600+税



テロと陰謀の昭和史(文春文庫 編 6-19)

文藝春秋 編

文藝春秋

満州事変、血盟団事件、五・一五事件、二・二六事件...。昭和初年から日本を震撼させ、結果として軍部の台頭と日米開戦を招いたテロや陰謀の当事者たちが『文藝春秋』に寄せた肉声を集成。

日本経済新聞 2017/11/03

2017:10./ 342p

978-4-16-790948-2

本体 ¥730+税



国民視点の医療改革〜超高齢社会に向けた技術革新と制度〜

翁 百合 著

慶應義塾大学出版会

国民の視点から医療の課題を考えた書。利用者=患者側の便益にもより配慮した、医療提供体制、遠隔診療などの制度設計の推進によって、健康寿命延伸、健康関連産業の発展、医療費増加抑制へと結びつけることを提言する。

日本経済新聞 2017/11/03

2017:9./ 18p,232p

978-4-7664-2441-6

本体 ¥2,500+税





稲盛和夫の実践アメーバ経営～全社員が自ら採算をつくる～

稲盛 和夫、京セラコミュニケーションシステム 著

日本経済新聞出版社

全社員が自らの意志で採算をつくり、持てる力を最大限発揮する。稲盛経営術の集大成であり、日本航空を再生させた門外不出の極意「アメーバ経営」を詳説。具体的な進め方を事例とともに示す。

2017:9./ 216p

978-4-532-32161-1

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/11/03



ライフ・プロジェクト～7万人の一生からわかったこと～

ヘレン・ピアソン、大田 直子 著

みすず書房

1946年3月のある1週間に生まれた<すべての赤ちゃん>の生涯を追跡した「コホート研究」。その驚くべき成果と研究者の奮闘を、科学者や科学行政官、コホートメンバー、その他関係者へのインタビューや資料をもとに綴る。

2017:10./ 347p, 20p

978-4-622-08640-6

本体 ¥4,600+税



日本経済新聞 2017/11/03



2030年の旅(中公文庫 ほ 20-1)

恩田 陸、瀬名 秀明、小路 幸也、支倉 凍砂、山内 マリコ、宗田 理、喜多喜久、坂口 恭平 著

中央公論新社

ジャンルの異なる執筆陣が、十数年後の未来を思い描くアンソロジー。恩田陸「逍遙」、瀬名秀明「144C」など物語全7編と、坂口恭平のエッセイを収録。「小説BOC2」掲載に書き下ろしを加えて文庫化。

2017:10./ 240p

978-4-12-206464-5

本体 ¥540+税



日本経済新聞 2017/11/03



琥珀の夢～小説鳥井信治郎～<上>

伊集院 静 著

集英社

日本初の国産ウイスキー造りに精魂をかけた鳥井信治郎。明治・大正・昭和を駆け抜けたサントリー創業者と、その「やってみなはれ」の精神を受け継ぐ末裔を描く。『日本経済新聞』連載に加筆し単行本化。

2017:10./ 341p

978-4-08-771123-3

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/11/03、読売新聞 2017/11/04、朝日新聞 2017/11/12



琥珀の夢～小説鳥井信治郎～<下>

伊集院 静 著

集英社

日本初の国産ウイスキー造りに精魂をかけた鳥井信治郎。明治・大正・昭和を駆け抜けたサントリー創業者と、その「やってみなはれ」の精神を受け継ぐ末裔を描く。『日本経済新聞』連載に加筆し単行本化。

2017:10./ 353p

978-4-08-771124-0

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/11/03、読売新聞 2017/11/04、朝日新聞 2017/11/12



ローマ人の物語<43> ローマ世界の終焉(新潮文庫 下)

塩野 七生 著

新潮社

日本経済新聞 2017/11/03、日本経済新聞 2017/11/18

2011:9./ 243p, 22p

978-4-10-118193-6

本体 ¥590+税





デザイナー・ベビー～ゲノム編集によって迫られる選択～

ポール・ノフラー、中山 潤一 著

丸善出版

私たちはすでにデザイナー・ベビーをつくり出せる寸前の段階にまできている。今に至るまでの技術の進歩とそこでなされてきた議論に加え、優生学、社会・文化的な側面からもデザイナー・ベビーについて考察する。

2017:8./ 17p,392p

978-4-621-30193-7

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2017/11/03、毎日新聞 2017/11/12



千の扉

柴崎 友香 著

中央公論新社

一俊から結婚を申し込まれ、広大な都営団地の一室に移り住んだ千歳は、彼の祖父から人捜しを頼まれるが…。70年間の、場所の記憶と人の記憶。時間を旅する長篇小説。『アンデル』連載に加筆し単行本化。

2017:10./ 270p

978-4-12-005011-4

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/11/03、毎日新聞 2017/11/12



一九八四年 新訳版(ハヤカワ epi 文庫 53)

ジョージ・オーウェル 著

早川書房

〈ビッグ・ブラザー〉率いる党が支配する超全体主義的的未来。ウィンストン・スミスは真理省記録局に勤務する党员。ある時、奔放な美女ジュリアと出会ったことを契機に、反政府地下活動に惹かれるようになるが……。

2009:6./ 511p

978-4-15-120053-3

本体 ¥860+税



日本経済新聞 2017/11/11



秀吉と海賊大名～海から見た戦国終焉～(中公新書 2146)

藤田 達生 著

中央公論新社

織田信長・豊臣秀吉・徳川家康が天下統一をめざした時、鍵となった瀬戸内海。そこで活躍した海賊衆と彼らを束ねた海賊大名は、秀吉らとの衝突を余儀なくされた。秀吉らの「革命」が地方の人々をいかに翻弄したかを追う。

2012:1./ 212p

978-4-12-102146-5

本体 ¥760+税



日本経済新聞 2017/11/11



後美術論(BT BOOKS)

榎木 野衣 著

美術出版社

オノ・ヨーコとジョン・レノン、U2、メイプルソープ…。美術や音楽といった既成のジャンルの破壊を行うことで、ジャンルが産み落とされる前の起源の混沌から新しい芸術の批評を探り当てる試み。『美術手帖』連載を単行本化。

2015:3./ 616p,12p

978-4-568-20266-3

本体 ¥4,800+税



日本経済新聞 2017/11/11



養生訓(いつか読んでみたかった日本の名著シリーズ 10)

貝原 益軒、城島 明彦 著

致知出版社

江戸、明治、大正、昭和、平成という五つの時代を超えて三百年以上も読み継がれてきた貝原益軒の名著「養生訓」の現代語訳。原文に忠実に、とことん読みやすく訳出する。訳者・城島明彦の解説付き。

2015:11./ 355p

978-4-8009-1089-9

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/11/11



村上海賊の娘<7>(ビッグコミックス)

和田 竜、吉田 史朗 著

小学館

孤立無援の本願寺を救援するため、雑賀孫市率いる鉄砲衆の元に向かった景姫。本願寺への義理を通すか?織田方に寝返るか?自家存続の最善手を求めて揺れる孫市を景は説得することができるのか?

2017:7./ 192p

978-4-09-189586-8

本体 ¥552+税



日本経済新聞 2017/11/11



不平等～誰もが知っておくべきこと～

ジェームス・K.ガルブレイス、塚原 康博、馬場 正弘、加藤 篤行、鍵田 亨、鈴木 賢志 著

明石書店

経済的不平等とは何か。平等の思想はどこから来たか。「テキサス大学不平等プロジェクト」で格差・貧困を分析している経済学者が、自身の経済的不平等についての考え方を問答形式で、一般読者にも理解しやすいように論じる。

2017:9./ 263p

978-4-7503-4538-3

本体 ¥2,800+税



日本経済新聞 2017/11/11



歴史としての大衆消費社会～高度成長とは何だったのか?～(総合研究現代日本経済分析 第2期)

寺西 重郎 著

慶應義塾大学出版会

大衆消費社会を素材に戦後日本の高度成長期経済の性格を考察。21世紀日本のあり方を考えるために、日本伝統の資本主義が育んだ文化と精神を再評価し、1000年の歴史のなかで戦後70年の意味を問い直す。

2017:8./ 4p,377p

978-4-7664-2447-8

本体 ¥4,500+税



日本経済新聞 2017/11/11



2084 世界の終わり

ブアレム・サンサル、中村 佳子 著

河出書房新社

すべてはまったくの?なのだ。偉大な神とその忠実な代理人を信奉する宗教国家アビスタン。自由と真実を求める2人の青年は秘密の旅に出る。「1984」「服従」のその先を描くディストピア小説。

2017:8./ 281p

978-4-309-20730-8

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/11/11



中国はなぜ軍拡を続けるのか(新潮選書)

阿南 友亮 著

新潮社

中国共産党が陥った「軍拡の底なし沼」とは?人民解放軍の分析を長年にわたり続けてきた気鋭の中国研究者が、一党独裁体制における政軍関係のパラドックスを構造的に解き明かし、日本の対中政策の転換を迫る。

2017:8./ 348p

978-4-10-603815-0

本体 ¥1,500+税



日本経済新聞 2017/11/11



くらしの昭和史～昭和のくらし博物館から～(朝日選書 962)

小泉 和子 著

朝日新聞出版

昭和は史上、くらしがもっとも充実した時代だった。「昭和のくらし博物館」が行ってきた、17年に及ぶ企画展示の成果をまとめ、敗戦から経済成長による奇跡の発展を遂げた昭和史の変化と画期を鮮やかに描き出す。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:8./ 8p,311p

978-4-02-263062-9

本体 ¥1,700+税



東アジアの社会大変動～人口センサスが語る世界～

末廣 昭、大泉 啓一郎 著

名古屋大学出版会

少子化と高齢化の同時進行、メガリージョンの形成、労働者の越境など、アジアは大変動の真ただ中にある。各国データの徹底分析により急速な変貌を浮き彫りにすると共に、人口センサスでは捉えきれない問題にも光を当てる。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:9./ 5p,343p

978-4-8158-0884-6

本体 ¥5,400+税



能～650年続いた仕掛けとは～(新潮新書 732)

安田 登 著

新潮社

なぜ 650 年も続いたのか。義満、信長、秀吉、家康、歴代将軍、さらに芭蕉や漱石までもが愛した能。世阿弥の巧妙な「仕掛け」や偉人に「必要とされた」理由を、現役の能楽師が縦横に語る。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:9./ 223p

978-4-10-610732-0

本体 ¥760+税



都道府県格差(日経プレミアシリーズ 354)

造事務所 著

日本経済新聞出版社

真の「勝ち組県」はどこだ?県民所得、労働時間、婚姻率、平均寿命、病院率等、統計データをひもとけば、わが国の意外な真実、隠された課題が見えてくる。第一人者の監修のもと、日本の見えざる格差の実態を浮き彫りにする。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:9./ 203p

978-4-532-26354-6

本体 ¥850+税



震美術論(BT BOOKS)

榎木 野衣 著

美術出版社

自然災害による破壊と復興を繰り返してきた日本列島で、西欧で生まれた「美術」は成り立つのか。東日本大震災を契機に「日本列島の美術」を捉え直し、いかにして美術は可能となるのかを探る。『美術手帖』掲載を書籍化。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:9./ 449p

978-4-568-20271-7

本体 ¥4,200+税



「招待所」という名の収容所～北朝鮮による拉致の真実～

ロバート・S.ポイントン、山岡 由美 著

柏書房

最初の拉致から 40 年、被害者 5 人の返還から 15 年…。そこには、鉄条網と監視員に囲まれた「招待所」と呼ばれる地区があった!北朝鮮による日本人拉致事件の全貌を伝えるノンフィクション。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:9./ 274p

978-4-7601-4886-8

本体 ¥2,700+税





ケルト再生の思想～ハロウィンからの生命循環～(ちくま新書 1286)

鶴岡 真弓 著

筑摩書房

ハロウィンの起源は、ヨーロッパの古層、ケルト文明の祭「サウィン(万霊節)」にたどりつく。「死からの再生」「闇から光へ」の観念を軸に、4つの季節祭と神話伝説からケルト文明の循環的な生命思想を解きあかす。

2017:10./ 250p

978-4-480-06998-6

本体 ¥840+税



日本経済新聞 2017/11/11



学童集団疎開～受入れ地域から考える～(岩波現代全書 108)

一條 三子 著

岩波書店

県別に割り当てられた40万人もの学童、決定から最初の受入れまでわずか1カ月余、宿舎や食糧の工面、軍事施設までも疎開…。受入れ地域全体が戦時体制に巻き込まれる状況を明らかにした、新たな視点からの学童疎開史。

2017:10./ 7p,265p,8p

978-4-00-029208-5

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/11/11



デジタルエコノミーはいかにして道を誤るか～労働力余剰と人類の富～

ライアン・エイヴェント 著

東洋経済新報社

大部分が自動化され、高学歴でも仕事を奪い合う世界で、私たちは何をなすべきか? 現場取材と最新のデータ、テクノロジーの大転換の歴史を踏まえ、21世紀の働き方、政治、富の分配について考察する。

2017:10./

11p,345p,17p

978-4-492-65480-4

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/11/11



江戸川乱歩と横溝正史

中川 右介 著

集英社

日本の探偵小説を牽引した2大巨頭、江戸川乱歩と横溝正史。太陽と月にも喩えられる日本文学史上稀な関係はどのように生まれ、育まれたのか。2人の大作家の歩みを辿りながら日本の出版史をも描き出す対比評伝。

2017:10./ 334p

978-4-08-781632-7

本体 ¥1,700+税



日本経済新聞 2017/11/11



情に泣く(朝日文庫 ほ 19-1)

細谷 正充 編

宇江佐 真理、北原 亜以子、杉本 苑子、半村 良、平岩 弓枝、山本 一力、山本 周五郎 著

朝日新聞出版

失踪した若君を探す流浪の旅の末、物乞いにまで堕ちた老藩士。てんぷら屋に通いつめる、一本気で不器用な還暦の担ぎ売り…。時代小説の名手たちが描く人情の哀しさと美しさ。心に染み入る7つの物語を収録した短編集。

2017:10./ 272p

978-4-02-264861-7

本体 ¥720+税



日本経済新聞 2017/11/11



雑草が教えてくれた日本文化史～したたかな民族性の由来～

稲垣 栄洋 著

エイアンドエフ

戦国武将は大事な家紋に雑草をあしらった。どうして日本人は、雑草を愛するの
か。そして、雑草を愛する日本人とは、いったいどのような国民なのか。雑草生態
学の権威が、斬新な視点から提示する新・日本人論。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:10./ 245p

978-4-9907065-8-6

本体 ¥2,200+税



藤井聡太 天才はいかに生まれたか(NHK 出版新書 532)

松本 博文 著

NHK出版

史上最年少棋士にして、歴代最多連勝記録を更新した、恐るべき天才・藤井聡
太。その強さの理由とは?並外れた集中力の秘密とは?本人や親族から棋士・関係
者まで、豊富な証言をもとに、天才の知られざる素顔に迫る。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:10./ 234p

978-4-14-088532-1

本体 ¥820+税



オックスフォード&ケンブリッジ大学世界一「考えさせられる」入試問題～あなたは自分を利口だと思えますか?～(河出文庫 フ15-1)

ジョン・ファーンドン、小田島 恒志、小田島 則子 著

河出書房新社

あなたは自分の頭部の重さをどのように量りますか?カタツムリに意識はあるでし
ょうか?オックスフォード大学とケンブリッジ大学の入試の面接官が出した悪名高き難
問奇問を、ユーモアあふれる解答例とともに紹介します。

日本経済新聞 2017/11/11

2017:11./ 275p

978-4-309-46455-8

本体 ¥820+税



ルポ 隠された中国～習近平「一強体制」の足元～(平凡社新書 855)

金 順姫 著

平凡社

権力集中の足元で、何が起きているのか?漢族との溝が深まるウイグル族、「信仰
の自由」を傷つけられるキリスト教徒、同性愛者やフェミニスト…。数々の現場を踏
んだ朝日新聞記者が、知られざる大国・中国の姿を描く。

日本経済新聞 2017/11/11、朝日新聞 2017/11/19

2017:10./ 199p

978-4-582-85855-6

本体 ¥760+税



大学病院の奈落

高梨 ゆき子 著

講談社

未熟な技量で高度医療に挑む「野心家」医師と、ポストに執着する教授たちが引
き起こした惨劇。なぜ変わらないのか。なぜ変われないのか。新聞協会賞受賞記
者が書き尽くす医療ノンフィクション。

日本経済新聞 2017/11/11、読売新聞 2017/11/12

2017:8./ 278p

978-4-06-220758-4

本体 ¥1,600+税



サラダ記念日～俵万智歌集～

俵 万智 著

河出書房新社

「この味がいいね」と君が言ったから七月六日はサラダ記念日 スパゲティの最後
の一本食べようとしているあなた見ている私 20 歳のおわりから 24 歳までの 430
余首を収めた第 1 歌集。

日本経済新聞 2017/11/12

2016:7./ 190p

978-4-309-02488-2

本体 ¥1,000+税





豪傑組(文春文庫)
海音寺 潮五郎 著
文芸春秋
日本経済新聞 2017/11/18

2004:12./ 402p
978-4-16-713546-1
本体 ¥629+税

* 9 7 8 4 1 6 7 1 3 5 4 6 1 *



砂の器<上> 改版(新潮文庫)
松本 清張 著
新潮社
日本経済新聞 2017/11/18

2006:10./ 462p
978-4-10-110924-4
本体 ¥710+税

* 9 7 8 4 1 0 1 1 0 9 2 4 4 *



八甲田山死の彷徨 改版(新潮文庫)
新田 次郎 著
新潮社
日露戦争前夜、厳寒の八甲田山中で過酷な人体実験が強いられた。神田大尉が率いる青森 5 聯隊と少数精鋭の徳島大尉が率いる弘前 31 聯隊。両隊を対比して、自然と人間の闘いを迫真の筆で描く長編小説。

2002:3./ 331p
978-4-10-112214-4
本体 ¥590+税

* 9 7 8 4 1 0 1 1 2 2 1 4 4 *

日本経済新聞 2017/11/18



高熱隧道 改版(新潮文庫 よ-5-3)
吉村 昭 著
新潮社
岩盤最高温度 165℃。そこは人が手を出してよい場所だったのか……。黒部第三発電所建設を背景に極限で生きる人間を描いた傑作。

1975:7./ 266p
978-4-10-111703-4
本体 ¥520+税

* 9 7 8 4 1 0 1 1 1 7 0 3 4 *

日本経済新聞 2017/11/18



競争の戦略 新訂
M. E. ポーター土岐坤 著
ダイヤモンド社
産業が違い、国が違っても競争戦略の基本原理は変わらない。戦略論の古典としてロングセラーを続けるポーター教授の処女作。

1995:3./ 481p
978-4-478-37152-7
本体 ¥5,631+税

* 9 7 8 4 4 7 8 3 7 1 5 2 7 *

日本経済新聞 2017/11/18



深海の使者 新装版(文春文庫 よ 1-49)
吉村 昭 著
文芸春秋
日本経済新聞 2017/11/18

2011:3./ 427p
978-4-16-716949-7
本体 ¥660+税

* 9 7 8 4 1 6 7 1 6 9 4 9 7 *



がきデカ THE BEST<男は極楽なのじゃっ!!の巻>(レアミクスコミックス)
山上たつひこ 著
小学館クリエイティブ
日本経済新聞 2017/11/18

2012:2./ 279p
978-4-7780-6022-0
本体 ¥476+税

* 9 7 8 4 7 7 8 0 6 0 2 2 0 *



おもしろおかしく〜人間本位の経営〜

堀場 雅夫 著

日経BP社

どうすれば社員の力を最大化できるのかを考えた末に到達した、「おもしろおかしく」という経営論の全体像を示し、おもしろおかしく経営するための方法論を具体的にまとめる。『日経トップリーダー』連載を単行本化。

日本経済新聞 2017/11/18

2014:11./ 239p

978-4-8222-7775-8

本体 ¥1,500+税



* 9 7 8 4 8 2 2 7 7 5 8 *



光る風

山上 たつひこ 著

フリースタイル

「今日の日本」を予見した衝撃のディストピア・ストーリー、山上たつひこの傑作「光る風」完全版!!

日本経済新聞 2017/11/18

2015:4./ 613p

978-4-939138-76-8

本体 ¥1,900+税



* 9 7 8 4 9 3 9 1 3 8 7 6 8 *



極楽鳥とカタツムリ(河出文庫 し 1-69)

澁澤 龍彦 著

河出書房新社

澁澤龍彦の没後 30 年を機に、彼の小説とエッセイから「動物」をテーマに面白い作品を集めた、奇妙な動物たちの物語集。代表的な小説「高丘親王航海記」からの 2 篇を含む全 28 篇を収録。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:7./ 301p

978-4-309-41546-8

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 1 5 4 6 8 *



高丘親王航海記 新装版(文春文庫 し 21-7)

澁澤 龍彦 著

文藝春秋

貞観 7(865)年正月、高丘親王は唐の広州から海路天竺へ向かった。鳥の下半身をした女、犬頭人の国など、怪奇と幻想の世界を遍歴した親王が、旅に病んで考えたこととは…。夢と現実を旅する奇想天外な物語。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:9./ 267p

978-4-16-790925-3

本体 ¥720+税



* 9 7 8 4 1 6 7 9 0 9 2 5 3 *



ニッポンの奇祭(講談社現代新書 2441)

小林 紀晴 著

講談社

諏訪の御柱祭、宮古島のパーントゥ、大分のケベス祭、秩父のテンゴウ祭、岩手の蘇民祭…。土着的な要素を感じる「奇祭」に惹かれた著者が、出身地・長野県諏訪地方を出発点に、日本全国の祭りを訪ねる。写真も多数掲載。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:8./ 262p 図版 16p

978-4-06-288441-9

本体 ¥900+税



* 9 7 8 4 0 6 2 8 8 4 4 1 9 *



バビロンの架空園(河出文庫 し 1-74)

澁澤 龍彦 著

河出書房新社

植物界の没落貴族たち、植物界のイカロス、薬草と毒草、香料、琥珀、庭園への偏愛…。植物をめぐるユニークな 18 篇をまとめた文庫オリジナル・アンソロジー。25 篇からなる「フローラ逍遙」も収録する。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:8./ 301p

978-4-309-41557-4

本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 3 0 9 4 1 5 5 7 4 *



変貌する法科大学院と弁護士過剰社会

森山 文昭 著

花伝社

74 校あった法科大学院の半数が撤退。法科大学院志願者は約 4 万人が約 3 千人に。弁護士資格を得ても仕事がない…。弁護士業界の構造的不況を解き明かす。文科省の新しい方針「エル・エル・セブン」構想についても解説する。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:10./ 327p

978-4-7634-0831-0

本体 ¥2,200+税



粉飾決算 vs 会計基準

細野 祐二 著

日経BP社

逆転無罪となった長銀・日債銀粉飾決算事件から、ライブドア事件、オリンパス粉飾決算事件、原発企業買収が巨額損失隠しにつながった東芝粉飾決算まで、元公認会計士が、犯罪会計学を駆使して 5 大粉飾事件の深層に迫る。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:9./ 362p

978-4-8222-5538-1

本体 ¥2,400+税



イスラーム思想を読みとく(ちくま新書 1285)

松山 洋平 著

筑摩書房

現代イスラームの「穏健派」と「過激派」の争点とは?なぜ過激派を「破門」できないのか?イスラーム神学、古典イスラーム法学、現代イスラーム思想を横断し、現代イスラームの対立構造を浮き彫りにする。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:10./ 254p

978-4-480-06989-4

本体 ¥820+税



ガレノス～西洋医学を支配したローマ帝国の医師～

スーザン・P.マターン、澤井 直 著

白水社

ローマ帝国で歴代の皇帝から庶民までの治療を手がけ、ヨーロッパとイスラーム世界において約 1500 年にわたり医学の最高権威であり続けたガレノス。その人物と生涯を追いながら、当時のローマ世界の医療や衛生状態を解説。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:10./ 311p,72p

978-4-560-09584-3

本体 ¥4,800+税



13・67

陳 浩基、天野 健太郎 著

文藝春秋

“天眼”と呼ばれた香港警察きつての名刑事クワンと愛弟子のロー。雨傘革命前夜の 2013 年から反英暴動が勃発した 1967 年へ。名刑事の事件簿と香港現代史の闇を逆年代記で描く。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:9./ 493p

978-4-16-390715-4

本体 ¥1,850+税



サイバネティクス全史～人類は思考するマシンに何を夢見たのか～

トマス・リッド、松浦 俊輔 著

作品社

戦争兵器からコンピュータ・ネットワーク、ソーシャル・メディア、監視技術、VR まで。人間とマシンを統合する理論「サイバネティクス」の思想や文化の系譜を、最新資料や関係者へのインタビューなども交えながら活写する。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:9./ 417p,43p 図版 32p

978-4-86182-652-8

本体 ¥3,600+税





プロフェッショナルの未来～AI、IoT 時代に専門家が生き残る方法～

リチャード・サスカインド、ダニエル・サスカインド、小林 啓倫 著

朝日新聞出版

テクノロジーを基盤としたインターネット社会においては、知識の生産・流通のあり方が大きく変わる。医療、教育、ジャーナリズム、監査、建築などのプロフェッショナルの働き方の未来を、緻密な理論で解き明かす。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:9./ 447p

978-4-02-331565-5

本体 ¥2,400+税



ハーフ・ブリード

今福 龍太 著

河出書房新社

混血児=ハーフ・ブリードこそ世界の根源であり可能性なのだ。思想と文学の先導者が、その半生と果てなき旅のすべてを賭けて描く、世界の再生のための壮烈にして壮麗な混血をめぐる物語。『すばる』連載を書籍化。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:10./ 365p

978-4-309-24830-1

本体 ¥3,800+税



大阪弁の犬

山上 たつひこ 著

フリースタイル

大阪で過ごした少年期、貸本出版終焉の時代に出会った漫画家たち、「喜劇新思想大系」を旗印に集まった双葉社の編集者たちとの日々、そして「がきデカ」が生まれたその瞬間。漫画家・山上たつひこの自伝。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:10./ 317p

978-4-939138-89-8

本体 ¥1,600+税



師父の遺言(集英社文庫 ま 14-5)

松井 今朝子 著

集英社

祇園の料亭に育ち、歌舞伎の世界に飛び込んだ私は、稀代の演出家にして昭和の怪人、武智鉄二に出会う。この反骨の師が教えた人生の闘い方とは。恋愛に似た師への想いと波乱の青春を描く、自伝文学の傑作。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:10./ 319p

978-4-08-745651-6

本体 ¥640+税



トランプ・リスク～米国第一主義と地球温暖化～

有馬 純 著

エネルギーフォーラム

トランプ政権の下で米国のエネルギー・環境政策はどう変わりつつあるのか、その背景は何か、日本はどう対応すべきか。「パリ協定離脱」を巡るトランプ政権の内幕を明らかにしつつ、米国の動きに対する著者の所見をまとめる。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:10./ 206p

978-4-88555-483-4

本体 ¥1,500+税



トットひとり(新潮文庫 く-7-9)

黒柳 徹子 著

新潮社

黒柳徹子が、向田邦子、森繁久彌、渥美清らとの友情、「ザ・ベストテン」時代の舞台裏、結婚未遂事件などを綴る。友人たちを見送った今なお、ひとり活躍を続けるエンタテイナーの珠玉の回想録。永六輔への弔辞も全文収録。

日本経済新聞 2017/11/18

2017:11./ 373p

978-4-10-133411-0

本体 ¥630+税





澁澤龍彦考略伝と回想(澁澤龍彦論コレクション 1)

巖谷 國士 著

勉誠出版

1970?2017 年に巖谷國士が著した/語った澁澤龍彦論を集成。稀有の著述家・人物の全貌を、長年の交友と解説を通して蘇らせる。1 は、「澁澤龍彦考」と単行本未収録エッセー集「略伝と回想」を収録。

2017:10./ 315p,3p
978-4-585-29461-0
本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2017/11/18



澁澤龍彦の時空/エロティシズムと旅(澁澤龍彦論コレクション 2)

巖谷 國士 著

勉誠出版

1970?2017 年に巖谷國士が著した/語った澁澤龍彦論を集成。稀有の著述家・人物の全貌を、長年の交友と解説を通して蘇らせる。2 は、「澁澤龍彦の時空」と単行本未収録エッセー集「エロティシズムと旅」を収録。

2017:10./ 337p,3p
978-4-585-29462-7
本体 ¥3,200+税



日本経済新聞 2017/11/18



逆説の日本経済論

斎藤 史郎、永守 重信 著

PHP研究所

人口減少でも日本経済は成長していく。超低金利政策は、資本主義を崩壊させる。識者たちが俗論を撃つ! 2017 年の小泉進次郎の講演記録も収録。日本経済研究センターのホームページ掲載に加筆し書籍化。

2017:10./ 358p
978-4-569-83692-8
本体 ¥1,900+税



日本経済新聞 2017/11/18



ザ・ガールズ

エマ・クライン、堀江 里美 著

早川書房

寂しく退屈な毎を送る 14 歳のイーヴィーは、自由にたくましく生きる女の子たちに出会う。だが、コミュニティに君臨する男によって、彼女たちは犯罪へと駆り立てられ…。実際の事件を題材に、ヒリヒリした思春期を描く。

2017:11./ 348p
978-4-15-209719-4
本体 ¥2,000+税



日本経済新聞 2017/11/18



「家事のしすぎ」が日本を減ぼす(光文社新書 917)

佐光 紀子 著

光文社

「手づくりの食卓」「片付いた部屋」…。「きちんと家事」への憧れと呪縛が日本人を苦しめる。多くの聞き取りや国際比較を参照しながら、気楽な家事とのつきあい方を提案する。

2017:11./ 242p
978-4-334-04323-0
本体 ¥760+税



日本経済新聞 2017/11/18



統計学が最強の学問である～データ社会を生き抜くための武器と教養～

西内 啓 著

ダイヤモンド社

統計学の主要 6 分野「社会調査法」「疫学・生物統計学」「心理統計学」「データマイニング」「テキストマイニング」「計量経済学」を横断的に解説。最新の事例と研究結果をもとに、新たな切り口から統計学の世界を案内する。

2013:1./ 304p
978-4-478-02221-4
本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/11/25



統計学が最強の学問である<実践編> データ分析のための思想と方法

西内 啓 著

ダイヤモンド社

統計学を実践し始めるための一歩として、<ビジネス×統計学>の最前線で活躍する著者が、平均値の知られざる本質から代表的な 6 手法の使い方まで、因果関係を見抜くためのフレームワークを解説する。

2014:10./ 373p,77p

978-4-478-02823-0

本体 ¥1,900+税



日本経済新聞 2017/11/25



氷(氷三部作 2)

ウラジーミル・ソローキン 著

河出書房新社

21 世紀初頭のモスクワで世界の再生を目指すカルト集団が暗躍する。氷のハンマーで覚醒する金髪碧眼の男女たち。20 世紀を生き抜いたそのカリスマ的指導者…。ソローキン新世紀「氷三部作」のエピソード 2。

2015:1./ 348p

978-4-309-20669-1

本体 ¥2,400+税



日本経済新聞 2017/11/25



プロの道(氷三部作 1)

ウラジーミル・ソローキン 著

河出書房新社

ツングース隕石探検隊に参加した大学生のアレクサンドルは、永久凍土の沼で氷の塊を発見し覚醒、真の名「プロ」を語る。そして「原初の光」に戻るため人間たちの世界に戻り…。ソローキン新世紀「氷三部作」のエピソード 1。

2015:9./ 282p

978-4-309-20686-8

本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2017/11/25



あかんやつら～東映京都撮影所血風録～(文春文庫 か 71-1)

春日 太一 著

文藝春秋

時代劇、ヤクザ映画、ポルノ…。大衆の欲望とともに駆け抜けた 66 年。照明、美術、脚本、殺陣師、監督などスターを輝かせるために奔走した裏方・職人たちへの取材で、太秦・東映京都撮影所の舞台裏を浮き彫りにする。

2016:6./ 530p

978-4-16-790641-2

本体 ¥1,020+税



日本経済新聞 2017/11/25



23000(氷三部作 3)

ウラジーミル・ソローキン 著

河出書房新社

両親を殺害され、みずからも氷のハンマーによって傷を負ったオリガは、犯人たちへの復讐を誓う。一方、光の兄弟たちは、驚異的な心臓の力をもつ少年ゴルンを得る。ソローキン新世紀「氷三部作」のエピソード 3。完結編。

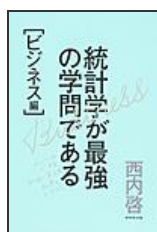
2016:7./ 288p

978-4-309-20712-4

本体 ¥2,600+税



日本経済新聞 2017/11/25



統計学が最強の学問である<ビジネス編> データを利益に変える知恵とデザイン

西内 啓 著

ダイヤモンド社

経営戦略、人的資源管理、マーケティングについて、基礎となる理論と先行研究を踏まえて具体的なデータの分析と活用の手順を解説。また、統計学でオペレーションを改善する方法も説明する。

2016:9./ 371p

978-4-478-10076-9

本体 ¥1,800+税



日本経済新聞 2017/11/25



渋谷が、わたしを作った。～団塊ジュニア&渋谷発ストリート・ファッションの歴史と変遷～

増田 海治郎 著

講談社

団塊ジュニアにとって「青春」の象徴である「渋谷」。その誕生前夜から誕生、終焉までを記す。渋谷とチームの関係、スタイリストやデザイナーたちそれぞれの渋谷物語、渋谷・ショップ・マップなども掲載。

日本経済新聞 2017/11/25

2017:3./ 298p
978-4-06-220502-3
本体 ¥1,600+税



現代東アジア経済論(シリーズ・現代の世界経済 5)

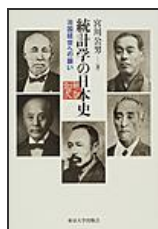
三重野 文晴、深川 由起子 著

ミネルヴァ書房

朝鮮半島や ASEAN 諸国などを中心とした東アジア地域の経済を学べるテキスト。開発独裁や雁行形態など、歴史的背景を押さえつつ、経済モデルを用いながら、数式に頼らずわかりやすく解説する。

日本経済新聞 2017/11/25

2017:10./ 9p,314p
978-4-623-08079-3
本体 ¥3,500+税



統計学の日本史～治国経世への願い～

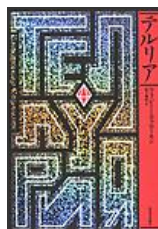
宮川 公男 著

東京大学出版会

日本の明治維新以後の近代史において、明治、大正、昭和、平成の 4 つの時代の大きな転機に統計学は重要な関わりを持ってきた。統計学の源流を訪ねることで、現代社会において統計学と統計の果たすべき役割を再考する。

日本経済新聞 2017/11/25

2017:9./ 13p,269p,5p
978-4-13-043039-5
本体 ¥2,800+税



テルリア

ウラジーミル・ソローキン、松下 隆志 著

河出書房新社

<タリバン>襲来後、世界の大国は消滅し、数十もの小国に分裂し、巨人や小人、獣の頭を持つ人間が生活する新たな中世的世界が現れた。テルルの釘を頭に打ち込み、願望の世界に浸る人々。さまざまな文体で 50 の世界を描く。

日本経済新聞 2017/11/25

2017:9./ 337p
978-4-309-20734-6
本体 ¥3,000+税



ESG 投資～新しい資本主義のかたち～

水口 剛 著

日本経済新聞出版社

環境・社会・コーポレートガバナンスを考慮した投資、ESG 投資。「経済的不平等」「森林問題」など、具体的な ESG 課題を 1 つひとつ取り上げて、世界の ESG 投資家はどう考え、どう行動しているのかを解説する。

日本経済新聞 2017/11/25

2017:9./ 238p
978-4-532-35744-3
本体 ¥2,200+税



漢字とカタカナとひらがな～日本語表記の歴史～(平凡社新書 856)

今野 真二 著

平凡社

日本語に正書法はない。漢字を受容し、カタカナとひらがなを生み出した日本語は、多様な書きかたの選択肢をもってきた。いつ、どんな言葉を、どんな文字の組み合わせで書いてきたか。その歴史をとらえる。

日本経済新聞 2017/11/25

2017:10./ 223p
978-4-582-85856-3
本体 ¥840+税





海の地政学～海軍提督が語る歴史と戦略～

ジェイムズ・スタヴリディス、北川 知子 著

早川書房

中国・北朝鮮への対応は? NATO 軍最高司令官を務めた米海軍提督が、古今東西の海事史に照らして現下の情勢を見定め、「海」がいかに関人類史を動かし、今後も重要であり続けるかを説き明かす。

2017:9./ 324p

978-4-15-209707-1

本体 ¥2,200+税



日本経済新聞 2017/11/25



侵略する豚

青沼 陽一郎 著

小学館

黒船の時代から食肉はいさかいの種!? 「豚肉」を追いかけてアメリカ・中国へと海外取材。旅をしながら日本の食を考えた! 「食料植民地ニッポン」続編。ウェブマガジン『BOOK PEOPLE』連載を再構成し単行本化。

2017:9./ 254p

978-4-09-388567-6

本体 ¥1,400+税



日本経済新聞 2017/11/25



ブレグジット秘録～英国が EU 離脱という「悪魔」を解き放つまで～

クレイグ・オリヴァー、江口 泰子 著

光文社

2016 年 6 月 23 日、英国の EU 離脱の是非を問う国民投票が行われた。当時首相付き政務広報官を務めた著者が、国民投票までの 6 カ月間に舞台裏で繰り広げられた人間ドラマを、政権内部から明らかにする。

2017:9./ 660p

978-4-334-97953-9

本体 ¥3,000+税



日本経済新聞 2017/11/25



軍人が政治家になつてはいけない本当の理由～政軍関係を考える～(文春新書 1144)

廣中 雅之 著

文藝春秋

田母神空幕長解任事案はなぜ起きたのか。マッカーサー元帥はなぜ米軍人から嫌われたのか。国内外の豊富な事例から、民主主義国家における政治と軍事の関係はどうあるべきかを探る。

2017:10./ 223p

978-4-16-661144-7

本体 ¥860+税



日本経済新聞 2017/11/25



焼肉大学(ちくま文庫 ち 16-1)

鄭 大聲 著

筑摩書房

今や、世代を越えて人気となっている「焼肉」だが、その歴史的側面は全く知られていない。カルビやユッケなどの食文化が朝鮮半島でどのように根付き、定着してきたのかを解説。蓄積され育まれてきた食文化の知恵を紹介する。

2017:11./ 293p

978-4-480-43480-7

本体 ¥780+税



日本経済新聞 2017/11/25



ひとまず、信じない～情報氾濫時代の生き方～(中公新書ラクレ 601)

押井 守 著

中央公論新社

虚構と真実を手玉にとる。世界が認める巨匠・押井守がおくる 7 つの幸福論。幸せになるために成すべきこと、社会の中でポジションを得て生き抜く方法などのほか、現代日本が抱える問題についても論じる。

2017:11./ 222p

978-4-12-150601-6

本体 ¥780+税



日本経済新聞 2017/11/25



僕はLCCでこんなふうに旅をする(朝日文庫 し 19-12)

下川 裕治 著

朝日新聞出版

本当に安いのか? デメリットは? いまさら聞けない LCC の使い方、しくみ、さらに使いこなすノウハウ、落とし穴など、日本とアジアを頻繁に行き来する旅行作家が最新事情を紹介する。

2017:11./ 260p

978-4-02-261916-7

本体 ¥700+税



日本経済新聞 2017/11/25



だから、居場所が欲しかった。〜バンコク、コールセンターで働く日本人〜

水谷 竹秀 著

集英社

遠く離れたバンコクの高層ビルで、一斉に電話を受ける日本人たちがいる。非正規労働者、借金苦、風俗にハマる女、LGBT の男女。生きづらい日本を離れ、行き着いた先は…。『kotoba』連載を加筆・修正。

2017:9./ 283p

978-4-08-781633-4

本体 ¥1,600+税



日本経済新聞 2017/11/25、朝日新聞 2017/11/26



ショパンの生涯 決定版

バルバラ・スモレンスカ=ジェリンスカ 著

音楽之友社

ポーランド語で書かれた書簡などの原資料を徹底的に検証し、子供時代から世界への旅立ち、そして敗北と終焉を迎えるまでを徹底的に検証した、ポーランド人によるショパン伝。ショパンの意外な面が新たに浮かび上がる。

2001:1./ 355p, 11p

978-4-276-22435-3

本体 ¥3,500+税



毎日新聞 2017/11/04



日本近代文学の起源〜原本〜(講談社文芸文庫)

柄谷 行人 著

講談社

毎日新聞 2017/11/04

2009:3./ 285p

978-4-06-290041-6

本体 ¥1,200+税



筑摩世界文学大系<55> ジイド

筑摩書房

毎日新聞 2017/11/04

1979:11./ 437p

978-4-480-20655-8

本体 ¥5,500+税



ショパン(新潮文庫)

遠山一行 著

新潮社

毎日新聞 2017/11/04

1988:7.

978-4-10-109211-9

本体 ¥590+税



三人称の発見まで

野口武彦 著

筑摩書房

毎日新聞 2017/11/04

1994:6./ 269p

978-4-480-82311-3

本体 ¥2,621+税





ショパンを読む本～ショパンをめぐる 50 のアプローチ～

トーオン

音楽史上最も人気の高い作曲家の一人、ショパン。素朴な疑問、秘密と謎、交遊録、名曲にまつわるエピソードからおすすめ CD まで全 50 項目に、イラストやコラムを交え、気軽に楽しくショパンがわかる一冊。(ソフトカバー)

1999:10./ 205p

978-4-636-72012-9

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/11/04



誰も知らないインド料理～おいしいやさしいヘルシー～ 新版(光文社知恵の森文庫 t わ 2-1)

渡辺 玲 著

光文社

インド料理は、カレーとタンドゥーリ・チキンだけじゃない! 菜食メニューが豊富で、シンプルかつヘルシーなインド料理の本格派レシピを厳選して紹介する。インド料理の基礎知識やスパイスの基本も掲載。

2012:8./ 286p 図版 16p

978-4-334-78611-3

本体 ¥860+税



毎日新聞 2017/11/04



21 世紀の資本

トマ・ピケティ 著

みすず書房

民間財産に基づく市場経済は、放置するなら、強力な収斂の力を持っている。だが一方で、格差拡大の強力な力もそこにはある。18 世紀以来の富と所得の分配動学をめぐる歴史的知識の現状を明らかにし、今後の教訓を示す。

2014:12./

15p,608p,98p

978-4-622-07876-0

本体 ¥5,500+税



毎日新聞 2017/11/04



獅子渡り鼻(講談社文庫 お 121-1)

小野 正嗣 著

講談社

心身不自由な兄と、男にだらしく家に寄り付かない母と暮らしていた 10 歳の尊は、母の親戚に連れられ、母が大嫌いだった田舎へとやってきた。入り江と山に囲まれた土地を舞台に、少年の再生を描く。

2015:7./ 177p

978-4-06-293153-3

本体 ¥560+税



毎日新聞 2017/11/04



ART GALLERY～テーマで見る世界の名画～<1> ヴィーナス

集英社

世界の名画をテーマ別に編集した、まったく新しい美術全集。1 は、「ヴィーナス」というテーマに沿って選定した全 65 点について解説する。また、そのテーマがどのように描かれてきたのかを美術史的視点から考察する。

2017:9./ 99p

978-4-08-157071-3

本体 ¥5,000+税



毎日新聞 2017/11/04



経済成長という呪い～欲望と進歩の人類史～

ダニエル・コーエン、林 昌宏 著

東洋経済新報社

私たちは無限の欲望という「呪い」から逃れられるのか。経済成長なき産業革命の時代でも進歩はありうるのか。人類史という壮大なアプローチから、“閉じてゆく”21 世紀世界を読み解く。

2017:8./ 206p,16p

978-4-492-31502-6

本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/11/04



無冠、されど至強〜東京朝鮮高校サッカー部と金明植の時代〜

木村 元彦 著

ころから

1996 年まで全国高校サッカー選手権の予選にも出場が認められず、高校年代の「影のナンバーワン」と呼ばれた東京朝鮮高級学校サッカー部と、同部を 1971 年から 16 年間率いた金明植の軌跡を辿る。

毎日新聞 2017/11/04

2017:8./ 255p

978-4-907239-25-1

本体 ¥2,300+税



日本のすごい味〜土地の記憶を食べる〜

平松 洋子 著

新潮社

この味は、この土地でなければ生まれ得なかったのだ。土地を熟知している者が、土地の「すごい味」を生み出す。熊鍋、チーズ、京の豆餅、梅干し…。静岡から沖縄まで、食エッセイの名手が精選の 15 品を探訪。

毎日新聞 2017/11/04

2017:9./ 175p

978-4-10-306474-9

本体 ¥1,800+税



日本のすごい味〜おいしさは進化する〜

平松 洋子 著

新潮社

食べれば消える味に「おいしさ」という価値を生み出そうとすると、そこには、人智を超えた大きな力が働いている。アスパラガス、栃尾の油揚げ、鴨鍋、江戸前の鰯…。北海道から東京まで厳選の 15 品を探訪。

毎日新聞 2017/11/04

2017:9./ 175p

978-4-10-306473-2

本体 ¥1,800+税



もうすぐやってくる尊皇攘夷思想のために

加藤 典洋 著

幻戯書房

2018 年、明治 150 年-そして天皇退位、TOKYO2020。新たな時代の予感と政治経済の後退期のはざままで、考えるべきこととは何か。戦後論の第一人者が、失われた尊皇攘夷思想の可能性と未来像を探る。

毎日新聞 2017/11/04

2017:9./ 323p

978-4-86488-131-9

本体 ¥2,600+税



新しい小説のために

佐々木 敦 著

講談社

新しい「私」は、どこから来たのか?新時代の小説家たちが切り開いてきた現代文学の新たな地平の持つ意味を、小林秀雄以来の文芸理論を徹底的に検証しつつ探る。「役割を終えた」近代文学を更新する、新しい小説論。

毎日新聞 2017/11/04

2017:10./ 525p

978-4-06-220805-5

本体 ¥2,700+税



裏ブルーノート

若杉 実 著

シンコーミュージック

新しいジャズとは新しい音の風景を奪いにいくことだ。ジャズのレコードの中でも、語り尽くされてきた感のあるブルーノート・レーベルの作品たちを、DJ 世代の論客・若杉実が、独自の視点で論評する。

毎日新聞 2017/11/04

2017:8./ 302p

978-4-401-64275-5

本体 ¥2,000+税





物語フィンランドの歴史～北欧先進国「バルト海の乙女」の 800 年～(中公新書 2456)

石野 裕子 著
中央公論新社

スウェーデン、ロシアによる統治を経て独立したフィンランド。その後ソ連に侵略され、ナチ・ドイツと共に侵攻するが敗退。戦後は中立政策を採り、IT・教育面で先進国となった。森と湖の国・フィンランドの苦闘と成功を描く。

2017:10./ 5p,290p
978-4-12-102456-5
本体 ¥880+税



* 9 7 8 4 1 2 1 0 2 4 5 6 5 *

毎日新聞 2017/11/04



税理士が教える知って得する相続(PHP 文庫 か 77-1)

笠原 清明 著
PHP研究所

事前の準備で納税額に大きな差がつく相続税。相続の準備で何をすればいいかわからない人に向けて、「生前贈与で相続税を安くする」「遺言は公正証書で作成する」など、円満な相続に必要な知識を税理士がアドバイスする。

2017:10./ 221p
978-4-569-76536-5
本体 ¥680+税



* 9 7 8 4 5 6 9 7 6 5 3 6 5 *

毎日新聞 2017/11/04



光の犬

松家 仁之 著
新潮社

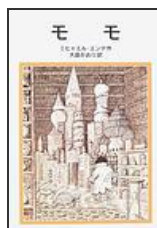
北の町に根づいた一族と、その傍らでひとびとを照らす北海道犬の姿。100 年にわたる一族の、たしかにそこにあった生のきらめきと生の翳りを、ひとりひとりの記憶をたどるように描き出す長篇小説。『新潮』連載を書籍化。

2017:10./ 441p
978-4-10-332813-1
本体 ¥2,000+税



* 9 7 8 4 1 0 3 3 2 8 1 3 1 *

毎日新聞 2017/11/04、日本経済新聞 2017/11/25



モモ(岩波少年文庫)

ミヒャエル・エンデ 著
岩波書店

町はずれの円形劇場あとにまよいこんだ不思議な少女モモ。町の人たちはモモに話をきいてもらおうと、幸福な気持ちになるのです。そこへ「時間どろぼう」の男たちの魔の手が忍び寄り…。再刊。

2005:6./ 409p
978-4-00-114127-6
本体 ¥800+税



* 9 7 8 4 0 0 1 1 4 1 2 7 6 *

毎日新聞 2017/11/12



天体の回転について(岩波文庫)

コペルニクス 著
岩波書店

毎日新聞 2017/11/12

1953:5./ 153p
978-4-00-339051-1
本体 ¥540+税



* 9 7 8 4 0 0 3 3 9 0 5 1 1 *



花のれん 改版(新潮文庫)

山崎 豊子 著
新潮社

毎日新聞 2017/11/12

2005:4./ 327p
978-4-10-110403-4
本体 ¥550+税



* 9 7 8 4 1 0 1 1 0 4 0 3 4 *



毛のない生活

山口 ミルコ 著
ミシマ社

会社が大好きな敏腕編集者が、思いもよらぬ退社。その一カ月後、ガンを宣告され、突然闘病生活が始まる…。毎日を真摯に生きる全ての現代人に捧げる闘病記。『平日開店ミシマガジン』連載に日記を加えて再構成。

2012:2./ 163p
978-4-903908-33-5
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/11/12



山川静夫の文楽思い出ばなし

山川 静夫 著
岩波書店

太夫・三味線・人形遣いをはじめ、文楽に携わる多くの人々と交流を重ねてきた山川静夫。戦後文楽史に名を残す、名人・上手の魅力的な素顔を、語りかけるような文体で綴る。国立劇場の文楽公演解説書連載を書籍化。

2017:8./ 9p,155p
978-4-00-061212-8
本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2017/11/12



吉本せい〜お笑い帝国を築いた女〜(中経の文庫 C54)

青山 誠 著
KADOKAWA

芸事好きな夫に嫁ぎ、やがて夫婦で寄席の経営に乗り出した吉本せい。彼女は天性の芸能プロデューサーだった。エンタツ・アチャコら伝説の芸人たちとの交流や戦争にも負けなかったお笑いへの情熱など、波乱万丈の生涯に迫る。

2017:8./ 221p
978-4-04-602039-0
本体 ¥600+税



毎日新聞 2017/11/12



女興行師吉本せい〜浪花演藝史譚〜 新版(ちくま文庫 や28-3)

矢野 誠一 著
筑摩書房

大正時代、大阪演芸界を席捲した吉本興業部、現在の吉本興業の土台を作り上げた希代の名プロデューサー吉本せい。夫との死別後、弟たちと力をあわせて社業を盛りたてた生涯を辿りつつ、関西演藝の激動期を鮮やかに描く。

2017:9./ 285p
978-4-480-43471-5
本体 ¥680+税



毎日新聞 2017/11/12



日本殺人巡礼

八木澤 高明 著
亜紀書房

時代の折々に生じる凶悪殺人事件の内奥を探る旅。殺人者の郷里、生家、殺害現場、幼馴染みなどを訪ね歩くことで見えてきた日本の歪んだ相貌とは。『あき地』連載を大幅に加筆・改稿し単行本化。

2017:8./ 357p
978-4-7505-1519-9
本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2017/11/12



わくわく!探検れきはく日本の歴史<3> 近世

国立歴史民俗博物館 編
吉川弘文館

国立歴史民俗博物館が小中学生に向けて日本の歴史と文化をやさしく解説。展示をもとにしたストーリー性重視の構成で、ジオラマや復元模型などの図版も満載。3 は、江戸時代の人の暮らしや、外国とのつながりなどを解説。

2017:10./ 79p
978-4-642-06823-9
本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2017/11/12



似合わない服

山口 ミルコ 著
ミシマ社

会社をやめ、浪費をやめ、肉食をやめ、社交をやめ、東京を離れ、坊主になり、がんを克服した。でも、何かがずっと、おかしかった…。がん闘病後の思索の旅を綴った記録。『みんなのミシマガジン』連載等を加筆・再構成。

2017:9./ 171p
978-4-903908-95-3
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/11/12



アートで魅せる旧約聖書物語

フレデリック・ボワイエ、セルジュ・ブロック、船曳 建夫、石野 香奈子、千倉 真理 著
千倉書房

誰も見たことのない旧約聖書の世界-。「創世記」から「ダニエル書」まで、旧約聖書のエッセンスを 35 章に凝縮して、その山や谷、ツボを外さず、2000 枚のクールなイラストと文章で描く。

2017:10./ 509p
978-4-8051-1123-9
本体 ¥8,800+税



毎日新聞 2017/11/12



カシス川

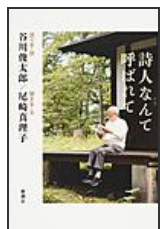
荻野 アンナ 著
文藝春秋

彼と父を見送った私に癌が見つかった。ともに暮らす画家の母は要介護 4。老いる母、癌の私、ふたりが生きる彼岸の現実…。一卵性母子による愛と涙の闘病記。『文学界』掲載を書籍化。

2017:10./ 203p
978-4-16-390734-5
本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/11/12



詩人なんて呼ばれて

谷川 俊太郎、尾崎 真理子 著
新潮社

18 歳のデビュー以来、第一線であり続ける詩人・谷川俊太郎。女性たちとの出会い、創作の源泉など、「国民的詩人」の核心と日本戦後詩の潮流に、文芸ジャーナリスト・尾崎真理子が迫る。書き下ろしを含め、厳選した詩も収録。

2017:10./ 380p,63p,6p
978-4-10-401806-2
本体 ¥2,100+税



毎日新聞 2017/11/12



マーシェンカ(ナボコフ・コレクション)

ウラジーミル・ナボコフ、ウラジーミル・ナボコフ、奈倉 有里、諫早 勇一 著
新潮社

鮮やかな言葉の力で人々を魅了した「言葉の魔術師」ナボコフの作品集。初恋の記憶をめぐる処女作「マーシェンカ」、大都会に上京した青年の危険な密通を描く「キング、クイーン、ジャック」をロシア語原典訳で収録。

2017:10./ 457p,2p
978-4-10-505606-3
本体 ¥4,600+税



毎日新聞 2017/11/12



しあわせを生む小さな種〜今日のベリーグッド〜(PHP 文庫 ま 47-6)

松浦 弥太郎 著
PHP研究所

自分で選んだ種を、自分で蒔いて、水をあげて、栄養もあげて、大切に育てていく。それではじめて花が咲く。しあわせとはそういうもの-。『暮らしの手帖』前編集長が、心にうつく美しい花を咲かせる素敵なアイデアを紹介します。

2017:11./ 205p
978-4-569-76783-3
本体 ¥640+税



毎日新聞 2017/11/12



アーダ<上> 新訳版

ウラジーミル・ナボコフ、若島 正 著

早川書房

美しい 11 歳の従姉妹アーダに会うやいなや、14 歳のヴァンは彼女の虜となった。博学なアーダと知的なヴァン。一族の田舎屋敷で、愛欲まみれの恋に溺れる 2 人だが…。多言語作家ウラジーミル・ナボコフの英語期の長篇小説。

2017:9./ 414p

978-4-15-209710-1

本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/11/12、朝日新聞 2017/11/26



アーダ<下> 新訳版

ウラジーミル・ナボコフ、若島 正 著

早川書房

美しい 11 歳の従姉妹アーダに会うやいなや、14 歳のヴァンは彼女の虜となった。博学なアーダと知的なヴァン。一族の田舎屋敷で、愛欲まみれの恋に溺れる 2 人だが…。多言語作家ウラジーミル・ナボコフの英語期の長篇小説。

2017:9./ 347p

978-4-15-209711-8

本体 ¥2,500+税



毎日新聞 2017/11/12、朝日新聞 2017/11/26



完訳天球回転論〜コペルニクス天文学集成〜

コペルニクス、高橋 憲一 著

みすず書房

コペルニクスはいかにして、そして<なぜ>地動説へと辿り着いたのか?コペルニクスの主著「天球回転論」と、彼が太陽中心説の構想を初めて著した未完の論考や書簡を精緻な訳注とともに収録。詳細な訳者解説も掲載。

2017:10./ 5p,707p

978-4-622-08631-4

本体 ¥16,000+税



毎日新聞 2017/11/12、読売新聞 2017/11/19



女たちのジハード(集英社文庫)

篠田 節子 著

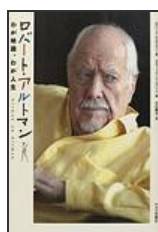
集英社

毎日新聞 2017/11/19

2000:1./ 522p

978-4-08-747148-9

本体 ¥880+税



ロバート・アルトマン〜わが映画、わが人生〜

ロバート・アルトマン、デヴィッド・トンブソン 著

キネマ旬報社

ハリウッド映画のジャンルの神話を刷新し、アイロニーと哄笑に満ちた傑作を量産した巨匠ロバート・アルトマン。アメリカン・インディーズの父として半世紀に及ぶ映画の歩みを刻んだ彼が、デビューから遺作までを縦横に語る。

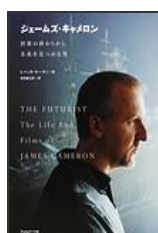
2007:7./ 315p,83p

978-4-87376-293-7

本体 ¥3,200+税



毎日新聞 2017/11/19



ジェームズ・キャメロン〜世界の終わりから未来を見つめる男〜

レベッカ・キーガン 著

フィルムアート社

「2001 年宇宙の旅」との出会い、「アビス」の生死をかけた水中撮影、物笑いの種にされた「タイタニック」企画…。本人や家族、友人、関係者からの入念な取材をもとに、幼少時代から「アバター」製作までの半生を綴る。

2010:8./ 363p

978-4-8459-1052-6

本体 ¥2,600+税



毎日新聞 2017/11/19



ハリウッド帝国の興亡～夢工場の 1940 年代～

オットー・フリードリック 著

文芸春秋

今日のアメリカ人が現実として認識していることの多くを生んだのは、1940 年代のこの夢工場だったのだ…。ハリウッドが最も輝いていた 10 年、その栄光の舞台裏の隅々を描き尽くした傑作。

1994:4./ 599p

978-4-16-349030-4

本体 ¥3,689+税



毎日新聞 2017/11/19



軽蔑(角川文庫 な 22-3)

中上 健次 著

角川グループパブリッシング

毎日新聞 2017/11/19

2011:3./ 462p

978-4-04-145612-5

本体 ¥743+税



無限の始まり～ひとはなぜ限りない可能性をもつのか～

デイヴィッド・ドイッチュ、熊谷 玲美、田沢 恭子、松井 信彦 著

合同出版

宇宙において人間とはなにか？ 物理学、天文学のみならず、生物学、数学、コンピューターサイエンス、政治学、心理学、哲学、美学までを織りなし、世界と宇宙の新たなヴィジョンを描く。

2013:10./ 611p,2p

978-4-7726-9537-4

本体 ¥3,700+税



毎日新聞 2017/11/19



ネアンデルタール人は私たちと交配した

スヴァンテ・ペーボ、野中 香方子 著

文藝春秋

ネアンデルタール人の遺伝子は、現生人類の中に生きていた！ 長年の試行錯誤の末に、新技術「次世代シーケンサー」で約 4 万年前のネアンデルタール人の DNA の増幅に成功した科学者が、30 年以上の苦闘のすべてを明かす。

2015:6./ 365p

978-4-16-390204-3

本体 ¥1,750+税



毎日新聞 2017/11/19



資本論(教養を広げる「まんがで読む名著」MM4)

マルクス、バラエティ・アートワークス 著

イースト・プレス

産業革命以後、貧富の差は広がり、労働者を酷使する生産過程の中で新たな価値を生み出す「搾取」のシステムが明らかになる…。資本主義社会に生涯をかけて立ち向かった革命家マルクスの代表作「資本論」をまんがで紹介する。

2015:6./ 174p

978-4-7816-1329-1

本体 ¥926+税



毎日新聞 2017/11/19



我々はどうような生き物なのか～ソフィア・レクチャーズ～

ノーム・チョムスキー、福井 直樹、辻子 美保子 著

岩波書店

言語学における革命家は、なぜ人間の自由のために闘い続けるのか。2014 年 3 月に行われたノーム・チョムスキーの 2 つの講演とディスカッションを収録。チョムスキーの思想を全体的な視野から捉えた論考も掲載。

2015:9./ 5p,207p,7p

978-4-00-006227-5

本体 ¥1,800+税



毎日新聞 2017/11/19



西遊記<11> 火の巻(斉藤洋の西遊記シリーズ 11)

呉 承恩、斉藤 洋、広瀬 弦 著

理論社

火?山という火の山を越えなければ西へ進むことができない三蔵法師一行。火を消すために必要な芭蕉扇を借りるため、孫悟空は山の洞窟に向かうが…。世界最強のファンタジーアドベンチャー第11弾。

2016:1./ 182p

978-4-652-20139-8

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/11/19



唯識の思想(講談社学術文庫 2358)

横山 紘一 著

講談社

唯だ心だけが存在する。不可思議にして深遠な心の構造を観察・分析し、そのありようを解き明かす大乘仏教の普遍的な根本思想、その精髓を紹介する唯識思想の入門書。

2016:3./ 280p

978-4-06-292358-3

本体 ¥980+税



毎日新聞 2017/11/19



石川信雄著作集～昭和短歌史の遺産～

石川 信雄、鈴木 ひとみ 編

石川 信雄 著

青磁社

毎日新聞 2017/11/19

2017:4./ 304p

978-4-86198-375-7

本体 ¥2,800+税



<原爆>を読む文化事典

川口 隆行 著

青弓社

「はだしのゲン」閲覧制限事件、被爆証言・継承運動、外国人記者の被爆地ルポ、きのこ雲…。多様な核のイメージや言説の全体像をとらえるために、70項目をピックアップして解説する。最新の知見と視点を盛り込んだ読む事典。

2017:9./ 388p

978-4-7872-3423-0

本体 ¥3,800+税



毎日新聞 2017/11/19



ヨコハマメリー～かつて白化粧の老娼婦がいた～

中村 高寛 著

河出書房新社

彼女の名は<港のメリーさん>。映画「ヨコハマメリー」で監督デビューした著者が、時代とともにヨコハマの町が変遷していく姿を背景に、謎めいたメリーさんの全貌と、彼女の周辺に生きる人々の人生を見つめたドキュメント。

2017:8./ 326p

978-4-309-02593-3

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/11/19



荒木経惟センチメンタルな旅 1971-2017

荒木 経惟、東京都写真美術館 著

HeHe

妻・陽子をテーマに「センチメンタルな旅」全 108 点、未公開秘蔵作品<ぼくの陽子>等、13 シリーズ以上からなる全 402 点を収めた荒木経惟「私写真」の決定版。ヌード写真あり。2017 年 7・9 月開催の展覧会カタログ。

2017:7./ 287p

978-4-908062-18-6

本体 ¥2,900+税



毎日新聞 2017/11/19



荒木陽子全愛情集

荒木 陽子 著

港の人

エッセイストとして活躍した、写真家アラーキーの妻・荒木陽子の全執筆作品を単行本未収録作品も含めて収録する。アラーキーによる荒木陽子のポートレートとあとかき、堀江敏幸の解説、年譜・解題・著作目録も掲載。

2017:7./ 781p

978-4-89629-336-4

本体 ¥5,000+税



毎日新聞 2017/11/19



リスクと生きる、死者と生きる

石戸 諭 著

亜紀書房

東日本大震災、原発事故をテーマに取材を続けてきた若き記者が、震災や原発事故を自分のこととして捉え、考えている人たちの声に近づき、彼らの揺らぎに接近する。『BuzzFeed News』掲載を大幅に加筆。

2017:8./ 279p

978-4-7505-1520-5

本体 ¥1,700+税



毎日新聞 2017/11/19



鳥獣戯画

磯崎 憲一郎 著

講談社

会社員生活を終え自由の身となった小説家。「鳥獣戯画」を今に伝える高僧。恋をする 17 歳の私…。語りの力で、何者にもなりえ、何処へでも行ける。小説の可能性を極限まで追い求める、最大級の野心作。『群像』連載を書籍化。

2017:10./ 284p

978-4-06-220807-9

本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/11/19



世界史年表 第3版

歴史学研究会 編

岩波書店

厳選した項目を地域別に配列し、地域史と世界史全体が立体的に見渡せるハンディサイズの世界史年表。第2次世界大戦終結 70 年の 2015 年までを増補した第3版。世界の暦、主要年表リストなどの付録、索引付き。

2017:10./ 8p,508p

978-4-00-061226-5

本体 ¥3,600+税



毎日新聞 2017/11/19



大貧帳(中公文庫 う9-11)

内田 百閒 著

中央公論新社

いつもお金を絶やさない様を持っているのは、私などよりもう一段下の貧乏人である。質屋、借金、原稿料…飄然としたなかに笑いが滲みでる。お金にまつわる全 38 篇を収録した貧乏美学エッセイ集。

2017:10./ 293p

978-4-12-206469-0

本体 ¥800+税



毎日新聞 2017/11/19



共依存の倫理～必要とされることを渴望する人びと～

小西 真理子 著

晃洋書房

「病理/非病理」「偽物の愛/真実の愛」「不幸/幸福」など、多くの両義性を抱える「共依存」をめぐる言説を分析。そこに存在する倫理観を暴き出すことで、臨床の専門家や各領域の理論家が見逃してきた倫理と現実を提示する。

2017:9./ 5p,287p,17p

978-4-7710-2927-9

本体 ¥3,000+税



毎日新聞 2017/11/19



キリスト教史(講談社学術文庫 2471)

藤代 泰三 著

講談社

ローマ帝国との闘い、中世の十字軍・異端審問、宗教改革と対抗改革…。日本のキリスト教を、キリスト教史の枠組みのなかで捉え直しつつ、古代から現代にいたるキリスト教 2000 年の歩みを描き出す。佐藤優による解説も収録。

毎日新聞 2017/11/19

2017:11./ 753p

978-4-06-292471-9

本体 ¥2,100+税



チョムスキー言語学講義～言語はいかにして進化したか～(ちくま学芸文庫 チ3-1)

ノーム・チョムスキー、ロバート・C.バーウィック 著

筑摩書房

言語の生物学的基盤を指摘したチョムスキーの生成文法理論は、哲学から情報工学まで、広範な領域に影響を与えてきた。なぜヒトのみに言語能力は進化したのか。人間言語の核心とは何か。巨人が言語と思考の本質を改めて問う。

毎日新聞 2017/11/19、読売新聞 2017/11/26

2017:10./ 254p

978-4-480-09827-6

本体 ¥1,000+税



言葉となればもう古し～加藤楸邨論～

今井 聖 著

朔出版

ヒューマニズム、正しい生き方、箴言的表現、そんなところに加藤楸邨の本領はない。楸邨の本質は、一回性の対象との出会いを通して、「私」を刻印することに他ならない。これまでの定説を覆す、新たな加藤楸邨論。

毎日新聞 2017/11/20

2017:10./ 291p

978-4-908978-07-4

本体 ¥2,400+税



春の嵐～ゲルトルート～ 改版(新潮文庫 へ-1-1)

ヘッセ、高橋 健二 著

新潮社

身体障害者となったクーンは音楽を志した。彼の歌曲はオペラの名歌手ムオトの眼にとまり、2 人の間に不思議な友情が生れる。やがて出現した女性ゲルトルートをもオトに奪われるが、クーンは静かに諦観する境地に達する…。

毎日新聞 2017/11/26

2013:2./ 295p

978-4-10-200101-1

本体 ¥490+税



チェ・ゲバラの声～革命戦争の日々～

エルネスト・チェ・ゲバラ 著

原書房

革命のロマンティスト、チェ・ゲバラの足跡を追う。彼の息遣いが聞こえる 2 つの代表作を、30 年あまりに渡って彼を追いつづけてきた訳者が、詳細な注釈とともに全訳した決定版。

毎日新聞 2017/11/26

2002:4./ 479p

978-4-562-03492-5

本体 ¥3,800+税



狂人日記(講談社文芸文庫)

色川 武大 著

講談社

毎日新聞 2017/11/26

2004:9./ 311p

978-4-06-198381-6

本体 ¥1,300+税





チェ・ゲバラ モーターサイクル南米旅行日記 増補新版

エルネスト・チェ・ゲバラ 著

現代企画室

「世界で最も美しい革命家」チェ・ゲバラの若き日の姿。無鉄砲で情熱的な毎日を綴る放浪日記。映画「モーターサイクルダイアリーズ」原作。写真を差し替え、演説などを新たに収録した 1997 年刊の増補新版。

2004:9./ 219p 図 版
16p

978-4-7738-0408-9

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/11/26



チェ・ゲバラふたたび旅へ～第2回 AMERICA 放浪日記～

エルネスト・チェ・ゲバラ 著

現代企画室

若き日のチェ・ゲバラ、2 度目の南米旅行の日記。「モーターサイクル南米旅行日記」の姉妹編。チェ・ゲバラ自身が撮影した写真も豊富に収録する。

2004:11./ 243p

978-4-7738-0410-2

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/11/26



ヘルマン・ヘッセ全集<13> 荒野の狼 東方への旅

ヘルマン・ヘッセ 著

臨川書店

数多くの名作を残し、青春の作家として、反体制的な作家として、老いと死に向き合う作家として、様々な顔を持つ作家ヘッセの文学作品を集成、本邦初訳の初期作品を含む画期的全集。13 巻は「荒野の狼」ほかを収録。

2006:9.

978-4-653-03983-9

本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/11/26



わが夫、チェ・ゲバラ～愛と革命の追憶～

アレイダ・マルチ 著

朝日新聞出版

革命の戦火の中での出会い、革命政府樹立とともに始まった「新婚生活」、チェとカストロとの本当の仲、最後の闘いへと旅立つ前にチェが願い出たこと…。チェ・ゲバラ没後 40 年、妻が長い沈黙を破り初めて語った回想録。

2008:5./ 327p

978-4-02-250432-6

本体 ¥1,900+税



毎日新聞 2017/11/26



実践行動経済学～健康、富、幸福への聡明な選択～

リチャード・セイラー、キャス・サンスティーン 著

日経BP社

医療、貯蓄、借金、投資など、社会生活上の複雑でまれにしか直面しない場面において、選択の自由を守りながら、人々の生活がよくなる方向に“ナッジ”(注意を喚起)する選択アーキテクチャーを具体的に提案。

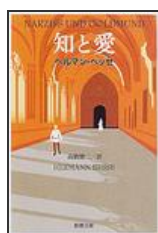
2009:7./ 415p

978-4-8222-4747-8

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/11/26



知と愛 改版(新潮文庫)

ヘッセ 著

新潮社

毎日新聞 2017/11/26

2004:12./ 495p

978-4-10-200110-3

本体 ¥670+税





怪しい来客簿(文春文庫)

色川 武大 著
文芸春秋
毎日新聞 2017/11/26

1989:10./ 310p
978-4-16-729604-9
本体 ¥550+税



離婚(文春文庫 い9-7)

色川 武大 著
文芸春秋
毎日新聞 2017/11/26

2011:11./ 236p
978-4-16-729608-7
本体 ¥562+税



チェ・ゲバラと歩んだ人生

イルダ・ガデア、松枝 愛 著
中央公論新社
出会い、愛娘の誕生、そして別れ…。チェ・ゲバラは知識人の妻に触発され、目覚め、革命家になった! 最初の妻が、モーターサイクル旅行からキューバ革命までのゲバラの素顔を明らかにする。

2011:11./ 341p
978-4-12-004303-1
本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/11/26



車輪の下(まんがで読破 MD120)

ヘルマン・ヘッセ、バラエティ・アートワークス 著
イースト・プレス
毎日新聞 2017/11/26

2013:2./ 182p
978-4-7816-0923-2
本体 ¥552+税



友は野末に〜九つの短篇〜

色川 武大 著
新潮社
「博打も人生も、九勝六敗のヤツが一番強い」と教えてくれた作家がいた。途方もない屈託と優しさを抱え込んだ作家・色川武大の私小説名品集。立川談志、嵐山光三郎との対談、色川孝子のインタビューも収録。

2015:3./ 251p
978-4-10-331105-8
本体 ¥2,000+税



毎日新聞 2017/11/26



銀河鉄道の夜〜かけがえのない親友と、ふしぎな鉄道の旅へ!〜(10歳までに読みたい日本名作 1)

宮沢 賢治、芝田 勝茂、戸部 淑、加藤 康子 著
学研
少年ジョバンニが、親友のカムパネルラと、銀河鉄道に乗ってふしぎな旅に出る…。一度は読んでおきたい日本の名作を、小学生が楽しめるように文章やさし絵などを工夫して収録。お話図解「物語ナビ」つき。

2017:4./ 153p
978-4-05-204607-0
本体 ¥940+税



毎日新聞 2017/11/26



麻雀放浪記<1>(Action Comics)

阿佐田 哲也、浜田 正則 著
双葉社
毎日新聞 2017/11/26

2017:6.
978-4-575-84992-9
本体 ¥620+税





デーミアン(光文社古典新訳文庫 KA へ 3-2)

ヘッセ 著

光文社

転校してきたデーミアンと仲良くなったエーミール。デーミアンの謎めいた人柄と思想に影響されたエーミールは、やがて真の自己を求めて深く苦悩し…。少年の魂の成長の軌跡を描いたヘッセの異色作。

2017:6./ 297p

978-4-334-75355-9

本体 ¥720+税



毎日新聞 2017/11/26



ロシア近現代と国際関係～歴史を学び、政治を読み解く～

小田 健 著

ミネルヴァ書房

長年にわたりロシアを見続けてきた元日経新聞モスクワ支局長が、「近くて遠い国」ロシアのこれまでの歩みを解説。ロシアの逸話や文化を紹介しながら近現代史をたどり、米国・中国・日本との国際関係を分析する。

2017:9./ 14p,406p,22p

978-4-623-08087-8

本体 ¥4,000+税



毎日新聞 2017/11/26



江戸の瓦版～庶民を熱狂させたメディアの正体～(歴史新書 y 072)

森田 健司 著

洋泉社

心中、敵討、火事、地震…。江戸庶民を夢中にさせた「瓦版」は、江戸市中の事件の真相を知らせる非合法出版物だった。実物の瓦版を材料に、その実像と魅力に迫る。ニュースサイト『THE PAGE』連載をもとに書籍化。

2017:7./ 221p

978-4-8003-1274-7

本体 ¥1,000+税



毎日新聞 2017/11/26



動物の賢さがわかるほど人間は賢いのか

フランス・ドゥ・ヴァール、松沢 哲郎、柴田 裕之 著

紀伊國屋書店出版部

自分の決断を悔やむラット、道具を作るカラス、人間の顔を見分けるタコ…。霊長類の社会的知能研究における第一人者が、驚くべき動物の認知の世界を、自身の手によるイラストとともに鮮やかに描き出す。

2017:8./ 412p

978-4-314-01149-5

本体 ¥2,200+税



毎日新聞 2017/11/26



戦争育ちの放埒病(銀河叢書)

色川 武大 著

幻戯書房

落伍しないだけだってめっけものだ-。昭和を追うように逝った無頼派作家・色川武大が発表した随筆から、全集および単行本未収録のものを集めた作品集。「転居」「敗戦時の上野」「王子電車」「映画病」など全 86 篇収載。

2017:10./ 411p

978-4-86488-129-6

本体 ¥4,200+税



毎日新聞 2017/11/26



シンプルな政府～“規制”をいかにデザインするか～

キャス・サンステーン、田総 恵子 著

NTT出版

積極的に経済活動に介入する「大きな政府」か、個人や企業の自由な競争に任せる「小さな政府」か。アメリカの憲法学者がナッジ(行動経済学)的アプローチで第三の道を探る。社会学者・西田亮介の解説付き。

2017:10./ 378p

978-4-7571-2366-3

本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/11/26



今のアメリカがわかる映画 100 本

町山 智浩 著

サイゾー

アメリカ激動の 10 年が、映画でわかる!2007 年の「告発のとき」から 2017 年の「ワンダーウーマン」まで、アメリカ映画 100 本を取り上げ、それらに映されたアメリカの現実を解説する。『サイゾー』連載を加筆修正。

2017:8./ 350p

978-4-86625-089-2

本体 ¥1,500+税



毎日新聞 2017/11/26



無辺光〜片山幽雪聞書〜

片山 幽雪、宮辻 政夫、大谷 節子 著

岩波書店

至高の能役者片山幽雪師の芸は、どのような精神に支えられていたのか。能の秘曲、三老女すべての舞台を勤め、最高位の秘曲である「関寺小町」を生涯に三度演じた不世出の名人の生前の言葉を通して、能の神髄を伝える。

2017:10./ 6p,301p

978-4-00-002232-3

本体 ¥3,300+税



毎日新聞 2017/11/26



日本の無戸籍者(岩波新書 新赤版 1680)

井戸 まさえ 著

岩波書店

嫡出規定、女性の再婚禁止期間、貧困など多種多様な理由で存在する「日本の無国籍者」。日本人にとって「戸籍」とは何なのか。国民を規定し、また排除する戸籍制度がいかにもろく曖昧か、歴史と多くの事例から考察する。

2017:10./ 8p,256p

978-4-00-431680-0

本体 ¥840+税



毎日新聞 2017/11/26



麻雀放浪記<2>(Action Comics)

阿佐田 哲也 著

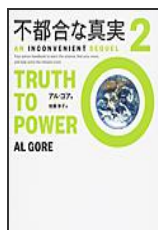
双葉社

毎日新聞 2017/11/26

2017:10.

978-4-575-85051-2

本体 ¥620+税



不都合な真実<2>

アル・ゴア、枝廣 淳子 著

実業之日本社

過去 130 年の間で、最も暑かったのは 2016 年である。もう知らんぷりは許されない!アメリカの元副大統領アル・ゴアが地球の瀕死の症例を紹介し、気候の危機への解決策を提示する。映画「不都合な真実 2」の書籍版。

2017:11./ 320p

978-4-408-42079-0

本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/11/26



世界で一番美しいサルの図鑑

京都大学霊長類研究所 編

エクスナレッジ

今まであまり明らかにされてこなかった、ヒトの仲間であるサルたちの、美しい姿と不思議な生態に迫る写真図鑑。世界中のサル約 130 種を、南米・アジア・マダガスカル・アフリカの 4 つの地域ごとに紹介する。

2017:11./ 223p

978-4-7678-2402-4

本体 ¥2,800+税



毎日新聞 2017/11/26